

Гадаадын иргэнд зориулсан мэргэшсэн асрагчийн улсын шалгалт

Нэг асуулт нэг хариулт

Монгол хувилбар

Японы Мэргэшсэн Асрагчдын Нийгэмлэг НҮТББ

Гадаадын иргэнд зориулсан
мэргэшсэн асрагчийн улсын шалгалт

Нэг асуулт нэг хариулт

Монгол хувилбар

Японы Мэргэшсэн Асрагчдын Нийгэмлэг НҮТББ

Өмнөх үг

Энэхүү ном нь гадаад иргэдэд зориулсан Японы мэргэшсэн асрагчийн улсын шалгалтын сургалтын материал(даалгаврын хураамж) бөгөөд, нэг асуулт нэг хариулт хэлбэрээр боловсруулагдсан. Улсын шалгалтад ирсэн асуултуудыг нэг асуулт нэг хариулт хэлбэрээр сайжруулан, боловсруулсан байдаг бөгөөд, шинэ чиг хандлагыг ч тооцоолон шалгалтын цар хүрээг цогцоор нь сурах боломжтой байхаар боловсруулан бүтээсэн. Нийт 713 асуулт байна. Үүнээс гадна сургалтын чухал хуудсуудыг тусад нь бий болгож, бодитоор хялбар ойлгох байдлыг бодолцож зураг хүснэгтээр баяжуулсан.

Мэргэшсэн асрагчийн шалгалтыг япон хэлээр авдаг тул шалгалтын асуултад дасан ажиллах явдлыг зорилго болгож, хичээл тус бүрийн асуултыг орчуулалгүйгээр, зөвхөн тайлбарыг орчуулаад байна.

Мөн, японы асаргаанд суралцах гадаад улсын хүмүүст ойлгомжтой байлгах үүднээс номын япон хэлний эх дээрх тайлбарыг Японы мэргэжилтнээр хянуулсан.

Энэхүү ном нь Японы асаргаанд суралцах гадаад улсын хүмүүсийн Мэргэшсэн асрагчийн шалгалтад бэлдэхэд ашиглах нь мэдээжийн хэрэг бөгөөд, Японы асаргааны ажлын талбар, мөн эх орондоо асаргаа хийх та бүхний хувьд асаргааны мэргэжлийн мэдлэгийг гүнзгийрүүлэхэд ашиглагдаж байгаасай гэж хүсэж байна.

Нэмж дурдахад энэхүү ном нь Эрүүл мэнд, Хөдөлмөрийн Яам Тусламжийн хөтөлбөр "Асаргааны Япон хэл сурахад дэмжлэг үзүүлэх төсөл" -ийг ашиглан боловсруулагдсан.

Японы Мэргэшсэн Асрагчдын Нийгэмлэг НҮТББ

Гадаадын иргэнд зориулсан Асаргааны сургалтын материалын хянан шалгах зөвлөл

Гарчиг

Өмнөх үг

Энэхүү номыг ашиглах заавар

- 1 Хүн хоорондын хүндлэл ба бие даасан байдал Q001•A001
- 2 Хүний харилцаа ба харилцаа холбоо Q005•A005
- 3 Нийгмийн тухай ойлголт Q009•A009
- 4 Асаргааны үндэс Q026•A026
- 5 Харилцааны арга техник Q039•A039
- 6 Амьдралыг дэмжих арга технологи Q049•A049
- 7 Асаргааны шат дараалал Q072•A072
- 8 Өсөлт хөгжил ба хөгшрөлийн тухай ойлголт .. Q081•A081
- 9 Тэнэгрэлийн талаарх ойлголт Q092•A092
- 10 Хөгжлийн бэрхшээлийн ойлголт Q104•A104
- 11 Бие ба сэтгэлийн бүтэц Q117•A117
- 12 Эмнэлзүйн тусламж Q133•A133

Энэхүү номыг ашиглах заавар

"Гадаадын иргэнд зориулсан мэргэшсэн асрагчийн улсын шалгалт нэг асуулт нэг хариулт" нь Японы асаргааны ажилтны шалгалтад тэнцэхээр зорьж буй гадаад иргэнд зориулсан шалгалтад бэлдэхэд ашиглах сургалтын материал юм.

- Асуулт(Q) ба хариулт(A)-аар хангасан бөгөөд, сурахад хялбар байдлаар хуудсуудыг тохируулсан.(жишээ: Q001 → A001) [Сургах гол санаа](G) -ийг G001 гэж оруулсан болно.
- Энэ номонд Мэргэшсэн асрагчийн өмнөх шалгалтад ирсэн асуултуудад тулгуурласан нэг асуулт нэг хариулт хэлбэрээр сэдэв тус бүрээр жагсаасан.
- Асуултын хариуг ○(зөв) эсвэл ×(буруу) гэж тэмдэглэнэ. Мөн асуултын текст нь зөв тайлбар, эсвэл буруу тайлбар болон нэмэлт мэдээлэл зэргийн тайлбаруудыг оруулсан болно.
- Сэдвийн дараагаар [Сургах гол санаа]-г оруулсан зүйл ч байгаа. [Сургах гол санаа] нь тухайн сэдвийн хүрээнд цээжлэн тогтоолгох агуулгыг зураг болон хүснэгт ашиглан нүдээр харж хялбар ойлгох байдлаар нэгтгэн оруулсан.



1

人間の尊厳と自立



もん だい 問題



1-
001

ざくせい えんめい ちりょう たい い し けつてい けいかくしょ りようしゃ い ころ
作成した延命治療に対する意思決定の計画書は、利用者の意向で
へんこう
変更することができる。

1-
002

えんめい ちりょう たい い し けつてい けいかくしょざくせい ほんにん い し かくにん
延命治療に対する意思決定の計画書作成における本人の意思確認の
はな あ いち ど じっし
ための話し合いは、一度だけ実施する。

1-
003

えんめい ちりょう たい い し けつてい けいかくしょ ざいたく ひょういん ちりょう
延命治療に対する意思決定の計画書は、在宅ではなく病院での治療
そうてい ざくせい
を想定して作成する。

1-
004

かい こ ふく しよく りようしゃ あずか りよう じ こ けつてい
介護福祉職は、利用者が自ら利用するサービスを自己決定できるよ
うに、必要な情報を提供する必要がある。

1-
005

こん ぞ じたく せいかつ けいぞく ふ あん はな
今後も自宅での生活を継続したいが、そのことに不安があると話す
りようしゃ し せつ にゆうきよ かんが おうとう
利用者に、「施設に入居することを考えたらどうですか」と応答した。

1-006

ある 歩くことが不安と訴える消極的な利用者に対し、ある せつとく 歩くように説得する。

1-007

エンパワメント（empowerment）とは、利用者のもっている力に注目し、その力を引き出していく考え方である。

1-008

アドボカシー（advocacy）とは、利用者の意思を代弁することを表す用語である。

1-009

1960年代後半からアメリカで展開した自立生活運動では、障害者の選択による自己決定の尊重を主張している。

1-010

障害者の自立生活は、施設や病院において実現される。

1-011

自立支援では、利用者自らが自分の意思で行動するという意欲をもつことが大切である。

1-012

利用者が意欲をもたない場合も、介護福祉職は自立支援のためにサービスの利用を強く勧める。

1-013

自立支援とは、「すべて自分でできるようにするための支援」をいう。

1-014

ノーマライゼーション（normalization）の理念は、すべての人間が尊重され、ありのままの状態ですべての人間が普通に生活していくことを目指すものである。

1-015

認知症高齢者には、安全のため部屋から出られないように外から錠剤する。

2

人間関係と コミュニケーション



もん だい 問題



2-
001

たしや ぼめん じこかくち じこ かんじょう うご
他者とのコミュニケーション場面での自己覚知は、自己の感情の動
きとその背景を洞察することである。

2-
002

じこかくち じこ かちかん たしや あ
自己覚知とは、自己の価値観を他者に合わせることである。

2-
003

りようしゃ しんらいかんけい こうちく かいごふくしよく はな て てっ
利用者との信頼関係を構築するためには、介護福祉職が話し手に徹
するのがよい。

2-
004

う かお りようしゃ じぶん きも がまん
浮かない顔をしている利用者に「自分の気持ちを我慢しなくてもい
いですよ」と話しかけた。これはバイステック（Biestek, F.）の
げんそく じこ けつてい げんそく さ
7原則のうち、自己決定の原則を指す。

2-
005

じこ かいじ あいて じぶん よ おも おこな
自己開示は、相手に自分のことを良く思ってもらうために行う。

2-006

自己開示を行うことで、ジョハリの窓（Johari Window）の開放された部分（open area）が広がる。

2-007

バイステック（Biestek, F.）の7原則の1つである非審判的態度とは、介護福祉職の価値観で判断せずに利用者とかかわることである。

2-008

バイステック（Biestek, F.）の7原則の1つである個別化とは、利用者を個人としてとらえることである。

2-009

利用者との関係を構築するため、利用者の生活史を尊重してコミュニケーションをとるとよい。

2-010

盲ろう者（目と耳の両方が不自由な人）のコミュニケーション方法として触手話がある。

2-011

利用者の感情に共鳴して、同情的にかかわることを、共感的態度という。

2-012

聴覚障害のある利用者との間で筆談を行うときは、キーワードを活用して内容を伝達するとよい。

2-013

筋萎縮性側索硬化症（amyotrophic lateral sclerosis：ALS）で人工呼吸器装着により発声が困難な人に用いるコミュニケーション方法の1つとして、透明文字盤がある。

2-014

筆談は、中途失聴者が用いることが多い。

2-015

筆談は、多人数での双方向コミュニケーションに有効である。

3

社会の理解



問題



3-001

自分が生まれ育った家族を、じぶん うそだ かぞく てい い かぞく定位家族という。

3-002

親族とは、3親等内の血族、しんぞく しんとうない けつぞく はいぐうしゃ しんとうない いんぞく配偶者、6親等内の姻族をいう。

3-003

家族の機能のうち衣食住などの生活水準を維持しようとする機能は、かぞく きのう いしょくじゅう せいかつすいじゅん い じ せいめい い じ きのう生命維持機能である。

3-004

子育てにより子どもを社会化する機能は、こ そだ こ しゃかい か きのう けいせい かパーソナリティの形成化機能である。

3-005

家族の機能のうち介護が必要な構成員を家族で支える機能は、かぞく きのう かいご ひつよう こうせいいん かぞく ささ きのうケア機能である。

3-006

ち いききょうせいしゃかい じゅうみん ささ あ じ ぶん かつやく
地域共生社会は、すべての住民が支え合い、自分らしく活躍できる
ち いき ちい けい せい しゃ かい じゅう ぶん ささ あ じ ぶん かつやく
地域コミュニティの創出を目指している。

3-007

ち いききょうせいしゃかい こうれいしゃぶん や そうだん し えんたいせい きょう か とつ か
地域共生社会は、高齢者分野の相談支援体制の強化に特化している。

3-008

とくてい ひ えい り かつどうほうじん ほうじん しゅうえき あ きん
特定非営利活動法人（NPO 法人）は、収益を上げることが禁じら
れていてる。

3-009

にんていとくてい ひ えい り かつどうほうじん ぜいせいじょう ゆうぐう そ ち う
認定特定非営利活動法人は、税制上の優遇措置を受けることができ
る。

3-010

ち いき き の う たか ひつよう
地域の機能を高めるために、ソーシャルキャピタルは必要である。

3-011

たいしやう ち いき ふく
エンパワメントの対象には、地域が含まれている。

3-012

はたら かたかいかく もくてき はたら ひとびと おう た よう はたら
「働き方改革」の目的は、働く人々のニーズに応じた、多様な働き
かた せんたく しゃかい じつげん はか
方を選択できる社会の実現を図ることにある。

3-013

じつげん よ か じ かん ゆうこう かつ
ワーク・ライフ・バランスを実現するために、余暇時間の有効な活
よう き たい
用が期待されている。

3-014

げんざい に ほん こよう ほ けん かにゅうりつ せい き こよう ひ せい き こよう さ
現在の日本の雇用保険の加入率は、正規雇用と非正規雇用で差がみ
られる。

3-015

に ほん さい い じょう もの しゅうぎょうりつ ねん へいせい ねん い こうげん
日本の65歳以上の者の就業率は、2011年（平成23年）以降減
しょう
少している。

3-016

げんざい に ほん こようじやうきやう ひ せい き こよう わりあい ぜん こようしやうさう ぶん
現在の日本の雇用状況は、非正規雇用の割合が全雇用者数の3分
うわまわ
の1を上回っている。

3-017

げんざい に ほん のうそん ぶ じんこうげんしょう か そ か かん わ
現在の日本では、農村部の人口減少（過疎化）が緩和されている。

3-018

としぶ ちゅうしんぶ くどう かげんしょう お
都市部では中心部の空洞化現象が起きている。

3-019

ち いきほうかつ じ じょ こうてき ふ じょ り よう みづか
地域包括ケアシステムにおける自助は、公的扶助を利用して、自ら生活を維持することをいう。

3-020

ち いきほうかつ きょうじょ しゃかい ほ しょうせい ど ふく
地域包括ケアシステムにおける共助は、社会保障制度に含まれない。

3-021

ち いきほうかつ こうじょ じ じょ こ じょ きょうじょ たいおう
地域包括ケアシステムにおける公助は、自助・互助・共助では対応できない生活困窮等に対応する。

3-022

ち いきほうかつ ささ こ じょ ち いきふく し こうじょう じゅうみん
地域包括ケアシステムを支える互助は、地域福祉向上のための住民の支え合いを目指している。

3-023

しゃかい ほ しょう たいしょう かい こ じょう か だいい かか ひとびと ふく
社会保障の対象は、介護上の課題を抱えた人々を含んでいる。

3-024

しゃかい ほ しょう せいかつ あんてい そこ ひとびと たい
社会保障は、生活の安定が損なわれた人々に対して、セーフティネットとしての機能を果たしている。

3-025

いく じ かい こ きゅうぎょうほう いく じ きゅうぎょう かい こ きゅうぎょうとういく じ また か ぞくかい こ おこな
「育児・介護休業法（育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律）」において契約社員は、育児休業を取得できないと定められている。

3-026

かい こ きゅうぎょう たいしょう か ぞくひとり れんぞく しゅとく
介護休業は、対象家族一人につき連続して取得しなければならないと定められている。

3-027

いく じ きゅうぎょう かい こ きゅうぎょう さき せい ど か
育児休業は介護休業よりも先に制度化された。

3-028

パートやアルバイトは、ろうどうしゃさいがい ほ しょう ほ けんせい ど ほ けんきゅう ふ たいしょう
パートやアルバイトは、労働者災害補償保険制度の保険給付の対象である。

3-029

ろうどうしゃさいがい ほ しょう ほ けんせい ど ほ けんりょう こ ようぬし ろうどうしゃ ふ
労働者災害補償保険制度の保険料は、雇用主と労働者がそれぞれ負担する。

3-030

通勤途上の事故は、労働者災害補償保険制度の給付対象外である。

3-031

従業員がいない自営業者は、労働者災害補償保険制度の保険給付の対象ではない。

3-032

日本国憲法第 25 条で定められている権利は、生存権である。

3-033

社会福祉法第 1 条は、「福祉サービス利用者の利益の保護及び地域福祉の推進を図る」ことを規定している。

3-034

2015 年度（平成 27 年度）以降の後期高齢者医療制度の財源で、最も割合が大きいものは、後期高齢者の保険料である。

3-035

2015 年度（平成 27 年度）以降の社会保障給付費の財源では、社会保険料の占める割合が最も大きい。

3-036

2015 年度（平成 27 年度）以降の生活保護費の財源内訳は、社会保険料と税である。

3-037

「人口推計」によれば、2011 年（平成 23 年）以降、総人口は減少し続けている。

3-038

介護保険法第 1 条は高齢社会対策の基本理念や基本となる事項を規定している。

3-039

介護保険法に契約制度が導入されたことにより、民間営利企業がサービス事業者として参入できるようになった。

3-040

2018 年度（平成 30 年度）に創設された共生型サービスの対象となるサービスに、通所介護（デイサービス）は含まれる。

3-041

2018 年度（平成 30 年度）に創設された共生型サービスの対象となるサービスに、通所リハビリテーションは含まれる。

3-042

2018 年（平成 30 年）の介護保険制度改正に伴い、介護医療院が創設された。

3-043

2018 年（平成 30 年）の介護保険制度改正に伴い、定期巡回・随時対応型訪問介護看護が創設された。

3-044

2015 年（平成 27 年）の介護保険制度改正に伴い、在宅医療・介護連携推進事業の地域支援事業への位置づけが示された。

3-045

2018 年（平成 30 年）の介護保険制度改正に伴い、地域包括支援センターに認知症連携担当者が配置された。

3-046

介護保険制度の第一号被保険者は、65 歳以上の者である。

3-047

介護保険制度の第一号被保険者の保険料は、都道府県が徴収する。

3-048

地域支援事業は、「介護予防・日常生活支援総合事業」「包括的支援事業」「任意事業」の 3 事業に分けられるが、家族介護支援事業は、介護予防・日常生活支援総合事業に含まれる。

3-049

予防給付は、介護予防・日常生活支援総合事業に含まれる。

3-050

地域支援事業のうち権利擁護事業は、介護予防・日常生活支援総合事業に含まれる。

3-051

第一号訪問事業（訪問型サービス）は、介護予防・日常生活支援総合事業に含まれる。

3-052

2018 年（平成 30 年）の介護保険制度改正に伴い、介護保険制度の利用者の補足給付の支給要件に資産要件が加わった。

3-053

介護保険制度における居宅介護サービス計画費の自己負担はない。

3-054

2018 年（平成 30 年）の介護保険制度改正に伴い、一定以上の所得のある利用者に対して 3 割負担が導入された。

3-055

介護保険のサービス事業所の対応に不満がある場合、介護保険審査会に申し出る。

3-056

介護保険制度における地域ケア会議は、個別ケースの課題分析等を行うことによる地域課題の把握を目的としている。

3-057

障害福祉計画に関して厚生労働大臣は、基本的な指針を定めなければならない。

3-058

障害福祉計画に関して市町村による策定は、努力義務である。

3-059

障害福祉計画と障害児福祉計画は、計画期間が同じである。

3-060

障害者基本計画において文化芸術活動・スポーツの振興についての目標設定をしなければならない。

3-061

「障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）」には「不当な差別的取り扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」が規定されている。

3-062

障害福祉サービス（居宅介護）を利用するには、居住する市町村の相談窓口に支給申請をする。

3-063

2012 年（平成 24 年）の「障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律）」の改正により、放課後や休日に児童・生徒の活動を支援する放課後等デイサービスが創設された。

3-064

2016 年（平成 28 年）の「障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律）」の改正により、一人暮らしを希望する障害者に対して、地域生活を支援する自立生活援助が創設された。

3-065

2016 年（平成 28 年）の「障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律）」の改正により、就労定着支援が創設された。

3-066

じゅう ど ほうもんかい ご しょうがい し えん く ぶん い じょう り ようしゃ り よう
重度訪問介護は、障害支援区分 4 以上の利用者でなければ利用で
きない。

3-067

こうどうえん ご ち てきしょうがいしゃ がいいつ し えん
行動援護は、知的障害者のための外出支援サービスである。

3-068

ねん へいせい ねん じ どうふく し ほう かいせい い りょうてき
2012 年（平成 24 年）の「児童福祉法」の改正により、医療的ケ
アを必要とする障害児への支援として、医療型障害児入所施設が創
設された。

3-069

しょうがいしゃ し えん せんもんしよく せいしん ほ けんふく し し しん り けん さ じっ し
障害者を支援する専門職として精神保健福祉士は、心理検査を実施
して精神面の判定を行う。

3-070

しょうがいしゃ し えん せんもんしよく さ ぎょうりょうほう し しゅげい こうさく さ ぎょう
障害者を支援する専門職として作業療法士は、手芸や工作の作業、
家事の訓練を行う。

3-071

しょうがいしゃ し えん せんもんしよく げん ご ちやうかく し ちやうかくけん さ げん ご くん
障害者を支援する専門職として言語聴覚士は、聴覚検査や言語訓
練、嚥下訓練を行う。

3-072

しょうがいしゃそうごう し えんほう しょうがいしゃ にちじょうせいかつおよ しゃかいせいかつ そうごうてき し
「障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支
援するための法律）」における補装具には、車いすが含まれる。

3-073

しょうがいしゃそうごう し えんほう しょうがいしゃ にちじょうせいかつおよ しゃかいせいかつ そうごうてき し
「障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支
援するための法律）」における補装具には、手すりが含まれる。

3-074

しょうがいしゃそうごう し えんほう しょうがいしゃ にちじょうせいかつおよ しゃかいせいかつ そうごうてき し
「障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支
援するための法律）」により、地方公共団体が設置する協議会の機
能として障害福祉計画の策定が規定されている。

3-075

しょうがいしゃそうごう し えんほう しょうがいしゃ にちじょうせいかつおよ しゃかいせいかつ そうごうてき し
「障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支
援するための法律）」により、市町村の役割として自立支援給付と
地域生活支援事業の実施が規定されている。

3-076

ねん へいせい ねん ぜんこくとうけい せいねんこうけんせい ど
「2018 年（平成 30 年）の全国統計」によれば、成年後見制度の
補助、保佐、後見のうち、最も多い申立ては後見である。

3-077

ねん へいせい ねん ぜんこくとうけい しんぞく い がい とうけん
「2018 年（平成 30 年）の全国統計」によれば、親族以外の後見
人が約 8 割を占めている。

3-078

2015 年（平成 27 年）の「個人情報保護法（個人情報の保護に関する法律）」の改正では、不当な差別や偏見が生じないように要配慮個人情報の規定され、ここには心身の障害が含まれている。

3-079

任意後見制度では、候補者のなかから家庭裁判所が成年後見人を選任する。

3-080

虐待を受けたと思われる障害者を発見した場合は、速やかに市町村または都道府県に通報しなければならない。

3-081

社会福祉法人は収益事業を実施することができる。

3-082

「消費者契約法」では契約した事業者が不当な勧誘をした場合、消費者は一度結んだ契約でも 5 年以内なら取り消すことができる。

3-083

社会福祉法人は、評議員会の設置が任意である。

3-084

特定健康診査には、生活習慣病の検査が含まれる。

3-085

特定健康診査には、がん検診が含まれる。

3-086

特定健康診査の対象は 75 歳以上の者である。

3-087

サービス付き高齢者向け住宅では、各居住部分に台所、水洗便所、収納設備、洗面設備及び浴室の設置が義務づけられている。

3-088

サービス付き高齢者向け住宅では、食事の提供が義務づけられている。

3-089

サービス付き高齢者向け住宅では、入居者は必要に応じて、介護保険サービスの利用ができる。

3-
090

せいかつ こんきゆうしゃ じ りつ し えんぽう せいかつ こんきゆうしゃ たい じ りつ し えんさく きょう か
生活困窮者自立支援法は、生活困窮者に対する自立支援策を強化し
て、その自立促進を図ることを目的としている。

3-
091

せいかつ ほ ご ぽう ぽう そくせい げん り し さん のうりよくとう かつよう
生活保護法における補足性の原理とは、資産・能力等を活用したう
えで保護を行うことをいう。

3-
092

せいかつ ほ ご せ たい たん い じつ し
生活保護は、世帯を単位として実施される。

3-
093

ねんきん か どうしゅうにゅう こうれいしゃ せいかつ ほ ご たいしゅう
年金や稼働収入のある高齢者は、すべて生活保護の対象にならない。

3-
094

せいかつ ほ ご せい ど じゅうたく ふ じょ きんせんきゅう ふ や ちん じゅうたく しゅう
生活保護制度における住宅扶助は、金銭給付として家賃や住宅の修
理・維持に必要な費用も対象としている。

4

介護の基本



問題



4-001

経済連携協定（Economic Partnership Agreement）に基づく介護福祉士候補者等の受け入れは、2008 年度（平成 20 年度）から始まった。

4-002

経済連携協定（Economic Partnership Agreement）に基づく介護福祉士候補者等の受け入れ施設の要件は、常勤介護職員の 4 割以上が介護福祉士であることである。

4-003

経済連携協定（Economic Partnership Agreement）に基づく介護福祉士候補者は、介護福祉士として介護業務に従事する限り、日本に在留できる。

4-004

社会福祉士及び介護福祉士法第 44 条の 2 では、「誠実義務」が規定されている。

4-005

社会福祉士及び介護福祉士法第 45 条では、「信用失墜行為の禁止」が規定されている。

4-006

しゃかいふくし し およ かいご ふくし し ほうだい じょう
社会福祉士及び介護福祉士法第 47 条の 2 では、「資質向上の責務」
が規定されている。

4-007

かいご じゅう じょう もの かいご ふくし し な の
介護に従事している者は、介護福祉士を名乗ることができる。

4-008

かいご ふくし し ぎょう かいご しゃ たい かいご かん しどう ふく
介護福祉士の業として、介護者に対する介護に関する指導が含まれ
る。

4-009

きん こ いじょう けい しょ しつこう お しつこう う
禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、または執行を受ける
ことがなくなった日から起算して 2 年を経過しない者は介護福祉
士となることができない。

4-010

かいご ふくし し どうろく と け とり け ひ き さん
介護福祉士の登録を取り消され、その取消しの日から起算して
2 年を経過しない者は介護福祉士となることができない。

4-011

かいご ふくし し ひ みつ ほ じ ぎ む い はん ば あい ばつそく ねん い
介護福祉士は秘密保持義務に違反をした場合、罰則により 1 年以
下の懲役または 30 万円以下の罰金に処せられる。

4-012

かいご ふくし し し けん こうかく ひ かいご ふくし し な の
介護福祉士試験に合格した日から、介護福祉士を名乗ることができ
る。

4-013

り ようしゃ せいかつ しつ たか かいご ふくし し く あ かた
利用者の生活の質（QOL）を高めるための介護福祉職の在り方と
して、どの利用者に対しても同じ方法で介護をする。

4-014

かいご ふくし し く し せつ にゅうしよ り ようしゃ じ こ けつてい うなが
介護福祉職は、施設に入所する利用者の自己決定を促すはたらきか
けが重要である。

4-015

かいご ふくし し く おこな じ りつ む し えん た しゃ し えん う
介護福祉職が行う自立に向けた支援とは、他者の支援を受けずに、
利用者自らの力で生活できる状態にすることである。

4-016

かいご ふくし し く おこな じ りつ む し えん り ようしゃ かいご う
介護福祉職が行う自立に向けた支援では、利用者が介護を受けてい
ることを理由に社会参加の機会が失われることがないように支援する
ことである。

4-017

ICF（International Classification of Functioning, Disability
and Health：国際生活機能分類）の構成要素として、利用者の
疾病は「健康状態」にあたる。

4-018 ICF（International Classification of Functioning, Disability and Health：国際生活機能分類）の構成要素として、利用者がレクリエーションで歌の伴奏をすることは、「参加」にあたる。

4-019 ICF（International Classification of Functioning, Disability and Health：国際生活機能分類）の構成要素として、利用者の過去の職業は「個人因子」にあたる。

4-020 ICF（International Classification of Functioning, Disability and Health：国際生活機能分類）の構成要素の組み合わせとして、「車いすを使用して、美術館に行く」ことは、環境因子と心身機能の関連を表している。

4-021 ICF（International Classification of Functioning, Disability and Health：国際生活機能分類）の構成要素の組み合わせとして、「ストレスが溜まると、活力が低下する」ことは、環境因子と心身機能の関連を表している。

4-022 ICF（International Classification of Functioning, Disability and Health：国際生活機能分類）の構成要素の組み合わせとして、「床面の性状が柔らかいと、バランスを崩す」ことは、環境因子と心身機能の関連を表している。

4-023 「平成 30 年版高齢社会白書」（内閣府）で示された、65 歳以上の者の家庭内事故の発生割合が最も高い場所（屋内）は居室である。

4-024 認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）では、利用者それぞれの要求には応えられないので、同じ日課で過ごしてもらう。

4-025 認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）では、利用者の情報収集を行う際に、現在よりも過去の身体的・精神的状態の把握が優先される。

4-026 認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）では、入居後も、利用者のなじみのある人や店との関係を継続していくために必要な支援を行うことが適切である。

4-027 訪問介護事業所のサービス提供責任者は、具体的な援助目標および援助内容を記載した訪問介護計画を作成する。

4-028 訪問介護事業所のサービス提供責任者は、判断能力が十分でない人に対して、日常的な金銭管理を行う。

4-029 訪問介護事業所のサービス提供責任者は、居宅サービス事業者を招集して、介護保険に規定されるサービス担当者会議を主催する。

4-030

てい き じゅんかい ずい じ たいおうがたほうもんかい こ かん こ
定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスのオペレーターは、介
ご ふく し し にな
護福祉士が担うことができる。

4-031

てい き じゅんかい ずい じ たいおうがたほうもんかい こ かん こ り ようしや じょうたい へん
定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスは、利用者の状態の変
か おう ずい じ ほうもん り よう
化に応じて、随時訪問サービスを利用することができる。

4-032

てい き じゅんかい ずい じ たいおうがたほうもんかい こ かん こ よう し えんしや ようかい こ しや
定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、要支援者、要介護者のどち
か おう ずい じ ほうもん り よう
らも利用できる。

4-033

しょう き ぼ た き のうがたきよたくかい こ ちよう き かん しゅくはく もくてき
小規模多機能型居宅介護は、長期間の宿泊を目的としている。

4-034

しょう き ぼ た き のうがたきよたくかい こ と どう ふ けんいき ていきょう おこな
小規模多機能型居宅介護は、都道府県域でのサービス提供を行う。

4-035

かん こ しょう き ぼ た き のうがたきよたくかい こ かん こ かい こ いったいてき ていきょう
看護小規模多機能型居宅介護は、看護と介護を一体的に提供する。

4-036

たん き にゅうしよせいかつかい こ り ようしや かい こ ろうじんふく し し せつ にゅうしよ もう こ
短期入所生活介護の利用者は、介護老人福祉施設への入所の申し込
もの かぎ
みをした者に限られる。

4-037

かい こ よ ぼう にちじょうせいかつ し えんそうどう じ ぎょう かい こ よ ぼう せいかつ し えん じ
介護予防・日常生活支援総合事業の介護予防・生活支援サービス事
ぎょう ほうもんがた よう し えんしや き ほん がいとうしや
業の訪問型サービスは、要支援者および基本チェックリスト該当者
たい そう じ せんたくとう にちじょうせいかつじょう し えん ていきょう
に対し、掃除、洗濯等の日常生活上の支援を提供するサービスであ
る。

4-038

つうしよかい こ じ ぎょうしや ひ じょうさいがいたいさくけいかく さくせい さだ
通所介護事業者には、非常災害対策計画の作成が定められている。

4-039

ほうもんかい こ じ ぎょうしや せいとう り ゆう ていきょう こぼ
訪問介護事業者は、正当な理由なくサービスの提供を拒んではなら
ない。

4-040

かい こ ろうじんふく し し せつ にゅうしよしや がいしゅつ き かい かく ほ つと
介護老人福祉施設は、入所者の外出の機会を確保するよう努めなけ
ればならない。

4-041

かい こ じっせん た しゅくしゅれんけい い し ちゅうしん
介護実践における多職種連携では、医師が中心となる。

4-042

介護実践における多職種連携では、民生委員やボランティアも、多職種連携チームの一員である。

4-043

介護実践における医療と介護の連携とは、利用者の体調不良時に医療機関を受診させることをいう。

4-044

介護実践における多職種連携では、利用者のケアの方向性に関する情報を共有して、課題の解決に取り組む。

4-045

介護福祉職の職務上の倫理として、介護の技術が伴わなくても、利用者の要望を最優先に実施することは適切である。

4-046

介護福祉職の職務上の倫理として、利用者が求めた医行為を実施することができる。

4-047

介護福祉職の職務上の倫理として、利用者のプライバシーに関する情報を取り扱う際は、利用者本人や家族に説明して同意を得る必要がある。

4-048

暴力をふるう利用者には自室から出られないようにする必要がある。

4-049

おむつ交換をスムーズに行うために、利用者の居室（個室）のドアを開けておく。

4-050

ベッドから転落した利用者が「大丈夫」と言ったが、医療関係者に連絡し連携を行った。

4-051

利用者から、入院しているほかの利用者の病状を聞かれたので話した。

4-052

利用者が車いすから立ち上がると危険なため、介護福祉職の判断で、腰ベルトをつけた。

4-053

意識消失とけいれん発作を起こした利用者の個人情報救急隊員に提供する場合、利用者本人や家族への説明と同意がなくとも提供することができる。

4-054

し ていかい こ じ ぎょうしゃ たんとうしやかい ぎ り ようしや こ じんじょうほう ていきよう
指定介護事業者が、サービス担当者会議に利用者の個人情報を提供
する場合はあらかじめ利用者本人や家族の同意が必要である。

4-055

し せつ こうほうとう り ようしや かおじやしん し よう ば あい り ようしやほんにん か
施設の広報等に利用者の顔写真を使用する場合は、利用者本人や家
族への説明と同意が必要である。

4-056

にゅうしよ し せつ てんきよ ば あい てんきよさき し せつ もと おう り ようしや
入所施設を転居する場合、転居先の施設の求めに応じて、利用者の
個人情報を提供する場合でも、現在入所している施設は、利用者
本人や家族への説明と同意が必要である。

4-057

かい こ ろうじんふく し し せつ ぼうさいたいさく しょうぼうほう ねん
介護老人福祉施設における防災対策では、消防法において、年
1回以上の消火・避難訓練が義務づけられている。

4-058

さいがいたいさく き ほんほう もと ひ なんこうどうよう し えんしやめい ぼ さくせい し ちょうそんちょう
災害対策基本法に基づき、避難行動要支援者名簿の作成は市町村長
に義務づけられている。

4-059

こうれいしやかい こ し せつ たいせいおうしよく きゅうきん ほ
高齢者介護施設で、MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）の保
菌者が確認されたときは、入所者全員の保菌の有無を調べる。

4-060

こうれいしやかい こ し せつ たいせいおうしよく きゅうきん ほ
高齢者介護施設で、MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）の保
菌者が確認されたときは、保菌者はレクリエーションへの参加を制
限する。

4-061

かい こ ろうじんふく し し せつ かんせんたいさく いんかい かいさい ぎ
介護老人福祉施設は、感染対策のための委員会を開催することが義
務づけられている。

4-062

こうれいしやかい こ し せつ かんせんたいさく せんめんじよ きょうよう
高齢者介護施設の感染対策として、洗面所のタオルは共用にする。

4-063

こうれいしやかい こ し せつ にゅうしよしや けんこうじょうたい い じょう はつけん い
高齢者介護施設の入所者の健康状態の異常を発見したら、すぐに医
師や看護師に報告する。

4-064

こうかん つか す て ぶくろ ちゃくよう おこな き ほん
おむつ交換は、使い捨て手袋を着用して行うことが基本である。

4-065

も つ しょうこうぐん とくちょう む き
燃え尽き症候群（バーンアウト（burnout））の特徴として、無気
力感、疲労感や無感動がみられる。

4-066

「育児・介護休業法（育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律）」に基づく育児休業期間は、子が満3歳になるまでである。

4-067

「育児・介護休業法（育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律）」に基づき要介護状態にある家族の通院の付添いをするときは、介護休暇を取得できる。

4-068

「育児・介護休業法（育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律）」に基づく介護休業とは、2週間以上要介護状態が続いている家族を介護するためのものである。

4-069

「ストレスチェック制度」を用いたストレスチェックは、労働者数50人以上の事業者に義務づけられている。

4-070

「ストレスチェック制度」を用いたストレスチェックは、労働者のメンタルヘルス不調の未然防止が主な目的である。

4-071

「ストレスチェック制度」を用いたストレスチェックは、各事業所で1年に1度実施することが規定されている。

5

コミュニケーション技術



もん だい
問題



5-
001

ちよくめん か ぎ ほう り ようしゃ かんじょう こうどう む じゅんてん してき
直面化の技法とは、利用者の感情と行動の矛盾点を指摘することである。

5-
002

い か ぎ ほう あい て はな ないよう せい り つた
言い換えの技法とは、相手が話した内容を、整理して伝えることである。

5-
003

めいかく か ぎ ほう あい て はな
明確化の技法とは、相手がまだ話していないこと、はっきりしていないことや感情を明らかにしていく技法である。

5-
004

と しつもん
閉ざされた質問とは、「はい」や「いいえ」だけで答えられる質問である。

5-
005

い よく てい か ひと き ほん かんが かた か
意欲が低下した人とのコミュニケーションの基本は、考え方を考えるように促すことである。

5-006

意欲が低下した人とのコミュニケーションの基本は、意欲低下の背景を考えることである。

5-007

意欲が低下した人とのコミュニケーションの基本において、自己決定してもらうことは避ける。

5-008

視覚障害のある人とのコミュニケーションで、方向を示すときは「あちら」「そちら」と表現する。

5-009

傾聴とは、ただ話を聞くことである。

5-010

介護福祉職が行う傾聴において、利用者が話す内容を介護福祉職の価値観で判断する。

5-011

共感的な態度とは、相手がもっている感情を察することをいう。

5-012

受容とは、否定的感情を抑圧することをいう。

5-013

開かれた質問をする目的には、初対面の利用者と会話を始めるときに緊張をほぐすきっかけをつくることがある。

5-014

開かれた質問をするときは、話す気分になれず、口数が少ない利用者とも会話を続けることが大切である。

5-015

開かれた質問は、漠然としていて伝わらない利用者の考えを明確にすることができる。

5-016

閉ざされた質問は、重度の認知症（dementia）でコミュニケーション能力が低下している利用者には負担をかける。

5-017

閉ざされた質問はあまり話をしなくてよいので、できるだけ活用する。

5-018

こうおんしょうがい ひと はなし 構音障害のある人と話をするときには、はっきりと発音するように促す。

5-019

かんかくせいしつご ひと ぶんぽう あやま い み こと ば じ ぶん あたら 感覚性失語症のある人は、文法の誤りや意味のない言葉、自分で新しい言葉をつくることが多い。

5-020

うんどうせいしつご ひと はなし え しゃしん かつよう 運動性失語症のある人と話をするときには、絵や写真を活用したり、閉ざされた質問で質問する。

5-021

ちようかくしょうがい ひと はなし てん じ もち 聴覚障害のある人と話をするときには、点字を用いる。

5-022

ろうじんせいなんちよう ひと ほ ちよう き ゆうこう 老人性難聴のある人とのコミュニケーションでは、補聴器が有効である。

5-023

し かくしょうがい ひと ちようかく しょつかく きやうかく 視覚障害のある人とのコミュニケーションでは、聴覚、触覚、嗅覚を活用する。

5-024

し かくしょうがい ひと はなし こえ きようじやく じゅんげん こと かつよう 視覚障害がある人と話をするときには、声の強弱などの準言語の活用は控える。

5-025

かいごふくしあき かい けいちよう かい わ わ だい かいご ぶんく し しょく かんしん 介護福祉職が行う傾聴においては、会話の話題を介護福祉職の関心で展開する。

5-026

かいごふくしあき かいご ぶんく し しょく おこな けいちよう り しようしや たいけん きやつかんてき じ じつ は あく 介護福祉職が行う傾聴は、利用者が体験した客観的事実の把握を目的とする。

5-027

かいごふくしあき かいご ぶんく し しょく おこな けいちよう り しようしや ちんもく じ かん たいせつ 介護福祉職が行う傾聴においては、利用者が沈黙する時間も大切に

5-028

よく じようたい 抑うつ状態（depressive state）の利用者への介護福祉職の対応として、時には沈黙している時間を共有する。

5-029

よく じようたい 抑うつ状態（depressive state）の利用者への介護福祉職の対応として、会話を促す。

5-030

よく じょうたい (depressive state) の利用者への介護福祉職の対応として、気晴らしに散歩に誘う。

5-031

よく じょうたい (depressive state) の利用者への介護福祉職の対応として、見守っていることを伝える。

5-032

じょじつたい じょうほう こうもくべつ せい り もち ぶんたい
叙述体とは、情報を項目別に整理するとき用いる文体である。

5-033

ようやくたい もんだい めいかく もち ぶんたい
要約体とは、問題のポイントを明確にするときに用いる文体である。

5-034

せつめいたい かい ご ふく し しょく かいしゃく きろく もち ぶんたい
説明体は、介護福祉職の解釈を記録するとき用いる文体である。

5-035

ちく ご たい り ようしゃ かい ご ふく し しょく はなし ないよう きろく
逐語体は、利用者と介護福祉職の話の内容をそのまま記録するとき用いる文体である。

5-036

かい ご ふく し しょく おこな ほうこく りゅう い てん お で き こと じ じつ けつろん
介護福祉職が行う報告の留意点は、起こった出来事の実の結論から報告する。

5-037

かい ご ふく し しょく おこな ほうこく りゅう い てん よ てい じ かん ぎょう む
介護福祉職が行う報告の留意点は、予定より時間がかかる業務であっても、完了後に報告する。

5-038

かい ご ふく し しょく おこな ほうこく りゅう い てん お じ じつ ちゅうしやうてき こと ば
介護福祉職が行う報告の留意点は、起こった事実を抽象的な言葉で報告する。

5-039

かい ご ふく し しょく おこな ほうこく りゅう い てん し じ う ぎょう む ほうこく し
介護福祉職が行う報告の留意点は、指示を受けた業務の報告は、指示者に行う。

5-040

かい ご ふく し しょく おこな ほうこく りゅう い てん じ ぶん すいそく じ じつ
介護福祉職が行う報告の留意点は、自分の推測を、事実であるとみなして伝えることである。

5-041

かい ご ぎょう む じ こ ほうこく かん こうとう ほうこく けつろん の
介護業務の事故報告に関する口頭での報告は、結論を述べてから事故に至った経過を説明する。

5-042

介護業務の事故報告書は、管理者以外も閲覧できるようにしておく。

5-043

介護業務の事故報告は、軽微な事故の場合は、後日報告する。

5-044

介護業務の事故報告は、介護福祉職としての判断を除外して報告する。

5-045

介護業務の事故報告書に記録する内容は、口頭での報告も必要である。

5-046

会議の目的は情報を共有することである。

5-047

会議に参加するときは事前に資料に目を通しておくことが望ましい。

5-048

ケアカンファレンスは専門職の意見を中心に、利用者によりよいケアを提供するために行われる。

5-049

スーパービジョンとはスーパーバイザーが、スーパーバイザーの専門職としての能力を高めるためにはたらきかけることである。

5-050

ブレインストーミング（brainstorming）の原則の1つは、他人の意見を批判することである。

6

生活支援技術



問題



6-001

自立支援の対象者は、意思表示できる利用者に限られる。

6-002

介護福祉職は、その人らしい生活よりも、心身の安静を重視した生活支援を実践する。

6-003

生活支援は、その人の成長、発達年齢に焦点をあてて実践を行う。

6-004

介護福祉職は、利用者の「健康状態」や「心身機能・身体構造」などにも着目し、利用者の生活ニーズを導き出す。

6-005

要介護状態になったとしても、利用者自身の強さや今まで生活してきた経験を発揮することができるよう支援する。

6-006

ながねん す な ぼしよ す つづ こうれいしゃ じゅうよう い
長年住み慣れた場所に住み続けることは、高齢者にとって重要な意
味をもっている。

6-007

に ほん でんとうてき す とくちゅう か
日本の伝統的な住まいの特徴は、ベッドやいす、テーブルなどの家
具を床に置いて生活する様式である。

6-008

しんたい き のう てい か ひと ば あい ふ とん しゅうしん き ほん
身体機能が低下した人の場合は、布団での就寝を基本とする。

6-009

き きよ よう い ようしきべん き ひざ ふ たん かる ざ めん ひく
起居が容易な洋式便器は、膝への負担を軽くするよう座面を低くす
る。

6-010

わ ようせつちゅう よくそう よくそうない あんてい し せい かた つ
和洋折衷タイプの浴槽は、浴槽内で安定した姿勢で肩まで浸かるこ
とができる。

6-011

おくない てんとう ふせ あんぜんたいさく るい せいかつどうせん
屋内での転倒を防ぐための安全対策としては、コード類は生活動線
じょう は お
上に這わせて置く。

6-012

ふ とん し がい か ふん じょきよ ほうほう
布団についた、ダニの死骸や花粉などのアレルゲンを除去する方法
は、布団を強く叩く。

6-013

いつ こ だ じゅうたく く り ようしゃ じ しんたいさく かん ほうもんかい さい いん
一戸建て住宅に暮らす利用者の地震対策に関する訪問介護員（ホー
ムヘルパー）の助言として、家具にはキャスターをつけるよう助言
する。

6-014

いつ こ だ じゅうたく く り ようしゃ じ しんたいさく かん ほうもんかい さい いん
一戸建て住宅に暮らす利用者の地震対策に関する訪問介護員（ホー
ムヘルパー）の助言として、外への避難経路は、玄関の1方向と
するよう助言する。

6-015

かい こ ぼ けん じゅうたくかいしゅう り よう かいしゅう かい こ ふく し しょく
介護保険の住宅改修を利用しトイレを改修するときに、介護福祉職
じょげん ないよう ひらき ど じ どう へんどう じょげん
が助言する内容として、開き戸は自動ドアに変更できることを助言
する。

6-016

かい こ ぼ けん じゅうたくかいしゅう り よう かいしゅう かい こ ふく し しょく
介護保険の住宅改修を利用してトイレを改修するときに、介護福祉
しょく じょげん ないよう すべ ゆかざい へんどう じょげん
職が助言する内容として、滑りにくい床材に変更できることを助言
する。

6-017

かい こ ぼ けん じゅうたくかいしゅう り よう かいしゅう かい こ ふく し しょく
介護保険の住宅改修を利用してトイレを改修するときに、介護福祉
しょく じょげん ないよう げんざい し よう ようしきべん き せんじょう き のう
職が助言する内容として、現在使用している洋式便器に、洗浄機能
を付加できることを助言する。

6-018

ユニバーサルデザイン（universal design）の7原則の1つに、
「高齢者が優先的に利用できる」がある。

6-019

ユニバーサルデザイン（universal design）の7原則の1つに、
「情報伝達の手段は一つにまとめる」がある。

6-020

ユニバーサルデザイン（universal design）の7原則の1つに、
「誰でも使える十分な大きさと広さ」がある。

6-021

歩行可能な脊髄小脳変性症（spinocerebellar degeneration）の
高齢者の転倒予防に留意した環境整備では、弾力性が高い床材を使用する。

6-022

入所施設における居室の環境整備で留意すべき点は、利用者が使い
慣れた家具が置けるように配慮することである。

6-023

障害者支援施設は、入浴、排泄、食事等の介護等を提供する。

6-024

施設入所に伴う、利用者の心身の負担軽減のための方策として、施設
の生活時間に合わせてもらう。

6-025

理学療法士は、身体に障害がある利用者の基本動作能力などの評価
を行う専門職である。

6-026

更衣の介護では、手指の細かな動作が難しい利用者には、マグネッ
ト式のボタンを勧める。

6-027

高齢者の整容支援の注意点として、目やにを拭き取るときは、目頭
から目尻に向かって拭く。

6-028

高齢者の整容支援の注意点として、爪を切るときは、少しずつ切る。

6-029

実行機能障害のある利用者への更衣の介護では、必要な衣類をまと
めて渡す。

6-030

じっこう き のうしょうがい りようしゃ こう い かいご とが りようふく き
実行機能障害のある利用者への更衣の介護では、隣で、洋服を着る
どうさ しめ
動作を示す。

6-031

くろま いじょうかいご かいご ふくししよく さいしよ おこな
ベッドから車いすへの移乗介護で、介護福祉職が最初に行くことは、
いじょう もくてき せつめい どう い え
移乗の目的を説明して同意を得ることである。

6-032

りよう か し きんりよくてい か りようしゃ じょう し かつよう くろま
両下肢の筋力低下がある利用者が、上肢を活用してベッドから車い
いちぶ かいじょ いじょう ゆうこう
すへ一部介助で移乗するためには、スライディングボードが有効で
ある。

6-033

にゅうしょ し せつ りようしゃ くろま しよう がいしゅつ かいご ふくししよく
入所施設の利用者が車いすを使用して外出するときに、介護福祉職
けいかく がいしゅつさき けい る じょうほう あつ
が計画することとして、外出先の経路情報を集める。

6-034

せいかつこう い い どう とこな せいかつどうせん ひつよう い じょう なが
生活行為には移動を伴うことから、生活動線が必要以上に長くなら
せいかつこうかん
ないよう生活空間をゾーニングする。

6-035

かいご しゃ あし ぜんご さゆう ひら し じ きていめん
ボディメカニクスでは、介護者の足を前後・左右に開き支持基底面
せき ひろ りつい し せい あんていせい たか
積を広くし、立位姿勢の安定性を高める。

6-036

ま ひ ぼ あい りようしゃ い どうかいご かいご ふくししよく けんそく ちゅう い
麻痺がある場合の利用者の移動介護では、介護福祉職は健側に注意
をはらう。

6-037

い どうかいご ひつよう ぶつびん じ ぜん じゅん び てんけん
移動介護に必要な物品は、事前に準備し点検しておく。

6-038

みぎかた ま ひ りようしゃ て りよう かいだん のぼ かいご ふく
右片麻痺の利用者が、手すりを利用して階段を昇るときに、介護福
ししよく りようしゃ ひだりこうほう た
祉職は利用者の左後方に立つ。

6-039

みぎかた ま ひ りようしゃ て りよう かいだん お かいご
右片麻痺の利用者が、手すりを利用して階段を降りるときに、介護
ふくししよく りようしゃ みぎぜんぽう た
福祉職は利用者の右前方に立つ。

6-040

りようしゃ じょうはんしん お どうさ かいご ふくししよく てくび ちから
ベッドで利用者の上半身を起こす動作では、介護福祉職は手首の力
も あ
で持ち上げる。

6-041

かんせつ りようしゃ ほ こう じ し
関節リウマチ（rheumatoid arthritis）の利用者が、歩行時に使
よう つえ
用する杖としては、ロフストランドクラッチ（Lofstrand crutch
ぜんわん こていがたつえ てき
（前腕固定型杖））が適している。

6-042

片麻痺の利用者の立ち上がりの介護では、介護福祉職は利用者の健側^{そく た}に立つ。

6-043

屋外での車いすの介助方法として、段差を下がるときは、後ろ向き^{うし む}で後輪^{こうりん お}から下りる。

6-044

屋外での車いすの介助方法として、急な下り坂では前向きで進む。

6-045

呼吸が苦しいため「楽な姿勢^{らく し せい}にしてほしい」と訴えている利用者^{り ようしゃ}に対して、介護福祉職は、仰臥位^{うたが い}にして休んでもらった。

6-046

視覚障害者への歩行介助では、介護者は利用者^{り ようしゃ}の斜め半歩前^{なな はん ぽ まえ}に立ち誘導する。

6-047

仰臥位^{うたが い}の利用者を左側臥位^{さへりそく が い}にする場合の体位変換は、介助の説明^{かいじょ せつめい}をしたあと、肩^{かた}と膝^{ひざ}は同時に倒す。

6-048

パーキンソン病^{びょう}（Parkinson disease）の姿勢反射障害のある人への歩行介助では、曲がり角^{ま かと いさど}では勢いをつけて曲がってもらうよう支援^{えん}する。

6-049

脊髄損傷^{せきずいそんしょう}の利用者の移動介護では、体温^{たいおん}や血圧^{けつあつ}の変動^{へんどう}に留意^{りゅうい}する。

6-050

狭心症^{きょうしんしょう}の持病がある利用者^{り ようしゃ}の外出支援^{がいしゅつ し えん}では、発作^{はつ さ}に備えた薬^{そな くすり}を携行^{けいこう}する。

6-051

重症心身障害児^{じゅうしょうしんしんしょうがい じ}への移乗介護^{いじょうかい ご}は、全介助^{ぜんかいじょ}の場合が多く、介護者主導^{ば あい おお かい ご しゃしゅどう}で支援^{し えん}する。

6-052

施設^{し せつ}における介護福祉職^{かいごふくししょく}と他職種^{たしよくしゅ}との連携^{れんけい}として、寝たきり^ねの利用者^{り よう}の仙骨部^{せんこつ ぶ}に発赤^{はつせき}を見つけたときは、看護職^{かんごしよく}に相談^{そうだん}する。

6-053

障害者等^{しょうがいしゃとう}の身体機能^{しんたい き のう}を補完^{ほかん}、代替^{だいたい}し長期^{ちようき}に渡り継続^{わた けいぞく}して使用する補装具^{しょうぐ しきぐ}の支給^{かいご ほけんほう}は、介護保険法^{い ち}に位置づけられている。

6-054

BMI（たいかく し すう体格指数）の標準値は22とされている。

6-055

行事食として、せつぶん節分ではおせち料理を準備する。

6-056

座位で食事をする利用者の姿勢として、顎は上げてもらうようにする。

6-057

誤嚥を防ぐために、おこな食前に嚥下体操を行うことは有効である。

6-058

食事介護は、介護者のペースで行う。

6-059

食事が終わったら、こうくうない口腔内の食物残渣を確認する。

6-060

総義歯の取りはずしは、じょうがく上顎からはずし、か がく下顎から装着する。

6-061

骨粗鬆症（osteoporosis）の予防には、ビタミンD（vitamin D）の摂取を勧める。

6-062

便秘の予防には、すいぶんせつしゆ水分摂取を控えるよう勧める。

6-063

逆流性食道炎（reflux esophagitis）の予防として、食後すぐに横になるよう勧める。

6-064

左半側空間無視のある利用者の食事では、利用者の左側に配膳する。

6-065

半側空間無視のある利用者の食事では、クロックポジションに従って配膳する。

6-066

はんそくくうかん む し りようしゃ しょくじ かいご かいご ふく しょく でき ぎょつ
半側空間無視のある利用者の食事介護として、介護福祉職は適宜食
器の位置を変える。

6-067

み かく てい か りようしゃ たい えんぶん ふ あじ つ こ
味覚の低下がある利用者に対しては、塩分を増やして味付けを濃く
する。

6-068

ちよう ぜんどうらんどう てい か たい しょくもつせん い おお しょくひん と い
腸の蠕動運動の低下に対しては、食物繊維の多い食品を取り入れる。

6-069

かた ま ひ りようしゃ ざ い しょくじ かいご りゅういてん くち かんそく
片麻痺の利用者の座位での食事介護の留意点としては、口の患側に
食物を入れる。

6-070

かた ま ひ りようしゃ しょくじ きざ しょく
片麻痺の利用者の食事は、刻み食にする。

6-071

じんこうとうせき りようしゃ なま や さい すす
人工透析をしている利用者には生野菜を勧める。

6-072

ぎ し とりあつか じょうがくよう そう ぎ し ぎ し こうほう さ
義歯の取扱いについて、上顎用の総義歯は、義歯の後方を下げるよ
うにしてはすず。

6-073

ぎ し とりあつか ほ かんよう き ぎ し はんぶん てい ど みず
義歯の取扱いについて、保管容器に、義歯の半分がつかる程度の水
を入れて保管する。

6-074

ドライマウス（dry mouth）の予防として、柔らかい食物を勧める。

6-075

こつ そ しょうしょう よ ぼう ひつよう おお ふく
骨粗鬆症（osteoporosis）の予防に必要なビタミンKを多く含む
食品は、牛乳である。

6-076

しんぞう き のうしょうがい こうぎょう こ やく ないふく り
心臓機能障害があり、抗凝固薬（ワルファリン）を内服している利
用者は、納豆を摂らないようにする。

6-077

ひ ふ かんそう つよ こうれいしや にゅうよくかい ご せい せつけん
皮膚の乾燥が強くなった高齢者の入浴介護では、アルカリ性の石鹸
で身体を洗う。

6-078

ベッド上で行う清拭の介護として、背部は患側を下にして拭く。

6-079

清拭の介護として、両下肢は末梢から中枢に向かって拭く。

6-080

清拭の介護として、皮膚についた水分は最後にまとめて拭く。

6-081

ベッド上で足浴を実施するときの留意点として、ズボンを脱がせて、下肢を露出する。

6-082

ベッド上で足浴を実施するときの留意点として、洗う側の足関節を保持しながら洗う。

6-083

入浴介護に関する留意点として、湯温は、介護福祉職が直接肌で触れて確認する。

6-084

入浴介護に関する留意点として、浴槽への出入りにシャワーチェアを用いるときは、浴槽と同じ高さに調整する。

6-085

入浴介護に関する留意点として、片麻痺の利用者の場合は、健側から浴槽に入る。

6-086

血液透析を受けている人は、透析直後の入浴は避ける。

6-087

胃ろうを造設している人は、入浴を控える。

6-088

心臓機能障害がある人は、半身浴にする。

6-089

回腸ストーマを造設している人は、食後1時間以内に入浴する。

6-090

はいせつ もと はいせつかい こ ふく ぶ か
排泄メカニズムに基づく排泄介護において、腹部マッサージは、下
こうけつちよう おうこうけつちよう じょうこうけつちよう じゅん おこな ゆうこう
行結腸、横行結腸、上行結腸の順に行うことが有効である。

6-091

はいせつ もと はいせつかい こ べん ざ すわ そくてい ゆか
排泄メカニズムに基づく排泄介護において、便座に座って足底を床
ぜんけい し せい ふくあつ たか ゆうこう
につけた前傾姿勢は、腹圧を高めるために有効である。

6-092

さ こ べん き はいせつかい こ ほうほう しようまえ べん き あた
差し込み便器による排泄介護の方法として、使用前の便器を温めて
おく。

6-093

じよせい いん ぶ せいしき にようどうこう こうもん む ふ と
女性の陰部清拭については、尿道口から肛門に向かって拭き取る。

6-094

さいきん にようしっきん ひんかい そうちやく せいかつ
最近、尿失禁が頻回にみられるので、すぐおむつを装着し生活して
もらった。

6-095

だんせい じょう によう き しよう ぼ あい ぎょう が い はいによう
男性がベッド上で尿器を使用する場合は、仰臥位のほうが排尿しや
すい。

6-096

よご うちがわ かた
おむつは汚れを内側にして片づける。

6-097

ちようかんしゅつけつせいだいちようえん げ り つづ り しようしや こうかん りゅう い てん
腸管出血性大腸炎で下痢が続いている利用者のおむつ交換の留意点
は、よご べん ぶくろ い ふくろ くち かた しば
汚れたおむつをビニール袋に入れて、袋の口を固く縛る。

6-098

ぼうこうりゅう ち しよう り しようしや かい こ ふく し しょく たいおう
膀胱留置カテーテルを使用している利用者への介護福祉職の対応と
お おく かくにん
して、カテーテルが折れていないことを確認する。

6-099

ぼうこうりゅう ち しよう り しようしや かい こ ふく し しょく たいおう
膀胱留置カテーテルを使用している利用者への介護福祉職の対応と
さいによう ぼうこう おな たか お
して、採尿バッグは膀胱と同じ高さに置く。

6-100

ぼうこうりゅう ち しよう り しようしや かい こ ふく し しょく たいおう
膀胱留置カテーテルを使用している利用者への介護福祉職の対応と
によう も お ぼつきよ
して、尿漏れが起きていたらカテーテルを抜去する。

6-101

しよう か かん ぞうせつ り しようしや せいかつ し えん たいそう
消化管ストーマを造設している利用者の生活支援では、ラジオ体操
ひか じょげん
は控えるよう助言する。

6-102

腎機能障害のある利用者の場合、1日の尿量や透析による除水量に応じ、水分量が決められていることから、排尿量を把握しておく。

6-103

Aさんは、料理が得意で、普段はエプロンを身に着けて揚げ物料理をガスコンロでつくっている。このとき、防火を意識した調理支援では、袖口を絞った衣服を着てもらようよう支援する。

6-104

Aさんは、料理が得意で、普段はエプロンを身に着けて揚げ物料理をガスコンロでつくっている。このとき、防火を意識した調理支援では、火災報知器は床に近い部分に設置する。

6-105

利用者の自宅の清掃を行うときの注意点として、畳は畳の目に沿って拭く。

6-106

利用者の自宅の清掃を行うときの注意点として、掃除は高い所から始める。

6-107

布団についた、ダニの死骸や花粉などのアレルゲンを除去する方法として、掃除機で吸い取る。

6-108

布団についた、ダニの死骸や花粉などのアレルゲンを除去する方法として、表面を絞ったタオルで拭く。

6-109

眠れないと訴える高齢者に介護福祉職が行う助言として、夕食後2時間以内に就寝するように勧める。

6-110

安眠を促す生活習慣として、就寝前に、軽いストレッチを行う。

6-111

安眠を促す生活習慣として、就寝前に、カフェインを含む飲料を飲むとよい。

6-112

施設における安眠を促すための環境として、介護福祉職同士の会話が響かないようにする。

6-113

概日リズム（サーカディアンリズム（circadian rhythm））を回復させるための介護福祉職の対応として、起床後はカーテンを開けて、日光を浴びるように勧める。

6-114

つえ ほ こう こうれいしゃ しんしつ かんきようせい び あしもとう よう い
杖歩行している高齢者の寝室の環境整備では、足元灯を用意する。

6-115

パーキンソン病 (Parkinson disease) (ホーエン・ヤール重症度
ぶんるい こうれいしゃ しんしつかんきよう かい こ しゃ あ
分類ステージ 3) の高齢者の寝室環境では、ベッドは介護者に合
たか せってい
せた高さに設定する。

6-116

すいみんやく ふくよう こうれいしゃ かい こ ふく し しょく たいおう ふくよう こ
睡眠薬を服用している高齢者への介護福祉職の対応として、服用後
ぶん い ない とこ うなが
30 分以内に床につくように促した。

6-117

すいみんやく ふくよう こうれいしゃ かい こ ふく し しょく たいおう につちゅう
睡眠薬を服用している高齢者への介護福祉職の対応として、日中、
い し つた
ふらつきがみられたので医師に伝えた。

6-118

すいみんやく ふくよう こうれいしゃ かい こ ふく し しょく たいおう つうじょう
睡眠薬を服用している高齢者への介護福祉職の対応として、通常の
りょう ねむ い つい か の つた
量では眠れないと言われたので、追加して飲むように伝えた。

6-119

ちゅう や ぎやくてん り ようしゃ かい こ ふく し しょく たいおう ゆうがた さん
昼夜逆転している利用者への介護福祉職の対応として、夕方に、散
ぼ うなが
歩をするように促す。

6-120

ちゅう や ぎやくてん り ようしゃ かい こ ふく し しょく たいおう ね ちよくぜん
昼夜逆転している利用者への介護福祉職の対応として、寝る直前に
あつ ふろ はい うなが
熱いお風呂に入るように促す。

6-121

にゅうしよ し せつ さい ご す き ぼう り ようしゃ たいおう
入所施設で最期まで過ごすことを希望する利用者への対応として、
しゅうまつ き かい こ ほうしん つた い し かくにん おこな
終末期の介護方針を伝え、意思確認を行う。

6-122

にゅうしよ し せつ さい ご す き ぼう り ようしゃ たいおう ほん
入所施設で最期まで過ごすことを希望する利用者への対応では、本
にん い し か ぞく い こう ゆうせん
人の意思よりも家族の意向を優先する。

6-123

にゅうしよ し せつ さい ご す き ぼう り ようしゃ たいおう
入所施設で最期まで過ごすことを希望する利用者への対応として、
い し かくにん ごう い ないよう ぶんしよ きょうゆう
意思確認の合意内容は、文書で共有する。

6-124

しゅうまつ き り ようしゃ し せつ み と か ぞく し えん か ぞく り
終末期にある利用者を施設で看取る家族への支援として、家族が利
ようしゃ じょげん ていあん
用者のためにできることを提案する。

6-125

しゅうまつ き り ようしゃ し せつ み と か ぞく し えん かんじょう ひょう
終末期にある利用者を施設で看取る家族への支援として、感情を表
しゅう じょげん
出しないように助言する。

6-
126

こうれいしゃ し せつ かい ご ふく し しょく おこな し ほう ご かい ご か ぞく
高齢者施設において介護福祉職が行う死亡後の介護として、家族に、
し ほう ご かい ご いっしょ おこな かくにん
死亡後の介護を一緒に行うかどうかを確認する。

6-
127

し せつ かい ご ふく し しょく おこな し ぞ し ょ ち き も の ぼ あ い
施設において、介護福祉職の行う死後の処置として、着物の場合は
おびひも たてむす
帯紐を縦結びにする。

6-
128

し せつ し ぞ し ょ ち し ぞ じ かんけい か おこな
施設において、死後の処置は、死後 3 時間経過してから行う。

7

介護過程

問題



7-001

介護過程の目的は、利用者の望んでいる、よりよい生活を実現することである。

7-002

介護計画の作成にあたっては、抽出されたニーズを踏まえて目標を設定する。

7-003

介護計画は、介護福祉職の価値観に沿って実施する。

7-004

介護過程の目的は、画一的に介護を実践することである。

7-005

介護過程では、介護福祉職が理想とする生活の実現を目指す。

7-006

生活課題の優先順位を決定する際、利用者が要望する頻度の多いものから決定する。

7-007

アセスメント（assessment）では、介護福祉の知識を活用して情報を解釈する。

7-008

介護過程におけるアセスメント（assessment）は、1つの場面に焦点をあてた観察を目的としている。

7-009

介護福祉職は、収集した情報を取捨選択して記録する。

7-010

利用者の情報を収集するにあたり、利用者と介護福祉職との信頼関係が築かれていることが重要である。

7-011

利用者の思いや考えは、主観的情報として扱う。

7-012

介護福祉職は、先入観をもって利用者の情報を収集する。

7-013

介護福祉職が収集する情報には、主観的情報と客観的情報がある。

7-014

介護福祉職は、利用者のできないことを中心に情報収集を行う。

7-015

アセスメント（assessment）とは、利用者の情報を収集することを含む。

7-016

年齢、性別、価値観などは、ICF（International Classification of Functioning, Disability and Health：国際生活機能分類）モデルの構成要素の個人因子に含まれる。

7-017

介護福祉職の五感による観察は、情報収集の手段として適切である。

7-018

介護過程の目標は、利用者と話し合いながら設定する。

7-019

介護過程の目標を設定する際、主語は利用者と表現する。

7-020

介護過程の目標設定では、利用者にもわかりやすい言葉を使用する。

7-021

介護過程における長期目標の期間の目安は、6か月から1年程度である。

7-022

介護過程の生活課題を明確にする段階では、個人因子による課題よりも環境因子による課題を優先する。

7-023

介護過程における生活課題は、生活上の困難を発生させている原因のことである。

7-024

介護計画を立案するにあたっては、安全性よりも効果を優先する。

7-025

SOAP方式で記録する場合のPに該当するのは、介護福祉職が行う今後の介護計画である。

7-026

介護計画を立案する際、事前に利用者に及ぼす影響を予測する。

7-027

介護計画は、チームで介護方法の統一を図るために、具体的に記述する。

7-028

介護計画の立案では、長期目標と短期目標を連動させる。

7-029

介護計画を実施するときは、利用者の反応や変化を観察する。

7-030

介護記録では、事実をありのままに記録する。

7-031

介護計画を実施する際、利用者の状態に変化があっても、計画どおりに実施する。

7-032

介護記録には、多職種とのかかわりについても記録する。

7-033

介護計画の評価の基準は、目標設定の段階で決めておく。

7-034

介護計画の評価は利用者本人に伝える。

7-035

介護計画の目標が達成された場合、利用者に対する介護過程は終了する。

7-036

チームアプローチの実践において、地域住民やボランティアはチームの一員である。

7-037

介護支援専門員（ケアマネジャー）は、サービス担当者会議を開催する。

7-038

他職種と連携する際は、互いの職域を理解し、尊重し合いながら対等な関係を保つ。

7-039

ケアカンファレンスの場合は、職員のスーパービジョンの機会になり得る。

7-040

ケアチームの中心は、介護福祉職である。

7-041

社会福祉士及び介護福祉士法では、他職種との連携が義務づけられている。

7-
042

チームアプローチの際には、グループダイナミクスを意図的に活用
することが必要である。

8

はっ たつ ろう か り か い 発達と老化の理解



もん だい
問題



8-
001

せい こ げつころ なん こ はっ
生後2か月頃になると喃語を発するようになる。

8-
002

さい げつ こ お げんしゅう しゃかいできさんしゅう
1歳3か月の子に起こる現象に社会的参照がある。

8-
003

せい こ げつころ ゆび つか つ き
生後3か月頃、指を使って積み木がつかめるようになる。

8-
004

せい こ げつころ だ
生後6か月頃、つかまり立ちができるようになる。

8-
005

さいころ に こ ふん はな
2歳頃、二語文を話すようになる。

8-006

3歳頃、愛着（アタッチメント（attachment））が形成され始める。

8-007

「高齢者虐待防止法（高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律）」では、高齢者を65歳以上としている。

8-008

高齢者の医療の確保に関する法律では、後期高齢者を80歳以上としている。

8-009

道路交通法では、免許証の更新の特例がある高齢運転者を60歳以上としている。

8-010

老化学説のフリーラジカル説では、加齢による臓器や器官の萎縮や縮小に対して、それを補う再生機能が低下することで老化が生じると考える。

8-011

「つらい治療を我慢して受けるので助けてほしいと願う」ことはキューブラー・ロス（Kubler-Ross, E.）が提唱した死の受容過程における「取り引き」にあてはまる。

8-012

加齢に伴う嚥下機能の低下の原因には、舌骨の位置の上昇がある。

8-013

流動性知能は、加齢とともに衰えやすい。

8-014

騒がしい場所での作業効率、若年者より高齢者が高い。

8-015

エピソード記憶は、加齢による影響を受けない。

8-016

加齢により周辺視野は広くなる。

8-017

加齢により低い音から聞こえにくくなる。

8-018

か れい み か く か んじゆせい てい か
加齢により味覚の感受性は低下する。

8-019

か れい きゆうかく びんかん
加齢により嗅覚は敏感になる。

8-020

にん ち しょう によう も ふくあつせいにようしつきん
認知症で尿を漏らすことを、腹圧性尿失禁という。

8-021

が まん によう も せつぱくせいにようしつきん
トイレまで我慢できずに尿を漏らすことを、切迫性尿失禁という。

8-022

ぜんりつせん ひ だいしょう によう も き のうせいにようしつきん
前立腺肥大症で尿を漏らすことを、機能性尿失禁という。

8-023

こうれいしや ふくすう まんせいしつかん
高齢者が複数の慢性疾患をもつことは、まれである。

8-024

こうれいしや ふくよう やくざい しゆるい じゃくねんしや すく
高齢者が服用する薬剤の種類は、若年者より少ない。

8-025

こうれいしや ないふくやく しゆるい ふ くすり ふく さ よう あらわ
高齢者は内服薬の種類が増えると、薬の副作用は現れやすい。

8-026

こうれいしや こうけつあつしょう ち りようもくひよう じゃくねんしや おな
高齢者の高血圧症（hypertension）の治療目標は、若年者と同じにする。

8-027

こうれいしや ば あい やくざい こう か つよ で
高齢者の場合は、薬剤の効果が強く出ることがある。

8-028

ろう か とこな こつみつ ど じょうしょう
老化に伴い骨密度は上昇する。

8-029

ろう か とこな だ えき ふんびつりよう ぞう か
老化に伴い唾液の分泌量は増加する。

8-030

ろう か とみな はいかつりょう ぞう か
老化に伴い肺活量は増加する。

8-031

ろう か とみな ひんけつ
老化に伴い貧血になりやすい。

8-032

ろう か とみな ひ ふ ひょうめん しつじゆん か
老化に伴い皮膚の表面が湿潤化する。

8-033

しょく じ えん げ しょうがい
食事のときにむせることは、嚥下障害の1つである。

8-034

しん ふ ぜん しんこう あらわ いき ぎ あんせい
心不全（heart failure）が進行したときに現れる息切れは、安静に
すみ おさ
することで速やかに治まる。

8-035

こうれいしゃ しん ふ ぜん
高齢者の心不全（heart failure）ではチアノーゼ（cyanosis）が
しょう
生じやすい。

8-036

しん ふ ぜん こきゅうく ざ い ぎょう が い はい が
心不全（heart failure）による呼吸苦は、座位より仰臥位（背臥
い けいげん
位）のほうが軽減する。

8-037

こうれいしゃ しん ふ ぜん か し げんきよく ふ しゅ しょう
高齢者の心不全（heart failure）では下肢に局限した浮腫が生じる。

8-038

じよくそう げんいん ちよう じ かん あつぱく
褥瘡の原因には長時間による圧迫がある。

8-039

ぎょう が い じよくそう こうはつ ぶ い ちようこつ ぶ
仰臥位による褥瘡の好発部位には腸骨部がある。

8-040

こうれいしゃ りょうしつ しつ せつしゅ すいしょう
高齢者には良質なたんぱく質の摂取を推奨する。

8-041

にち かい はいべん じょうたい べん び
1日に1回、排便がない状態を便秘という。

8-042

びょう き げんいん べん び
病気が原因で便秘になることがある。

8-043

ふっ きん きんりよくてい か べん び
腹筋の筋力低下で便秘になることがある。

8-044

やくざい げんいん べん び
薬剤が原因で便秘になることはない。

8-045

こうれいしゃ ば あい べん び げ ざい ゆうせん しょほう
高齢者の場合、便秘には下剤を優先して処方する。

8-046

へんけいせいしつかんせつしやう ば あい ほ こう ひか
変形性膝関節症（knee osteoarthritis）の場合は歩行を控える。

8-047

へんけいせいしつかんせつしやう ば あい せい ざ すわ
変形性膝関節症（knee osteoarthritis）の場合は正座で座る。

8-048

へんけいせいしつかんせつしやう ば あい ひざ ひ
変形性膝関節症（knee osteoarthritis）の場合は膝を冷やす。

8-049

へんけいせいしつかんせつしやう ば あい つえ し しよう すいしやう
変形性膝関節症（knee osteoarthritis）の場合は杖の使用を推奨する。

8-050

びやう パーキンソン病（Parkinson disease） り ようしゃ し せい こうくつ
の利用者の姿勢は後屈しやすい。

8-051

びやう パーキンソン病（Parkinson disease） り ようしゃ ほ こう おおまた
の利用者の歩行は大腿になる。

8-052

びやう パーキンソン病（Parkinson disease） ば あい けつあつ じやうしやう
の場合、血圧は上昇する。

8-053

びやう パーキンソン病（Parkinson disease） り ようしゃ む ひやうじやう
の利用者は無表情になることがある。

8-
054

こうれいしゃ はいえん
高齢者の肺炎ではインフルエンザ（influenza）に合併（がっぺい）することはまれである。

8-
055

こうれいしゃ はいえん しよ き こうねつ
高齢者の肺炎では初期から高熱がでる。

8-
056

こうじょうせん き のうてい か しよう
甲状腺機能低下症（hypothyroidism）の症状（しょうじょう）として、浮腫（ふしゅ）がある。

8-
057

ほ けん し くすり しよほうせん こう ふ
保健師は薬の処方箋を交付できる。

8-
058

ほうもんかい ご いん きょたく けいかく りつあん
訪問介護員（ホームヘルパー）は居宅サービス計画を立案する。

9

認知症の理解



問題



9-001

キットウッド (Kitwood, T.) が提唱したパーソン・センタード・ケアは、認知症という症状を中心とするのではなく、「人」を中心として認知症の人を理解するべきであるという考え方である。

9-002

「平成 29 年版高齢社会白書」(内閣府) によると、2025 年(令和 7 年)には、認知症の人の数は、約 400 万人前後になると推計されている。

9-003

地域密着型サービスは、認知症の人や中重度の要介護高齢者ができる限り住み慣れた地域での生活が継続できるように、市町村が事業者の指定や指導・監督を行う。

9-004

「新オレンジプラン」では、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続できるように 7 つの柱が示された。

9-005

認知症 (dementia) によって判断能力が不十分になった人を保護する制度として成年後見制度がある。

9-006

にちじょうせいいかつ じりつ し えん じぎょう にん ち しょう ひと じりつ せいいかつ し えん
日常生活自立支援事業とは、認知症の人の自立した生活を支援する
せいど
制度である。

9-007

にん ち しょう ち い き し えん すい し ん い ん と どう ふ けん ち い き ほう かつ し えん
認知症地域支援推進員は、都道府県ごとに、地域包括支援センター
にん ち しょう しつ かん い り ょう と う は い ち
や認知症疾患医療センター等に配置される。

9-008

にん ち しょう ちゅう かく しょう じょう た しょう さ にん
認知症（dementia）の中核症状とは、多少の差はあるものの、認
ち しょう だ れ み と ちゅう し ん しょう じょう
知症になると誰にでも認められる中心となる症状である。

9-009

にん ち しょう も の わ す わ す
認知症（dementia）による物忘れは、忘れてしまったということ
じ かく お お
を自覚していることが多い。

9-010

か れ い と ち な も の わ す た い け ん い ち ぶ わ す け い こ う
加齢に伴う物忘れは、体験の一部を忘れるという傾向がみられる。

9-011

う ん だ う き の う そ こ も く て き そ て き せ つ こ う だ う
運動機能は損なわれていないのに、目的に沿った適切な行動がとれ
し つ に ん
なくなることを失認という。

9-012

じっこう き の う しょう が い け い かく た じっこう
実行機能障害とは、計画を立て実行することができなくなることを
いう。

9-013

けんとう し き しょう が い にん ち しょう ちゅう かく しょう じょう
見当識障害は、認知症の中核症状の1つである。

9-014

こう お ん き かん ちゅう かく しょう が い げ ん こ き の う は な き
構音器官や聴覚に障害がないのに、言語機能としての話す・聞く・
か よ き の う せん た く て き う し な じょう たい し つ に ん
書く・読む機能が選択的に失われる状態を失認という。

9-015

す い み ん こ う だ う しょう が い よ な か ゆ め み ほ ん の う お お こ え だ
REM 睡眠行動障害とは、夜中に夢を見て反応して大声を出したり、
た あ こ う だ う
立ち上がったたりする行動のことをいう。

9-016

き お く しょう が い し ん こ う じ ぶ ん じ し ん し つ ば い に ん し き
記憶障害が進行すると、自分自身の失敗も認識しなくなる。

9-017

もう い し き ご ん だ く じょう たい は つ しょう きゅう げ き
せん 妄（delirium）とは、意識の混濁した状態であり、発症が急激
と く ちょう
であることが特徴である。

9-018

うつ状態とは、気分が落ち込み、自分は生きている価値がないという悲哀を感じている状態である。

9-019

アルツハイマー型認知症（dementia of the Alzheimer's type）の発症時期は明確ではなく、ゆっくり進行する。

9-020

アルツハイマー型認知症（dementia of the Alzheimer's type）では、比較的、記憶力は良好な状態が保たれている。

9-021

血管性認知症（vascular dementia）とは、脳の血液の流れが障害されて起きる脳血管障害を基盤とした認知症である。

9-022

血管性認知症（vascular dementia）は、運動障害を伴うことは少ない。

9-023

レビー小体型認知症（dementia with Lewy bodies）は、幻視体験や転倒を繰り返しやすくなる。

9-024

レビー小体型認知症（dementia with Lewy bodies）では、症状の日内変動は少ない。

9-025

前頭側頭型認知症（frontotemporal dementia）では、人格変化が特徴的な症状である。

9-026

前頭側頭型認知症（frontotemporal dementia）の特徴の1つとして、常同行動がある。

9-027

クロイツフェルト・ヤコブ病（Creutzfeldt-Jakob disease）は、急速に進行する認知症の原因疾患である。

9-028

慢性硬膜下血腫（chronic subdural hematoma）は、治療により血腫を取り除くと認知症の症状がなくなる。

9-029

正常圧水頭症（normal pressure hydrocephalus）では、歩行障害が認められる。

9-030

こうじょうせん き のうてい か しょう
甲状腺機能低下症（hypothyroidism）の症状では、物忘れがみられる。

9-031

じゃくねんせい にん ち しょう
若年性認知症とは、40 さい み まん はっしょう にん ち しょう
歳未満で発症した認知症のことをいい、原因疾患を問わない。

9-032

ろうねん き にん ち しょう くら
老年期認知症に比べ、じゃくねんせい にん ち しょう しんこう はや
若年性認知症は進行が速い。

9-033

HDS-R や MMSE は、にん ち しょう
認知症のスクリーニングテストとして使用されている。

9-034

けい ど にん ち しょう
軽度の認知症においては、IADL（しゅだんできにちじょうせいかつどう さ
手段的日常生活動作）のアセスメントが有効である。

9-035

にん ち しょう
認知症（dementia）のやくぶつりょうほう
薬物療法は、びょう き しんこう かんぜん と
病気の進行を完全に止めることができる。

9-036

えんさんえん
ドネペジル塩酸塩は、がたにん ち しょう
アルツハイマー型認知症やレビー小体型認知症の症状進行を抑制する。

9-037

にん ち しょう よ ぼう かんが かた
認知症予防の考え方には、けんこうな人も含めたポピュレーションアプローチと、疾患を発症しやすいリスクの高い人を対象としたハイリスクアプローチがある。

9-038

にん ち しょう
認知症（dementia）のぜんだんかい
前段階であるけい ど にん ち しょうがい
軽度認知障害（MCI）群を対象に、にん ち しょう よ ぼう もくてき
認知症予防を目的とした回想法などののうかつせい
脳活性リハビリテーションが行われている。

9-039

かんじょうしっきん
感情失禁とは、かんじょう うしな
感情を失ってしまった状態のことをいう。

9-040

げんかく
幻覚とは、げんじつ
現実にはないものを見たり聞いたりする症状である。

9-041

もうそう
妄想とは、ろん り て き あやまち
論理的に誤っていることをちよくかんてき
直感的に確信して思い込む状態をいう。

9-042

夕暮れ症候群とは、夕方頃になると落ち着かなくなる症状を現す。

9-043

常同行動は、同じ動作を繰り返すことをいい、血管性認知症（vascular dementia）に特徴的な症状である。

9-044

異食とは、食物でない物を口に入れたり、食べたりすることをいう。

9-045

不潔行為とは、汚れた衣類やおむつを隠す行為などをいう。

9-046

収集癖とは、ある物を繰り返し買ったり拾ったりする行為をいう。

9-047

認知症（dementia）の行動・心理症状（BPSD）には、親しい人がわからなくなる症状がある。

9-048

認知症（dementia）の行動・心理症状（BPSD）は、認知症の進行により生じるものである。

9-049

認知症（dementia）の行動・心理症状（BPSD）を抑制・禁止することは、不安感を助長させるため避けたほうがよい。

9-050

不安は、認知症（dementia）の行動・心理症状（BPSD）の1つであり、同時に多くの BPSD に共通する背景要因となる。

9-051

認知症（dementia）の人の自尊心を大切にして、その人の主観的な世界観をそのままに受け入れようとする受容的態度は、認知症の人に安心感を与える。

9-052

叱責、否定などの対応は、認知症（dementia）の人が混乱しているときには有効である。

9-053

失敗したことやできなくなったことを責めると混乱がひどくなることが多い。

9-054

認知機能の低下により、どのような場所においても周囲からの影響を受けないため、環境への配慮は必要ない。

9-055

リロケーションダメージとは、環境が変化することから生じる混乱のことである。

9-056

介護者や周囲の人との信頼できる関係の形成は、認知症（dementia）の行動・心理症状（BPSD）を軽減させる効果がある。

9-057

地域ケア会議は、地域包括ケアシステムの実現のために設けられたもので、都道府県に置かれる。

9-058

地域包括支援センターには、社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員という3つの専門職が配置される。

9-059

認知症カフェは、インフォーマルサービスである。

9-060

介護教室は、身体介護技術を学ぶ場であるため、認知症の人の家族にも有効である。

9-061

認知症サポーターとは、認知症（dementia）に対する正しい知識をもって、地域や職域で認知症の人や家族を手助けする専門職である。

9-062

認知症初期集中支援チームとは、初期の支援を包括的・集中的に行い、自立生活のサポートを行うチームのことである。

9-063

認知症（dementia）の人の家族は、認知症の人の生活上の混乱に巻き込まれ、介護うつに陥ることがある。

9-064

レスパイトケアは、認知症（dementia）の人の家族にとって有効である。

9-065

レスパイトケアには、介護保険サービスを利用する以外にも、家族会等に参加し、同じ境遇の人と語り合い、励まし合うことも含まれる。

10

しょうがい 障害の理解



もん だい 問題



10-001

ICIDH (International Classification of Impairments, Disabilities and Handicaps: 国際障害分類) では、能力障害により経済的不利益が起きるととらえている。

10-002

ICF (International Classification of Functioning, Disability and Health: 国際生活機能分類) の社会モデルは、障害を個人の問題ととらえている。

10-003

「障害者差別解消法 (障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律)」は、共生社会の実現を目指している。

10-004

障害者差別解消支援地域協議会は、国、地方公共団体で組織される。

10-005

障害者は、合理的配慮の提供に努めなければならない。

10-006

合理的配慮は、すべての障害者に同じ配慮をすることである。

10-007

バンク・ミケルセン（Bank-Mikkelsen, N.）は、ノーマライゼーション（normalization）の理念を8つの原理にまとめた。

10-008

ノーマライゼーション（normalization）の理念に沿うと、障害福祉計画の成果目標は、地域生活から福祉施設入所の設定が望ましい。

10-009

ソーシャルインクルージョン（social inclusion）とは、共に生き支え合うことである。

10-010

介護福祉職の役割は、利用者自身で生活課題を解決するよう支援することである。

10-011

介護福祉職は、利用者のできないことに着目して支援する。

10-012

アドボカシーは、社会的立場の弱い人の権利を守ることである。

10-013

世界保健機関（WHO）によるリハビリテーションの定義で、「利き手交換」は医学的リハビリテーションに該当する。

10-014

世界保健機関（WHO）によるリハビリテーションの定義で、「職業上の援助」は社会的リハビリテーションに該当する。

10-015

脊髄小脳変性症（spinocerebellar degeneration）の主な症状は、運動失調である。

10-016

脊髄小脳変性症（spinocerebellar degeneration）の初期には、車いすの使用が適している。

10-017

脳性麻痺（cerebral palsy）は、妊娠中から生後4週までに脳が損傷を受けた障害である。

10-018

のうせい ま ひ
脳性麻痺（cerebral palsy）は、けいちよくがた 痙直型や不随意運動型（アテトーゼ型）などの分類がある。

10-019

ようずいそんしょう しょうがい し し ま ひ
腰髄損傷の障害に、四肢麻痺がある。

10-020

けいずいそんしょう き おん あ ねつ
頸髄損傷は、気温が上がると、うつ熱になる。

10-021

のうけつかんしょうがい う のう しょうがい げん せ しょうがい
脳血管障害は、右脳が障害されると言語障害がみられる。

10-022

ひだりくうかん む し ば あい り ようしゃ みぎがわ こえ
左空間無視がある場合、利用者の右側から声をかける。

10-023

りょくないしょう おも しょうじょう や もう
緑内障の主な症状に、夜盲がある。

10-024

とうにようびょうせいもうまくしょう がんあつ じょうしょう
糖尿病性網膜症（diabetic retinopathy）では、眼圧が上昇して視神経が圧迫される。

10-025

もうまくしき そ へんせいしょう おも しょうじょう し や きょうさく
網膜色素変性症（retinitis pigmentosa）の主な症状に、視野狭窄がある。

10-026

はくじょう し かくしょうがいしゃ ささ つか
白杖は、視覚障害者がからだを支えるために使う。

10-027

し かくしょうがいしゃ がいしゅつ し えん どうこうえん こ
視覚障害者の外出支援に同行援護がある。

10-028

でんおんせいなんちょう ない じ ちょうしんけい し しょう お
伝音性難聴は、内耳から聴神経の支障で起こる。

10-029

てん じ ちょうかくしょうがいしゃ つか
点字は、聴覚障害者のコミュニケーションに使われる。

10-030

ウェルニッケ失語は、話の内容を理解できるが発語が困難である。

10-031

会話補助装置に、トーキングエイドがある。

10-032

狭心症は、強い胸痛が30分以上続く。

10-033

ペースメーカーを装着している利用者は、電磁波の影響を避ける。

10-034

慢性閉塞性肺疾患（COPD）の主な原因は、喫煙である。

10-035

パルスオキシメーターは、上腕部で計測する。

10-036

慢性腎不全が悪化すると、尿毒症を引き起こす。

10-037

慢性腎不全は、塩分を制限する。

10-038

血液透析は、シャントを造設する。

10-039

大腸がんは、上行結腸に多く発生する。

10-040

S状結腸ストーマから排泄される便の性状は、主に水様便である。

10-041

クローン病（Crohn disease）の主な症状に、腹痛や下痢がある。

10-042

ちゅうしんじょうみやくえいようほう ほ えき ぜんわん ぶ じょうみやく おこな
中心静脈栄養法の補液は、前腕部の静脈から行われる。

10-043

めんえき ふ ぜん めんえき き のうしょうがい ひ より み かんせん
ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫機能障害は、日和見感染を引き起こす。

10-044

かんこうへん おも しょうじょう おうだん ふくすい
肝硬変の主な症状に、黄疸、腹水がある。

10-045

かんぞう き のうしょうがい いんしゆ せいげん
肝臓の機能障害では、飲酒を制限する。

10-046

い ぞんしょう しんいん せいせいしん しょうがい
アルコール依存症（alcohol dependence）は、心因性精神障害に分類される。

10-047

どうでうしつちしょう おも しょうじょう もうそう
統合失調症（schizophrenia）の主な症状に、妄想がある。

10-048

こう じ のう き のうしょうがい かんじょう
高次脳機能障害（higher brain dysfunction）で感情のコントロール低下は、記憶障害に含まれる。

10-049

じゅうしょうしんしんしょうがい げんいん ぶんべん じ い じょう
重症心身障害の原因に、分娩時の異常がある。

10-050

ち てきしょうがい がっぺいりつ たか
知的障害は、てんかん（epilepsy）の合併率が高い。

10-051

ち てきしょうがいしゃ りょういく て ちょう い し こう ふ
知的障害者の療育手帳は、医師が交付する。

10-052

じ へいしょう とくせい よ か けいさん にが て
自閉症（autism）の特性は、読む、書く、計算することが苦手である。

10-053

ちゅう い けつかん た どうせいしょうがい ひと いち ど おお し じ
注意欠陥多動性障害（ADHD）のある人には、一度に多くの指示を与える。

10-054

筋萎縮性側索硬化症（amyotrophic lateral sclerosis：ALS）は、免疫疾患である。

10-055

筋萎縮性側索硬化症（amyotrophic lateral sclerosis：ALS）は、視力や聴力が保たれる。

10-056

パーキンソン病（Parkinson disease）の主な症状は、対麻痺である。

10-057

パーキンソン病（Parkinson disease）の症状の進行度は、ホーエン・ヤールの重症度分類を用いる。

10-058

悪性関節リウマチ（malignant rheumatoid arthritis）は、言語機能障害がみられる。

10-059

悪性関節リウマチ（malignant rheumatoid arthritis）の人が使用するドアの取っ手は、丸いものが適している。

10-060

筋ジストロフィー（muscular dystrophy）は、デュシェンヌ型が多い。

10-061

筋ジストロフィー（muscular dystrophy）の主な症状は、手指関節のこわばりである。

10-062

筋ジストロフィー（muscular dystrophy）の利用者は、重度訪問介護を利用して電動車いすで外出することができる。

10-063

上田敏による障害受容のステージ理論の5つの心理過程のうち、最初の段階はショック期である。

10-064

上田敏による障害受容のステージ理論の5つの心理過程のうち、否定期は現実をとらえる支援を行う。

10-065

適応機制の「退行」は、認めたくない欲求をこころの中に抑え込もうとする状態をいう。

10-
066

み しゅうがく こ はったつ おく ぼ あい じ どうはったつ し えん
未就学の子どもの発達に遅れがある場合、児童発達支援センターに
そうだん
相談する。

10-
067

しよく ぼ てきおうえんじょしゃ しょうがいしゃ とくせい おう しゅうろう
職場適応援助者（ジョブコーチ）は、障害者の特性に応じた就労の
し えん
支援をする。

10-
068

みんせい い いん せい ど か ち いき しゃかい し げん
民生委員は、制度化された地域の社会資源の1つである。

10-
069

そうだん し えんせんもんいん とう り ようけいかく さくせい
相談支援専門員は、サービス等利用計画を作成する。

11

こころとからだの しくみ



もん だい
問題



11-
001

マズロー (Maslow, A.) の欲求階層説の承認欲求とは、自分自身の向上を示すことである。

11-
002

マズロー (Maslow, A.) の欲求階層説の生理的欲求とは、自分の遺伝子の継続を示すことである。

11-
003

マズロー (Maslow, A.) の欲求階層説で、生命を脅かされないことは最上層の欲求である。

11-
004

マズロー (Maslow, A.) の欲求階層説で、他者からの賞賛を受けたいというのは承認欲求である。

11-
005

ライチャード (Reichard, S.) による老年期の性格類型において、自分の過去に対して自責の念を抱くことは、円熟型に分類される。

11-006

ライチャード (Reichard, S.) による老年期の性格類型において、若いときの積極的な活動を維持することは、依存型に分類される。

11-007

ライチャード (Reichard, S.) による老年期の性格類型において、年をとることをありのままに受け入れていくことは、円熟型に分類される。

11-008

短期記憶とは、数日間保持される記憶である。

11-009

記憶には、記録・保持・想起の3つの過程がある。

11-010

意味記憶には、日付や物の名称などがある。

11-011

観察学習とは、自分の行動を反省する学習である。

11-012

適応機種の分類において、抑圧とは体験を無意識のうちに忘れようとするをいう。

11-013

適応機種の分類において、合理化とは自分の感情と正反対の行動で本当の自分を隠そうとすることである。

11-014

末梢動脈には、血液の逆流を予防するための弁がある。

11-015

動脈は、体表から拍動に触れることができる。

11-016

大脳の機能局在の部位として、頭頂葉は意思決定を遂行する役割がある。

11-017

大脳の機能局在の部位として、側頭葉は聴覚や記憶に関する役割がある。

11-018

だいのう き のうきよくざい ぶ い こうとうよう し かくじょうほう にんしき やくわり
大脳^{だいのう}の機能局在^{きのうきよくざい}の部位^{ぶ い}として、後頭葉^{こうとうよう}は視覚情報^{しかくじょうほう}の認識^{にんしき}の役割^{やくわり}がある。

11-019

だいのうへんえんけい き おく かん き のう
大脳辺縁系^{だいのうへんえんけい}には、記憶^{き おく}に関する機能^{かん}がある。

11-020

かんぞう ちよぞう
肝臓^{かんぞう}は、グリコーゲン^{glycogen}の貯蔵^{ちよぞう}をする。

11-021

ぼうこう にょう のうしゆく
膀胱^{ぼうこう}は、尿^{にょう}を濃縮^{のうしゆく}するはたらきをもつ。

11-022

しょうのう こ きゅうちゅうすう
小脳^{しょうのう}には、呼吸中枢^{こ きゅうちゅうすう}がある。

11-023

すいぞう ぶんびつ おこな
膵臓^{すいぞう}は、インスリン^{insulin}分泌^{ぶんびつ}を行う。

11-024

しんぞう こうかん おこな
心臓^{しんぞう}は、ガス交換^{こうかん}を行う。

11-025

だ えき おお こうしゅう げんいん
唾液^{だ えき}が多いと、口臭^{おお}の原因^{こうしゅう げんいん}となる。

11-026

こうしゅう た しや こうりゅう さ げんいん
口臭^{こうしゅう}は、他者^{た しや}との交流^{こうりゅう}を避^さける原因^{げんいん}となることがある。

11-027

ふくこうかんしんけい だ えきぶんびつ よくせい
副交感神経^{ふくこうかんしんけい}は、唾液分泌^{だ えきぶんびつ}を抑制^{よくせい}する。

11-028

じ か せん どうかん こうくうてい かいこう
耳下腺^{じ か せん}の導管^{どうかん}は、口腔底^{こうくうてい}に開口^{かいこう}する。

11-029

だ えき こうきん さ よう
唾液^{だ えき}には、抗菌作用^{こうきん さ よう}がある。

11-030

ぜつ か せん しょう だ えきせん
舌下腺は、小唾液腺である。

11-031

じょうづめ ば あい てつけつぼうせいひんけつ
さじ状爪がみられた場合、鉄欠乏性貧血 (iron deficiency anemia)
うたが
が疑われる。

11-032

じょうゆび ば あい えいようしょうがい うたが
ばち状指がみられた場合、栄養障害が疑われる。

11-033

ま づめ しんしつかん
巻き爪は、心疾患でみられる。

11-034

りょう し い にちじょうせいかつどう さ
良肢位とは、ADL (Activities of Daily Living：日常生活動作) に
ちゅう ししょう すく し せい
最も支障が少ない姿勢である。

11-035

さき した む し せい りょう し い
つま先が下を向いた姿勢は良肢位である。

11-036

ほね きょう か にっこう さ
骨を強化するためには、日光を避ける。

11-037

ほね きょう か ビタミン E (vitamin E) せっしゆ
骨を強化するためには、ビタミン E (vitamin E) の摂取をする。

11-038

ほね きょう か てき ど うんどう
骨を強化するためには、適度な運動をする。

11-039

こうれいしゃ こっせつ てんとう しょう もっと おお
高齢者の骨折 (fracture) で、転倒によって生じることが最も多い
だいたいこつけい ぶ こっせつ
のは大腿骨頸部骨折 (femoral neck fracture) である。

11-040

だいたいこつけい ぶ こっせつ ちよく こ む しょうじょう
大腿骨頸部を骨折 (fracture) した直後は無症状である。

11-041

たんぱく しつ しんたい こうせい しゅようせいぶん
質は、身体を構成する主要成分である。

11-042

とうしつ し ようせい きゅうしゅう たす
糖質は、脂溶性ビタミンの吸収を助ける。

11-043

ししつ げんりょう
脂質は、ホルモンの原料となる。

11-044

すいようせい
ビタミンCは、水溶性ビタミンである。

11-045

む き しつ たいない
無機質（ミネラル（mineral））は、体内でつくることができる。

11-046

せつしよく えん げ せんこう き だ えきぶんびつ ぞう か
摂食・嚥下のプロセスにおいて、先行期は唾液分泌が増加する。

11-047

せつしよく えん げ じゅん び き えん げ せい む こ きゅう
摂食・嚥下のプロセスにおいて、準備期は嚥下性無呼吸がみられる。

11-048

せつしよく えん げ こうくう き こうとう へい き
摂食・嚥下のプロセスにおいて、口腔期は喉頭が閉鎖する。

11-049

せつしよく えん げ いんどう き しょうかい けいせい
摂食・嚥下のプロセスにおいて、咽頭期は食塊を形成する。

11-050

せつしよく えん げ しょくどう き ずい い てき うんどう
摂食・嚥下のプロセスにおいて、食道期は随意的な運動である。

11-051

じょうけつちよう だいちょう いち ぶ
S状結腸は、大腸の一部である。

11-052

くうちよう しょうちよう いち ぶ
空腸は、小腸の一部である。

11-053

だつすい とみな しょうじよう かつどうせい てい か
脱水に伴う症状には、活動性の低下がみられる。

11-054

だっすい ともな しょうじょう ひ ふ しつじゅん
脱水に伴う症状には、皮膚の湿潤がみられる。

11-055

い しょう こうかん ふ よう
胃ろうに使用しているカテーテルは、交換不要である。

11-056

とうようびょう りょうほう う ば あい ていけつとうしょうじょう ちゅう い
糖尿病でインスリン療法を受けている場合には、低血糖症状に注意
する。

11-057

ゆ おん にゅうよく しょう か き のう こうしん
38～41℃の湯温での入浴は、消化機能を亢進させる。

11-058

かんせん お ひ ふ そうしょう ち ゆ うな ほうほう かんそう
感染を起こしていない皮膚の創傷治癒を促す方法には、乾燥がある。

11-059

ひ ふ ひょうめん じやくさんせい たも
皮膚の表面は、弱酸性に保たれている。

11-060

か ていない ふ りよ じ こ にゅうよく じ こ すく
家庭内での不慮の事故のうち、入浴での事故は少ない。

11-061

たいじょうほうしん つよ しつかん
帯状疱疹（herpes zoster）は、強いかゆみがある疾患である。

11-062

かいぜん ひと かんせん ひ ふ しつかん
疥癬（scabies）は、ほかの人に感染しない皮膚疾患である。

11-063

よくそう た あ おこな
浴槽からの立ち上がりは、ゆっくり行う。

11-064

しんぞう しつかん ひと ほんしんよく すす
心臓に疾患のある人には、半身浴を勧める。

11-065

しょく ご にゅうよく すす
食後、すぐに入浴を勧める。

11-066

にゆうよく こ すいぶんせつしゅ ひか
入浴後、水分摂取は控える。

11-067

ひ ふ かんそう ともな ぼ あい り ようしや つめ みじか き
皮膚の乾燥に伴うかゆみがある場合は、利用者の爪は短く切る。

11-068

せいじよう によう はいにようちよく こ しゅう
正常な尿は、排尿直後はアンモニア臭がする。

11-069

ぎょう が い はいべん し せい
仰臥位は、排便しやすい姿勢である。

11-070

こうかんしんけい ちよくちよう ぜんどううんどう そくしん
交感神経は、直腸の蠕動運動を促進させる。

11-071

しょく じ べん い
食事をとると、便意はおさまる。

11-072

いき は ふくあつ てい か はいべん うなが
息を吐きながら腹圧を低下させると、排便は促される。

11-073

はいべん じ がいこうもんかつやくきん い しきてき し かん
排便時には、外肛門括約筋を意識的に弛緩させる。

11-074

し かんせいべん び げんいん しょくもつせん い せつしゅ ぶ そく
弛緩性便秘の原因には、食物繊維の摂取不足がある。

11-075

ちよくちようせいべん び げんいん はいべん が まん しゅうかん かんけい
直腸性便秘の原因には、排便を我慢する習慣が関係する。

11-076

ね げ り
寝たきりになると、下痢になりやすい。

11-077

ま やくせいちんつうざい し しょうちゅう べん び
麻薬性鎮痛剤の使用中は、便秘になりやすい。

11-078

機能性尿失禁は、認知症のある利用者が見当識障害などにより生じる。

11-079

腹圧性尿失禁は、くしゃみなどで生じる失禁である。

11-080

膀胱炎（cystitis）では、排尿時痛が起こりやすい。

11-081

加齢に伴い、睡眠時間は長くなる。

11-082

運動は、体内時計を1日24時間の周期に修正する最も強力な因子となる。

11-083

レストレスレッグス症候群（restless legs syndrome）は、下肢を安静にすることで症状が軽快する。

11-084

不眠症（insomnia）のうち、睡眠の時間は十分にとれているが、ぐっすり眠れた感じがしない状態を熟眠障害という。

11-085

臨終期の身体の様子として、浮腫の出現は少ない。

11-086

死亡直前にみられる身体の変化として、下顎呼吸の出現がある。

11-087

キューブラー・ロス（Kübler-Ross, E.）が提唱した心理過程の5つの段階として、第1段階は怒りである。

12

医療的ケア



問題



12-001

2011 年（平成 23 年）に社会福祉士及び介護福祉士法が改正され、介護福祉士は、病院で喀痰吸引を実施できるようになった。

12-002

介護福祉士が医師の指示の下で行う喀痰吸引のうち、鼻腔内吸引のチューブ挿入範囲は咽頭手前までである。

12-003

事故寸前の危険な状況が発生したが、処置や治療は行わなかった程度の出来事も記録に残す。

12-004

スタンダードプリコーション（標準予防策）において、唾液は感染する危険性のあるものとして取り扱う。

12-005

経鼻経管栄養に使用した物品は、消毒用エタノールに浸けて消毒することが望ましい。

12-006

パルスオキシメータは、じょうみやくけつ 静脈血でさん そ ほう わ ど 酸素飽和度を測定することができ
る。

12-007

喀痰吸引を必要とする利用者に対する生活支援として、室内の湿度
を 30%以下に保つ。

12-008

鼻腔内の吸引物に血液が少量混じっていたので、吸引圧を弱くして
再度吸引をした。

12-009

喀痰吸引が必要な利用者に対して、入浴ケアの前後に吸引を行う。

12-010

喀痰吸引の排液が、吸引びんの 70 ～ 80%になる前に廃棄する。

12-011

口腔内・鼻腔内の喀痰吸引で使用した吸引チューブ内側の洗浄には、
水道水を使用する。

12-012

1 回の吸引で痰が取り切れなかったため、呼吸が落ち着いたことを
確認して、再度吸引を行った。

12-013

経管栄養の実施時に、冷蔵庫に保管していた栄養剤を指示どおりの
温度にせずにそのまま注入すると、低血糖を引き起こす。

12-014

経管栄養の対象である利用者は、口腔ケアは必要ない。

12-015

経管栄養中にしゃっくりがあった場合は、ただちに注入を中止する。

12-016

イルリガートル（注入ボトル）を用いた経鼻経管栄養は、半固形化
栄養剤を用いる。

12-017

経鼻経管栄養のイルリガートル（注入ボトル）は、利用者の胃から
栄養剤の液面までが約 50cm の高さになるようにする。

12-
018

けい び けいかんえいよう おこな
経鼻経管栄養を行っている利用者の栄養チューブが 10cm 抜けて
いたなので、かい ぎ ふく し しょく ぬ
介護福祉職が抜けた部分をもと もど
に戻した。

12-
019

き かん
気管カニューレ内の吸引は、きゅういんあつ
吸引圧をかけない状態できゅうたい
吸引チューブ
をそうにゅう
挿入する。

1

Хүн хоорондын хүндлэл ба бие даасан байдал

A

Хариулт / тайлбар

A

1 -
001



Амьдралын хугацааг уртасгах эмчилгээнд өгсөн хүсэл зоригийн шийдвэрийн төлөвлөгөөг нь асруулагчийн хүссэн амьдралыг бий болгохын төлөө, хувь хүний өөрийн сонголт, хувийн шийдвэрт тулгуурласан хийсэн зүйл байна. Тиймээс тухайн хүний чиг хандлагыг давхар харсны үндсэн дээр өөрчлөх боломжтой байх юм.

1 -
002



Тухайн хүний хүсэл зориг нь тухайн хүний бие сэтгэлийн нөхцөл байдал болон хүрээлэн буй орчны өөрчлөлтөөс шалтгаалан өөрчлөгдөж болно. Тиймээс хүсэл зоригийг бататгах зорилготой ярилцлага нь тухайн нөхцөл байдлаас хамааран дахин давтагдах шаардлагатай байдаг.

1 -
003



Амьдралын хугацааг уртасгах эмчилгээнд өгсөн хүсэл зоригийн шийдвэрийн төлөвлөгөөг, гэртээ байх эсвэл эмнэлэгт байхын аль алины эмчилгээ үйлчилгээг хийх тооцоолон боловсруулна. Эмчилгээний улмаас хувийн өөрчлөлтийг хийхээр тооцоолох төдий бус, тухайн хүний хүрээлэн буй орчныг ч анхааран, тэрхүү орчныг сайжруулахад анхаарах шаардлагатай.

1 -
004



Асруулагч нь илүү сайн асаргаа үйлчилгээг авах сонголт хийх боломжтой байхаар асаргаа халамжийн ажилтан нь шаардлагатай мэдээллээр тухайн хүнийг хангах шаардлагатай.

1 -
005



Тухайн хүн цаашид ч гэртээ амьдрахыг хүсдэг. Тийм хүнд асрамжийн газарт байрлахыг санал болгох нь зохисгүй. Гэртээ амьдрах хүсэл зоригийг хүндэтгэж, тухайн хүнд байгаа санаа зовнилыг сонсохыг хичээх шаардлагатай.

1-006



Ятгах гэдэг нь өөрийн харах өнцгөөс зохистой зүйл биш. Асаргаа халамжийн ажилтан нь хувь хүний санаа зовнилыг хүлээн авч, асруулагч нь өөрийн хүчийг өөрөө мэдрэн үйлдэл хийх боломжтой байх орчинг бүрдүүлэхэд нь туслах нь хамгаас чухал.

1-007



Хүчирхэгжих гэдэг нь эрх ашиг нь хөндөгдсөн болон дарамтад байгаа асруулагч нь өөрийн тэрхүү байдлаа даван туулах хүч чадал олж авах боломжоор хангахад дэмжин туслах явдлыг хэлнэ.

1-008



Нөлөөлөл нь төлөөлөх буюу асруулагчийн эрхийг хамгаалах утгаар хэрэглэх бөгөөд, өөрийн хүсэл зорилгыг илэрхийлэхэд хүндрэлтэй асруулагчийн хүсэл зорилгыг төлөөлөн илэрхийлэх явдал юм.

1-009



Бие даан амьдрах хөдөлгөөнд(IL хөдөлгөөн), бие даан амьдрах тухайд "Хүсэл зорилгоо тогтоох эсвэл өдөр тутмын амьдралдаа бусад хүмүүсээс хамаарах хамгийн бага хамааралтай болох үүднээс өөрийн хүлээн зөвшөөрч чадах сонголтод тулгуурласан өөрийн амьдралын зохиох явдал" гэж заадаг.

1-010



Хөгжлийн бэрхшээлтэй хүмүүсийн бие даан амьдрах нь зөвхөн асрамжийн газар, эмнэлэгт явагддаггүй. Тухайн хүний итгэл үнэмшилтэй сонголтод тулгуурлан аль болох бүс нутгийн нийгэм дунд хэрэгжүүлэх хэрэгтэй гэж үздэг.

1-011



Бие даалгах дэмжлэгт тухайн хүн нь өөрөө өөрийнхөө хүсэл зорилгоор ажиллах явдлыг чухалд үздэг. Үүний тулд "өөрөөсөө идэвхтэй хөдлөх" гэх сэдэл нь зайлшгүй юм.

1-012



Хэрэв асруулагчийн хүсэл эрмэлзэл байхгүй байдалтай бол бие даахыг хүчээр шаардаж болохгүй. Асаргааны ажилтнууд нь асруулагчийн хүсэл эрмэлзэл байхгүй байгаа шалтгааныг ойлгож, амьдралд идэвхтэй оролцох боломжоор хангаж, тухайн хүний хүсэл эрмэлзлийг өдөөн нэмэгдүүлэх шаардлагатай.

1-013



Бие даах дэмжлэг гэдэг нь бусдын хүчийг ашиглалгүйгээр бүхнийг өөрийн хүчээр хийлгэх явдал биш бөгөөд, өөрийн хүчээр хийж чадах зүйлээс эхлээд өөрөөр нь хийлгэж, амьдралдаа өөрөө оролцох боломжийг хангах дэмжлэгийг хэлнэ.

1-014



Эрх тэгш байдлын(хэвийн байдал) үзэл санааг хэрэгжүүлэхэд амьдарч дадсан бүс нутаг, амьдарч дассан орон гэртээ хэвийн амьдралаар амьдрах боломжоор хангахад дэмжих шаардлагатай.

1-015



Өрөө түгжих гэдэг нь өөрийн хүсэл зорилгоор хэрэгжүүлэх явдлыг хязгаарлаж буй хэрэг бөгөөд, харилцан хүндлэлийг үл ойшоож буй үйлдэл мөн.

2

Хүн хоорондын харилцаа ба харилцаа холбоо



Хариулт / тайлбар

A

2-
001



Жишээлбэл, та бусадтай харилцаж байхдаа уур уцаартай болж байх үед тэрхүү зүйлийг өөрөө мэдэрч, түүний цаад учир шалтгаан нь юу байгааг бодитоор харан ялгаж салгаж байх нь өөрийгөө таних чухал зүйл болно.

2-
002



Өөрийгөө танин ухамсарлах гэдэг нь өөрийн үйлдэл, үнэт зүйл, өрөөсгөл ойлголт, өрөөсгөл хандлага, хувийн шинж чанар гэх мэтийг өөрөө бодитоор шинжлэх явдал юм.

2-
003



Итгэлцлийн харилцааг(Rapport) бий болгохын тулд, эхний шатанд хүлээж авч буй хариу үйлдэл хийх, толгой дохих зэргээр нэгдмэл мэдрэмжийг төрүүлэнгээ асруулагчийн сонсогч болох нь чухал байдаг.

2-
004



Байстекийн 7 зарчим дотор "өөрийгөө тодорхойлох зарчим" бус, "санаатайгаа сэтгэл хөдлөлийн илэрхийлэл" -ийн агуулгыг илэрхийлдэг. Асруулагчид өөрсдийн мэдрэмжийг чөлөөтэй илэрхийлэхийн тулд санаатайгаар оролцох нь чухал юм(➡ G001-ийг үзнэ үү).

2-
005



"Өөрийгөө нээх" гэдэг нь өөрт холбоотой мэдээллийг тухайн хүний хүсэл зорилгод тулгуурлан харилцан дамжуулах явдал юм.

2-006



Жохаригийн цонх гэдэг нь өөрийн ойлголтыг гүнзгийрүүлж, харилцааг төвөг саадгүй болгоход зориулсан ойлголт юм. Харилцахдаа харилцан бие биенээ нээж, "нээлттэй орхисон хэсгийг" бага багаар өргөтгөн нээхийн зэрэгцээ итгэлцлийн харилцааг бий болгоно(➡ G001-ийг үзнэ үү).

2-007



"Хүлцэнгүй хандлага" гэдэг нь өөрийн үнэт зүйлээр нэг талыг барьж харилцагчийг тусгаарлах, харилцагчийн өмнөөс шийдэх зэргийг хийлгүйгээр асруулагчтай харилцах явдал юм.(➡ G001-ийг үзнэ үү).

2-008



"Тусгаарчлал" гэдэг нь асруулагчийг тусдаа хувь хүн гэж үзэх хэлбэр бөгөөд, асруулагч тус бүрт хамгийн тохиромжтой туслах арга хэрэгслийг хайж, нэгэн жигд туслах арга хэлбэрт баригдахгүй байх явдал юм.(➡ G001-ийг үзнэ үү).

2-009



Асруулагчтай харилцаа холбоо тогтоохын тулд асруулагчийн амьдралынхаа туршид юу хүндэтгэж ирсэнг, хэнийг бишрэн дээдэлж ирсэн зэрэг амьдралын түүхийг нь хүндэтгэж үзвэл зохилтой.

2-010



"Дохионы хэлийг тэмтрэх" -ээс гадна "Брайль үсэг тэмтрэх" гэсэн харилцааны арга бас бий. Хараа сонсголын бэрхшээлтэй хүн нь хүрэх мэдрэмжид тулгуурлан гаднаас мэдээлэл авдаг.

2-011



"Дагаж мэдрэх харилцаа" гэдэг нь асруулагчийн мэдрэмжийг тухайн хүний байр сууриас ойлгож, оролцох явдал юм.

2-012



Бичгээр ярилцах харилцаанд урт өгүүлбэр бичиж дамжуулахаас илүү зураг дүрслэл, түлхүүр үг ашиглан агуулгыг хүргэх нь сайн.

2-013



Дөрвөн мөчний саажилттай бөгөөд дуу хоолойн хүндрэлтэй хүнтэй харилцах арга нь тунгалаг самбартай үсэг байдаг ба, энэ нь хүнд зэргийн асруулагчид зориулсан хүсэл зорилгыг дамжуулах хэрэгсэл болдог. Бага зэрэг хөдөлгөөнтэй байвал зөөврийн ярианы тусламжийн төхөөрөмжийг ч ашиглах боломжтой.

2-014



Бичгээр ярилцах нь шинээр суралцах тусгай ур чадвар шаардахгүй тул сонсгол алдаад удаагүй сонсголын бэрхшээлтэй хүнтэй харилцахад үр дүнтэй арга юм.

2-015



Бичгээр ярилцах нь 1-г харьцах 1 харьцаагаар харилцан үр дүнтэй харилцах арга хэрэгсэл юм. Лекц гэх мэт олон тооны сонсголын бэрхшээлтэй хүмүүст мэдээлэл дамжуулахын тулд "хураангуй бичлэг"(компьютер ашиглан дуу хоолойг тэмдэгт болгон дэлгэцээр харуулах) нь үр дүнтэй байдаг.



Сургах гол санаа

■ Байстекийн 7 зарчим

Тусгаарчлал	Асруулагч хүн тус бүрийг хувь хүн гэж үзэж, тусламжийн оновчтой аргыг хэрэгжүүлэхийг хичээх явдал.
Сэтгэл хөдлөлийг санаатайгаар илэрхийлэх	Асруулагч нь сэтгэл хөдлөлөө чөлөөтэй илэрхийлэх боломжийг гаргахын тулд оролцоо шаардлагатай.
Хяналттай сэтгэл хөдлөлийн оролцоо	Туслагч нь өөрийн сэтгэл хөдлөлийг хяналттай байлгахын сацуу, асруулагчид санаатайгаар хариу үйлдэл үзүүлэх явдал.
Хүлээн зөвшөөрөх	Асруулагчийн хандлага ба үйлдлийг байгаа чигээр нь хүлээж авах.
Хүлцэнгүй хандлага	Асруулагчийг нэг талыг барьж буруутгах, эсвэл өмнөөс нь шийдэх зэргийг хийхгүй байх.
Өөрийн шийдвэр	Асруулагч өөрийн шийдвэр дээр үндэслэн асуудал шийдвэрлэх аргыг шийддэг.
Нууц хадгалах	Асруулагчаас мэдсэн аливаа нууцыг задруулж болохгүй.

■ Жохари цонх

	Би мэднэ	Би мэдэхгүй
Бусад хүмүүс мэднэ Би мэдэхгүй	1 Нээлттэй хэсэг	2 Харанхуй хэсэг
	3 Далд хэсэг	4 Үл мэдэгдэх хэсэг

3

Нийгмийн тухай ойлголт

A

Хариулт / тайлбар

A

3-
001



Өөрийн төрж өссөн гэр бүлийг өссөн гэр эсвэл төрсөн гэр гэж нэрлэдэг. Мөн өөрийн хүсэл зоригоор гэр бүлээ сонгож, шинээр бий болгосон гэр бүлийг үүсмэл гэр бүл эсвэл нөхөн үржихүйн гэр бүл гэж нэрлэдэг.

3-
002



Ойр төрөл гэдэг нь 6 үе доторх цусан төрлийнхөн, эхнэр нөхөр, 3 үеийн доторх садан төрлийг хэлнэ. Садан төрөл гэдэгт өөрийн эхнэр нөхрийн цусан төрөл болон өөрийн цусан төрлийн эхнэр нөхрийг хэлнэ.

3-
003



Амьдралыг тэтгэх үйл ажиллагаа гэдэг нь хувь хүний амьд байхын төлөөх идэх хүсэл болон бэлгийн дур хүслийг хангах, аюулгүй байдлыг эрэлхийлэх үйл ажиллагааг хэлнэ.

3-
004



Хувь хүний үйл ажиллагааг оршин тогтнох үйл ажиллагаа болон оршин тогтворжих үйл ажиллагаа гэж ангилдаг. Оршин тогтворжих үйл ажиллагаа нь зөвхөн гэр бүлийн хүрээнд хуваалцдаг тайвшруулах үйл ажиллагаа юм.

3-
005



Тусламжийн үйл ажиллагаа нь асаргаа шаардлагатай этгээдийг гэр бүлээр нь дэмжин тэтгэх үйл ажиллагаанаас гадна, асрагч болон хамт амьдрах гэр бүлийг сэтгэлзүйн болон нийгмийн талаас дэмжин тэтгэх үйл ажиллагаа юм.

3-006



"Орон нутгийн симбиотик нийгэм" нь төрөлт буурч, хөгширч байгаа нийгмийн асуудал болон босоо тогтолцоогоор хөгжиж ирсэн нийгмийн хамгааллын хөтөлбөрийг эргэн харж, орон нутаг болон төрөл бүрийн оршин суугчид нь үүрэг хариуцлага хүлээж, харилцан зөвшилцөж, өөрсдийн хүссэн үйл ажиллагааг хэрэгжүүлэх бүс нутгийн харилцан уялдааг бий болгох явдлыг чиглэж байдаг.

3-007



"Орон нутгийн симбиотик нийгэм" -ийн зөвлөгөө дэмжлэгийн систем нь ахмад настнуудын сегментэд зориулагдсан зүйл биш. Зорилтот этгээд бүрийн сегментийн дэмжлэгээс давсан цогц зөвлөгөө дэмжлэгийн системийг бий болгох шаардлагатай байна.

3-008



Тусгай ашгийн бус үйл ажиллагааны хуулийн этгээд нь Тусгай ашгийн бус үйл ажиллагааг дэмжих тухай хуульд заасан, тусгай ашгийн бус үйл ажиллагааг хэрэгжүүлэх гол зорилго бүхий байгууллага байх ба, ашиг олохыг хориглодоггүй.

3-009



Итгэмжлэгдсэн тусгай ашгийн бус үйл ажиллагааны хуулийн этгээд гэж тусгай ашгийн бус үйл ажиллагааны хуулийн этгээд дундаас заасан стандартыг хангаж байгаа гэж харьяа төрийн агентлаг(аймаг хот) хүлээн зөвшөөрсөн хуулийн этгээдийг хэлнэ. Итгэмжлэгдсэн тусгай ашгийн бус үйл ажиллагааны хуулийн этгээд нь хандивлагч тал ба хүлээн авагч талтай хамт татварын бодлогын хөнгөлөлт эдэлдэг.

3-010



Нийгмийн капитал гэдэг нь нийгэм болон бүс нутгийн харилцаа дахь хувийн холбоо, нийгмийн сүлжээ, иргэдийн оролцоо болон тэдгээрээс үүсэн бий болох харилцан урамшил, итгэлцлийн хэм хэмжээг хэлнэ. Мөн нийгмийн капиталыг идэвхжүүлэх замаар эрүүл мэндийг дээшлүүлэх нас баралтын хувийг бууруулахад нөлөөлж болохыг харуулсан байдаг.

3-011



Хүчирхэгжих гэдэг нь анхнаасаа зорилтот этгээд хувь хүний хүчийг ил гаргах явдлыг чиглэсэн ойлголт юм. Сүүлийн жилүүдэд гэр бүл, байгууллага, хамт олон бүс нутгийн чиг үүргийн огцом бууралтын нөлөөгөөр хамаарах нэгдэл болон бүс нутгийн иргэдийг ч хамрах болоод байгаа.

3-012



Ажиллах хэв маягийн шинэчлэлийн тухай хууль(Ажлын хэв маягийн шинэчлэлийг идэвхжүүлэхэд чиглэсэн хууль боловсруулах тухай хууль) нь олон төрлийн ажлын хэв маягийг сонгох боломжтой нийгэм, олон цагийн ажлын зохистой байдал, ажил олгох хэлбэрт оролцохгүйгээр үнэнч шударга харьцах боломжоор хангах зэргийг бий болгоход чиглэн боловсруулагдсан.

3-013



Ажил, амьдралын тэнцвэрт байдал гэдэг нь ажил ба амьдралын хоорондох зохицлыг хэлнэ. Ажлын хажуугаар ажилчдын бие бялдар, сэтгэцийн эрүүл мэнд, амьдралын хэв маягийн өөрчлөлттэй уялдуулан чөлөөт цагаа үр дүнтэй ашиглахыг чухалчлах болсон.

3-014



Японд ажилгүйдлийн даатгал болон даатгуулагчид ашиглагддаг бусад янз бүрийн тогтолцооны оролцооны хувь хэмжээгээр орон тооны ажлын байрыг орон тооны бус ажлын байртай харьцуулахад ихээхэн өндөр байдаг.

3-015



2019 оны(Рэйва Анхдугаар он) "Ажиллах хүчний судалгаа"(Дотоод хэрэг, харилцаа холбооны яам, Статистикийн газар)-наа үзэхэд, 65 ба түүнээс дээш насны хүмүүсийн хөдөлмөр эрхлэлтийн түвшин 2011(Хэйсэй 23 он) оноос хойш тасралтгүй өссөөр байна.

3-016



2019 оны(Рэйва Анхдугаар он) "Ажиллах хүчний судалгаа"(Дотоод хэрэг, харилцаа холбооны яам, Статистикийн газар)-наа үзэхэд, орон тооны бус ажил эрхлэлтийн харьцаа 38.2% байгаа нь нийт ажил эрхлэгчдийн гуравны нэгээс илүү хувийг эзэлж байна. Түүнчлэн, хагас цагийн болон цагийн ажлын байрны харьцаа нь орон тооны бус ажиллагсдын 70% -ийг эзэлж байна.

3-017



Хүн ам цөөрсөн газар нутгийн хүн амын нийт хүн амд эзлэх харьцааг авч үзвэл 1960 онд хүн ам цөөрөх асуудал тодорхой болж эхлэхэд 21.8%(Шова 35 он), 2015 онд 8.6%(Хэйсэй 27 он) болж буурсаар байгаа бөгөөд бууралт нь саараагүй хэвээр байна(2018 оны хэвлэл "Хүн амын бууралтын эсрэг арга хэмжээний өнөөгийн байдал" Дотоод хэргийн харилцаа холбооны яам).

3-018



Хот суурин газар, аж үйлдвэр, худалдаа, бизнес, нийтийн үйлчилгээ гэх мэт хотын төрөл бүрийн үйл ажиллагаа нь автомашины хөгжилтэй хамт хотын зах уруу шилжиж байгаагаас хамааран хотын сийрэгжих үзэгдэл(Donut үзэгдэл) бий болдог("Сүүлийн үеийн газар нутгийг тойрсон асуудлуудын тухай" Газар дэд бүтэц тээвэр аялал жуулчлалын яам(2018 он 6 сар)).

3-019



Бүс нутгийн цогц тусламжийн систем дэх өөртөө туслах гэдэг нь олон нийтийн туслалцааг ашиглалгүй, өөрийн асуудлыг өөрөө гүйцэтгэх, өөрийн эрүүл мэндийг өөрөө хянах(Selfcare) болон зах зээлийн үйлчилгээг аван өөрийн бие даан амьдрахыг хэлнэ. Албан ёсны туслалцааг ашиглах нь олон нийтийн туслалцаа юм(► G002-г үзнэ үү).

3-020



Бүс нутгийн цогц тусламж үйлчилгээний систем дэх хамтын туслалцаа гэдэг нь олон нийтийн туслалцаатай хамт нийгмийн хамгааллын хөтөлбөрт хамаардаг. Нийгмийн хамгааллын хөтөлбөр гэдэг нь нийгмийн халамжийн тусламж үйлчилгээний хөтөлбөр(олон нийтийн туслалцаа) ба нийгмийн даатгалын хөтөлбөр(хамтын туслалцаа) -аас бүрддэг бөгөөд хамтын туслалцаа бүхий нийгмийн даатгалын тогтолцоо нь даатгалын шимтгэлийг гол санхүүгийн эх үүсвэр болгон харилцан туслалцааны хэлбэрээр явагддаг.(► G002-г үзнэ үү).

3-021



Олон нийтийн туслалцаа нь өөрөө өөртөө туслах, харилцан туслалцаа үзүүлэх, хамтын туслалцаа үзүүлэх замаар шийдвэрлэх боломжгүй амьдралын бэрхшээлийг давахад шаардлагатай амьдралын баталгааг олон нийтийн хүчээр хариуцах үйлчилгээг үзүүлдэг. Харилцан туслалцаа гэдэг нь хөрш зэргэлдээ оршин суугчид хоорондын харилцан дэмжлэг болон сайн дурынхны албан бус харилцан туслалцааг хэлнэ. Хамтын туслалцаа гэдэг нь нийгмийн даатгал мэт хөтөлбөржсөн харилцан туслалцааг хэлнэ.

3-022



Харилцан туслалцаа гэдэг нь хөрш зэргэлдээ оршин суугчид хооронд харилцан дэмжих утгыг хэлэх ба, зардлын ачаалалд системтэйгээр оролцдоггүй сайн дурын үйл ажиллагаа юм.

3-023



Нийгмийн хамгаалал гэдэг нь асаргааны асуудалтай хүмүүсээс гадна ядуурал, өвчин, ажилгүйдэл, хүүхэд асрах, асаргаа үйлчилгээ зэрэг амьдралын асуудалтай хүмүүсийг хамардаг.

3-024



Нийгмийн хамгаалалд аюулгүй байдлын сүлжээний чиг үүрэг байдаг. Өнөөдөр хамтын туслалцаанд суурилсан гурван шатлалт аюулгүйн сүлжээ байдаг ба, эхний шатлал нь ажилгүйдлийн(хөдөлмөрийн) даатгал, нийгмийн даатгал, хоёр дахь шатлал нь амьдралын тусламж хэрэгтэй байгаа хүмүүсийг дэмжих хөтөлбөр, гурав дахь шатлал нь олон нийтийн туслалцаа(амьдралын хамгаалал) хөтөлбөрт ач холбогдол өгч байна.

3-025



Гэрээт ажилтан байсан ч гэсэн, ажилд орсон хугацаа нь нэг ба түүнээс дээш жил ажилласан бол, өсгөж буй хүүхэд 1 нас 6 сар хүрэх өдрийг хүртэл хөдөлмөрийн гэрээ дуусаагүй бол хүүхэд асрах чөлөө авах эрхтэй. Тэрчлэн, хүүхэд асрах чөлөөний тэтгэмжийг Ажилгүйдлийн даатгалын тухай хуулийг үндэслэн олгоно.

3-026



2017 оны(Хэйсэй 29 он) 1-р сараас асаргааны амралтыг гэр бүлийн 1 гишүүн тутамд 3 хүртэлх удаа нийт 93 хоног хүртэл хуваан авах боломжтой болсон. Зорилтот гэр бүл гэдэгт эхнэр, нөхөр, эцэг эх, үр хүүхэд, эхнэр / нөхрийн эцэг эх, өвөө эмээ, ах дүү, ач хүү бөгөөд, тусдаа амьдардаг гэр бүлүүд ч хамаарна.

3-027



Хүүхэд асрах чөлөө нь 1991 онд Хүүхэд асрах чөлөөний тухай хуулиар батлагдсан. 1995 онд(Хэйсэй 7 он) асаргааны амралтыг нэмж, Хүүхэд асрах, асаргааны чөлөөний тухай хуулийг(хүүхэд асрах чөлөө, асаргааны чөлөө гэх мэт хүүхдээ асарч эсвэл гэр бүлдээ анхаарал халамж тавьж буй ажилчдын халамжийн тухай хууль) хэрэгжсэн.

3-028



Хөдөлмөр эрхлэгчийн гэнэтийн ослын нөхөн олговрын даатгалын тогтолцооны даатгалын олговорт хамаарах этгээд нь нэр төр, ажлын төрлөөс үл хамааран цалин хөлс авдаг бүх хүмүүс юм.

3-029



Ажлын байран дээрх ослын нөхөн төлбөрийн хариуцагч нь ажил олгогч бүх талаар хариуцах тул бүх мөнгөн төлбөрийг бизнес эрхлэгч ажил олгогч гаргана.

3-030



Хөдөлмөр эрхлэгчийн ослын нөхөн олговрын даатгалыг хөдөлмөр эрхлэгч ажлын байр болон ажилдаа явах үеийн осол гэмтлээс үүдсэн өвчин болон гэмтэл нь хөгжлийн бэрхшээл болон үхэлд хүргэсэн тохиолдолд олгогдох тул, ажилдаа ирж очих үеийн осол хамаарах болно. Мөн, ажлын сэтгэлзүйн дарамтаас үүдэлтэй сэтгэцийн эмгэгийг ч даатгалын нөхөн олговорт хамруулдаг.

3-031



Хөдөлмөр эрхлэгчийн гэнэтийн ослын нөхөн олговрын даатгалын тогтолцоо нь хөдөлмөр эрхлэгчийн төлөө байдаг хамгааллын тогтолцоо байдаг тул даатгалын нөхөн олговорт хамаарахгүй. Тиймээс жижиг, дунд бизнес эрхлэгчид, өрх толгойлсон эцэг эх болон бусад хувиараа хөдөлмөр эрхлэгчдэд зориулсан хамрагдалтын тусгай хөтөлбөр бий болсон.

3-032



Үндсэн хуулийн 25 дугаар зүйлийн 1 дэх хэсэгт "Бүх иргэд хамгийн багадаа эрүүл, соёлтой амьдрах эрхтэй" гэж, 2 дахь хэсэгт "Улс нь амьдралын бүхий л талбарт нийгмийн халамж, нийгмийн хамгаалал болон бүх нийтийн эрүүл ахуйг дээшлүүлэх болон сайжруулан дэмжихийн төлөө ажиллах ёстой" гэж амьдрах эрхийг тогтоосон байдаг.

3-033



Нийгмийн халамжийн тухай хууль нь арга хэмжээний тогтолцооноос гэрээний тогтолцоонд шилжихэд чиглэсэн нийгмийн халамжийн суурь бүтцийн шинэчлэлийн хүрээнд, 2000 онд(Хэйсэй 12 он) Хуучин нийгмийн бизнесийн тухай хуулиас гаралтай өөрчлөгдөж шинэчлэгдсэн хууль юм. Нийгмийн халамжийн тухай хууль дахь халамжийн үйлчилгээний нийтлэг асуудлуудыг тусгасан болно.

3-034



Сүүл үеийн өндөр настнуудын даатгалын шимтгэлийн санхүүгийн эх үүсвэрийн харьцаа нь төсвөөс 50 орчим хувийг(улс: аймаг хот: хот, тосгон = 4: 1: 1), сүүл үеийн өндөр настнуудынхаас бусад даатгалын шимтгэл 40 орчим хувийг, сүүл үеийн өндөр настнууд 10 орчим хувийг бүрдүүлдэг бөгөөд сүүл үеийн өндөр настнуудын харьцаа нь хамгийн бага байна.

3-035



Нийгмийн хамгааллын тэтгэмжийн зардал гэдэг нь 1 жилийн хугацаанд ард түмэнд олгож буй нийгмийн хамгааллын тогтолцоотой холбоотой мөнгө, үйлчилгээний нийт дүнг хэлнэ. 2017 оны(Хэйсэй 29 он) нийгмийн хамгааллын тэтгэмжийн зардлын санхүүгийн эх үүсвэр нь нийгмийн даатгалын шимтгэл 50.0%, татвар(төсвийн зардал) 35.3%, бусад орлого 14.7% харьцаагаар бүрдэж байна.

3-036



Амьдралын хамгааллын зардлын санхүүгийн эх үүсвэр нь зөвхөн татвар юм. Задаргаа нь улсаас дөрөвний гурвыг, хэрэгжүүлэгч байгууллага болох орон нутгийн засаг захиргаа дөрөвний нэгийг(аймаг хот, болон халамжийн газар байгуулсан хот тосгон) хариуцна.

3-037



2020 онд(Рэйва 2 он) нийт хүн ам(Ойролцоо тоо) 125.88 сая болж, өмнөх оноос 290.000(0.23%) -аар буурч, 2011(Хэйсэй 23) оноос хойш 9 жил дараалан буурчээ.

3-038



Асаргааны даатгалын тухай хуулийн 1-р зүйлд "Асаргаа шаардлагатай хүмүүсийг хүндэтгэн хамгаалж, тухайн ур чадварт нь нийцүүлэн бие даасан өдөр тутмын амьдралаар амьдрах боломжтой байхаар даатгалын олговрыг олгоно" гэж заасан байдаг.

3-039



Асаргаа үйлчилгээ хэрэгжүүлэх тогтолцооноос гэрээний тогтолцоонд өөрчлөгдөж, асруулагч төвтэй үйлчилгээг үзүүлэх хувийн ашгийн төлөөх байгууллагыг хамруулсан асаргааны үйлчилгээний бизнес эрхлэгч хооронд өрсөлдөх зарчмыг ч нэвтрүүлэх болсон.

3-040



Симбиотик хэлбэрийн үйлчилгээ нь асаргааны даатгалын үйлчилгээ болон хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдийн халамжийн үйлчилгээ зэрэг хоёр талд ижил байх нэг байгууллагаар үзүүлдэг үйлчилгээ юм. Гэрийн туслах үйлчилгээ, өдрийн үйлчилгээ, богино хугацаагаар байлгах үйлчилгээ гэсэн гурван төрөлд хамаардаг.

3-041



Амбулаторийн нөхөн сэргээлт нь асаргааны даатгалын үйлчилгээ бөгөөд хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдийн халамж үйлчилгээнд хамаардаггүй тул симбиотик хэлбэрийн үйлчилгээнд хамаарахгүй.

3-042



Асаргаа эмчилгээний газар нь асаргаа сувилахуй хэлбэрийн эмчилгээ үйлчилгээ үзүүлэх байгууламж болон өөрчлөгдөж шинээр байгуулагдсан асрамжийн даатгалын байгууллага юм. Өдөр тутмын эмнэлгийн тусламж шаардлагатай асруулагчийг сувилахуйн удирдлага, сувилал, анагаах ухааны удирдлага дор хэрэгжих асаргаа, үйл ажиллагааны дасгал болон бусад шаардлагатай эмчилгээ болон өдөр тутмын амьдралын халамж үйлчилгээ хэрэгжүүлэх байгууллага болгон тогтоосон.

3-043



Тогтмол эргүүл, гэнэтийн гэрээр зочлон үйлчлэх асаргаа сувилал нь 2012 оны(Хэйсэй 24 он) шинэчилсэн найруулгаар байгуулагдсан орон нутгийн нягт хэлбэрийн үйлчилгээ юм. Биеийн болон сэтгэцийн нөхцөл байдалд нийцүүлэн 365 хоног 24 цагийн турш шаардлагатай үйлчилгээг уян хатан байдлаар үзүүлдэг үйлчилгээ юм.

3-044



Гэрийн эрүүл мэндийн тусламж үйлчилгээ ба асаргааны хамтын ажиллагааг дэмжих төслийг 2015 онд(Хэйсэй 27 он) шинэчлэн найруулсантай уялдан орон нутгийн дэмжих төсөл болгон хэрэгжүүлж байгааг харуулсан. Энэхүү төсөл нь гэрээр эмчлэх болон асаргаа тусламж үйлчилгээг нэгдмэл байдлаар үзүүлэх тогтолцоог бий болгоход чиглэсэн.

3-045



Тэнэгрэлтэй холбоотой ажиллах хүнийг 2009 онд(Хэйсэй 21 он) Асаргааны даатгалын тухай хуулийг шинэчлэн найруулсантай холбогдуулан орон нутагт цогц дэмжлэгийн төвд хуваарилахаар болсон. Тэнэгрэл өвчний эмчилгээ үйлчилгээний төвтэй хамтрах ажиллахыг зорилго болгосон.

3-046



1 дүгээр зэргийн даатгуулагчийн мэргэшлийн шаардлага нь хотын захиргааны харьяа нутаг дэвсгэрт хаягтай 65-аас дээш насны хүн байна. Асаргаа болон тусламж шаардлагатай нөхцөл байдалтай гэж магадлан тохиолдолд асаргааны тэтгэмж авах боломжтой. 2 дугаар зэргийн даатгуулагчийн мэргэшлийн шаардлага нь 40-65 нас хүртэл эмнэлгийн даатгалд хамрагдсан хүн байх.

3-047



Асаргааны даатгалын тогтолцооны 1 дүгээр зэргийн даатгуулагчийн даатгалын шимтгэлийг даатгагч болон хот тосгон нь хураан авна. 2 дугаар зэргийн даатгуулагчийн даатгалын хураамжийг эмнэлгийн даатгагч эмнэлгийн даатгалын шимтгэлийн хамт хураан авдаг.

3-048



Гэр бүлийн асрамжийг дэмжих төсөл нь энэ дундаас сайн дурын төсөлд хамрагдана. Сайн дурын төсөл бол тухайн орон нутгийн бодит нөхцөл байдалд нийцүүлэн хот тосгоны бие даан хэрэгжүүлэх төсөл байдаг. Гэр бүлийн асрамжийг дэмжих төслүүдэд гэр бүлийн асрамжийн ангиуд, тэнэгрэл өвчтэй өндөр настнуудыг харж хандах зэрэг төсөл хамаарна.

3-049



Урьдчилан сэргийлэх тэтгэмжийг асаргааны тэтгэмжтэй адилаар асаргааны даатгалын тогтолцооны даатгалын тэтгэмжид хамруулдаг. Асаргааны урьдчилан сэргийлэлт болон өдөр тутмын амьдралыг дэмжих цогц төсөл нь 2014 онд(Хэйсэй 26 он) гарсан Асаргааны даатгалын тухай хуулийн шинэчилсэн найруулгаар Асаргааны урьдчилан сэргийлэх болон амьдралыг дэмжих үйлчилгээний төсөл(1 дүгээр төсөл) болон энгийн асаргааны урьдчилан сэргийлэх төсөл гэж ангилдаг.

3-050



Эрхийг хамгаалах төсөл нь цогц тусламжийн төсөлд хамаарна. Цогц тусламжийн төсөл нь орон нутгийн цогц дэмжлэгийн төв үйл ажиллагаа болон нийгмийн хамгааллыг сайжруулах төслүүд гэж ангилдаг.

3-051



1 дүгээр зочлох бизнес(зочлох төрлийн үйлчилгээ) нь асаргааны урьдчилан сэргийлэх ба өдөр тутмын амьдралыг дэмжих цогц төслийн дотор асаргааны урьдчилан сэргийлэх болон амьдралыг дэмжих үйлчилгээний төсөлд(1 дүгээр төсөл) багтдаг. Үүнээс гадна 1 дүгээр амбулаторийн үйлчилгээ төсөл(амбулаторийн үйлчилгээ), 1 дүгээр амьдралыг дэмжих төсөл, 1 дүгээр асаргааны урьдчилан сэргийлэх ажлыг дэмжих төслүүд багтсан болно.

3-052



2015 оны(Хэйсэй 27 он) 8-р сараас эхлэн нэмэлт тэтгэмж олгох шаардлагад хөрөнгийн шаардлагыг нэмж оруулсан болно. Нэмэлт тэтгэмж гэдэг нь асаргаа халамжийн газрын асруулагчийн хоолны зардал, орон байрны зардал, орлогын шатлалд нийцүүлсэн хариуцах зардлын дээд хэмжээг тогтоосон байдаг ба, үүнийг давсан тохиолдол асаргааны даатгалаас норматив зардал болон түүний зөрүү мөнгийг олгох зохицуулалт юм.

3-053



Гэрийн асрамжийн үйлчилгээний төлөвлөлтийн зардал нь асрамжийн даатгал байгуулагдсанаас хойш асрамжийн даатгалын тэтгэмж хэлбэрээр бизнес эрхлэгчдэд бүтэн төлж ирсэн.

3-054



2018 оны(Хэйсэй 28 он) 8-р сараас одоогийн ажил үүргийн орлого(жилд 3.4 сая иенээс дээш) байгаа бол өөрийн хариуцах зардал 30% болно. Хэрэв орлого нь 2.8 сая иенээс дээш, 3.4 сая иенээс бага бол 20 хувийг хариуцна.

3-055



Үйлчилгээний байгууллагын үйл ажиллагаанд сэтгэл дундуур байвал эхлээд тухайн байгууллагын өргөдөл гомдол хариуцсан хүнтэй зөвлөлдөх хэрэгтэй. Зөвлөлдөөд ч шийдвэрлэж чадахгүй тохиолдолд тухайн хотын захиргааны хариуцсан үйлчилгээний цонх, Эрүүл мэндийн даатгалын байгууллагуудын холбооны Асаргаа үйлчилгээний өргөдөл гомдлын хороонд хандах хэрэгтэй. Асаргааны даатгалын хянан шалгах зөвлөл нь урт хугацааны тусламж, даатгалын тэтгэмжийн гэрчилгээ олгохтой холбоотой гомдлын хариуг өгдөг байгууллага юм.

3-056



Орон нутгийн асрамжийн зөвлөлийн зорилго нь, тусгайлан тохиолдолд үзүүлэх дэмжлэгийн талаар судалгаа хийх замаар,(1) орон нутгийн асаргаа дэмжлэгийн мэргэшсэн хүний хуулийн талаарх ойлголтод тулгуурласан өндөр настны бие даах дэмжлэгт чиглэсэн асрамжийн менежментийн дэмжлэг,(2) өндөр настны бодит байдлыг ойлгох болон асуудлыг шийдвэрлэхийн тулд хийсэн орон нутгийн цогц дэмжлэгийн сүлжээг байгуулах(3) тусгайлан тохиолдлууд дахь асуудлыг шийдвэрлэх дүн шинжилгээг хийх замаар орон нутгийн асуудлыг таньж мэдэх.

3-057



Хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдэд үзүүлэх цогц тусламжийн тухай хууль(Хөгжлийн бэрхшээлтэй хүмүүсийн өдөр тутмын амьдрал болон нийгмийн амьдралыг цогцоор нь дэмжих тухай хууль) 87 дугаар зүйлийн "Ерөнхий зүйл" -ийн 1 дэх хэсэгт "Эрүүл мэнд, хөдөлмөр, нийгмийн хамгааллын сайд хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдийн халамжийн үйлчилгээ болон зөвлөгөө дэмжлэг(товчлол) бие даах дэмжлэгийн олговор болон орон нутгийн амьдралын дэмжлэгийн төслийг тасралтгүй жигд хэрэгжүүлэлтийг хангахад чиглэсэн үндсэн ерөнхий зүйл заалтыг(ерөнхий зүйл) тогтоох" гэж заасан байдаг.

3-058



Хот суурин аймаг хотуудтай хамтаар хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдийн халамжийн төлөвлөгөөг боловсруулах үүрэгтэй байдаг. Хот суурин нь Хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдэд үзүүлэх цогц тусламжийн тухай хууль(Хөгжлийн бэрхшээлтэй хүмүүсийн өдөр тутмын амьдрал болон нийгмийн амьдралыг цогцоор нь дэмжих тухай хууль) 88 дугаар зүйлд заасан бөгөөд мужууд нь уг хуулийн 89 дүгээр зүйлд Ерөнхий зүйл болгон заасан байдаг.

3-059



Хотын захиргаа ба аймаг хотын хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдийн халамжийн төлөвлөгөөг хот суурин ба аймаг хотын хөгжлийн бэрхшээлтэй хүүхдийн халамжийн төлөвлөгөөний салшгүй нэг хэсэг болгон байгуулж болно гэж заасан байдаг(Хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдэд үзүүлэх цогц тусламжийн тухай хууль(Хөгжлийн бэрхшээлтэй хүмүүсийн өдөр тутмын амьдрал болон нийгмийн амьдралыг цогцоор нь дэмжих тухай хууль) 88 дугаар зүйлийн 6 дахь хэсэг, 89 дүгээр зүйлийн 4 дэх хэсэг).

3-060



Соёл урлаг, спортын үйл ажиллагааг хөгжүүлэх зорилтыг Хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдийн үндсэн хуульд үндэслэн хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдийн үндсэн төлөвлөгөөнд тусгасан болно.

3-061



Хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэнийг ялгаварлан гадуурхах явдлыг арилгах тухай хуулинд симбиотик нийгмийг бий болгоход чиглэсэн ялгаварлан гадуурхалтыг арилгахад дэмжлэг болохын тулд үндсэн зүйлд төрийн байгууллага болон бизнес эрхлэгчдэд хариуцуулах үүргийг журамлаж өгсөн.

3-062



Хот тосгонд олгох олговрын өргөдөл гаргасны дараах дараалал нь "Хөгжлийн бэрхшээлийн дэмжлэгийн ангиллын магадлан → тусгайлан заасан зөвлөгөө дэмжлэгийн төвийн зөвлөгөө мэдээллийн мэргэжилтний үзүүлэх үйлчилгээг авах төлөвлөгөөний төслийн боловсруулалт болон хот тосгонд хүргүүлэх → Олговрын шийдвэр → Үйлчилгээ эрхлэгчдийн хурал → Үйлчилгээний авах төлөвлөгөө боловсруулах → Үйлчилгээний авч эхлэх " гэж хэрэгждэг.

3-063



Хичээлийн тарсны дараах өдрийн зэрэг үйлчилгээ нь 2012 оны(Хэйсэй 24 он) 4-р сард "Хүүхдийн халамжийн тухай хууль" -д нэмэлт өөрчлөлт оруулснаар бий болсон. Энэ үйлчилгээ нь цэцэрлэг, их дээд сургуулиас бусад сургуульд элсэн орсон хөгжлийн бэрхшээлтэй хүүхдүүдэд хичээл тарсны дараа болон амралтын өдрөөрөө амьдрах чадвараа дээшлүүлэх сургалт болон нийгмийн харилцаанд ороход нь дэмжлэг үзүүлэх үйлчилгээ байдаг.

3-064



Бие даан амьдрах дэмжлэг нь дасгал сургуулилт зэргийн олговор зэргээр авч үздэг. Ганцаараа амьдрахыг хүсэж буй хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдэд тогтмол эргэлт хийх болон хааяа нэг үйлчлэх замаар орон нутгийн тогтвортой амьдралд чиглэх зөвлөгөө тусламж үзүүлдэг. Ашиглалтын хугацаа нь зарчмын хувьд нэг жил байдаг.

3-065



Хөдөлмөр эрхлэлтийг тогтворжуулах дэмжлэг нь дасгал сургуулилт зэргийн олговор зэргээр авч үздэг. Хөдөлмөр эрхлэлтэд шилжүүлэх дэмжлэг гэх мэт авсны дараа нийтлэг хөдөлмөр эрхлэлтэд шилжсэн хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэнд хөдөлмөр эрхлэлтээс улбаалах амьдралын асуудлуудыг шийдвэрлэх боломжтой байлгах үүднээс албан газар болон гэр бүлтэй нь харилцаа холбоотой байж зохицуулалт хийдэг. Ашиглах хугацаа нь зарчмын хувьд 3 жил байна.

3-066



Хөгжлийн бэрхшээлийг дэмжих ангиллыг 1-ээс 6-д хуваана. Мөн эмчилгээ асаргаа нь төрлийн 5 ба түүнээс дээш, хүнд хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэний цогц дэмжлэгийн төрөл нь 6 байж байж ашиглах боломжтой болно.

3-067



Үйл ажиллагааны дэмжлэг нь хөгжлийн бэрхшээлийн дэмжлэгийн төрөл 3 ба түүнээс дээш ангиллын оюуны бэрхшээлтэй, сэтгэцийн бэрхшээлтэй хүмүүсийг хамрах бөгөөд үйл ажиллагааны хувьд ихээхэн бэрхшээлтэй байх тохиолдолд тухайн хүний учрах аюулаас зайлсхийхийн тулд тусалж дэмжих болон шилжин явахад нь дэмжих үйлчилгээ юм.

3-068



Хөгжлийн бэрхшээлтэй хүүхдүүдэд зориулсан эмнэлгийн байгууламжийг 2012 онд(Хэйсэй 24 он) "Хүүхэд хамгааллын тухай хууль" -ийг шинэчлэн найруулснаар байгуулагдсан. Оюуны бэрхшээлтэй болон хөдлөх тулах эрхтний эмгэгтэй хүүхдүүдийг хэвтүүлж, хамгаалал, өдөр тутмын амьдралын заавар зөвлөгөө, мэдлэг оюун ур чадвар олгон, эмчилгээ үйлчилгээ үзүүлэх байгууламж юм.

3-069



Сэтгэцийн эрүүл мэндийн халамжийн мэргэжилтэн гэдэг нь сэтгэцийн бэрхшээлтэй хүмүүсийн өдөр тутмын амьдралыг сургаж, дэмжиж, нийгмийн оролцоог дэмжиж, хүрээлэн буй орчинд дасган зохицуулдаг мэргэжлийн ажилтан юм. Сэтгэлзүйн үзлэг, сэтгэцийн оношилгоо хийдэг мэргэжлийн ажилтан нь клиникийн сэтгэл зүйч зэрэг хүмүүс байдаг.

3-070



Хөдөлмөр засалч нь гар урлал болон үйлдвэрлэлийн ажил, гэрийн ажлын дасгал сургуулилт хийлгэдэг мэргэжлийн ажилтан юм. Нэг талаас, хөдөлгөөн засалч нь хөдөлгөөнт эмчилгээ болон дулаан, цахилгаан гэх мэт физик эмчилгээг ашиглан бие даан өдөр тутмын амьдралаа авч явах чадвартай үйл хөдлөлийн дасгал хийлгэдэг мэргэжлийн ажилтан юм.

3-071



Хэл, сонсгол засалч нь хэлний үйл ажиллагаа, сонсголын үйл ажиллагаа, залгих ажиллагаа зэргийн алдагдал эмгэгт үзлэг, дасгал, заавар зөвлөгөө өгөх нөхөн сэргээх мэргэжлийн ажилтан юм.

3-072



Хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдэд үзүүлэх цогц тусламжийн тухай хуулийн 5 дугаар зүйлийн 25 дахь хэсэгт туслах тоног төхөөрөмж гэдэгт "протез, ортез, тэргэнцрээс гадна Эрүүл мэнд, нийгмийн хамгааллын сайдын заасан бусад эд зүйл" гэж тодорхойлсон болно.

3-073



Ханын бариул нь Хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдэд үзүүлэх цогц тусламжийн тухай хуульд ороогүй боловч өдөр тутмын амьдралын хэрэгслийн олгох ажилд гэрийн амьдрал дахь үйл хөдөлгөөний туслах хэрэгслийн барих орон байрны засварын зардалд багтдаг. Налуу, энгийн ванн, хэвтрийн холгоосноос сэргийлэх багаж хэрэглэл гэх мэтийг ч энэ ажилд багтаадаг.

3-074



Хөгжлийн бэрхшээлийн халамжийн төлөвлөгөө нь хот тосгон болон аймаг хотууд нь боловсруулдаг. Зөвлөлийн чиг үүрэг нь "Бүс нутгийн хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдийг дэмжих тогтолцоотой холбоотой асуудлаар мэдээлэл солилцох, холбогдох байгууллагуудтай нягт хамтран ажиллахын зэрэгцээ бүс нутгийн бодит нөхцөл байдалтай уялдуулсан тогтолцоог цогцлоон хөгжүүлэх тухай хэлэлцэх" гэж заасан байдаг.

3-075



Хөгжлийн бэрхшээлтэй хүүхэд, насанд хүрэгсдийн бие даасан өдөр тутмын амьдрал болон нийгмийн амьдралаар амьдрах чадвартай болгохын тулд амьдралын бодит нөхцөл байдлыг таньж мэдсэний дээр, ажлын байр, боловсролын уялдаа холбоо болон хамтын ажиллагааг хэрэгжүүлж "Бие даах тэтгэмж" болон хот тосгоны бүтээлч санаачилгаар "Бүс нутгийн амьдралыг дэмжих хөтөлбөр"-г цогц байдлаар болон үе шаттайгаар хэрэгжүүлэх үүрэг хүлээсэн байдаг.

3-076



"2018 оны(Хэйсэй 30 он) үндэсний статистик" -с үзвэл насанд хүрэгчдийн асран хамгааллын хөтөлбөрийн асран хамгаалалт нь 76.6% -ийг эзэлж байгаа бөгөөд хамгийн их өргөдөл гаргаж буй хэлбэр юм.

3-077



Ойр төрлөөс бусад асран хамгаалагчдын харьцаа 80% байна. Түүний задаргаа нь шүүхийн шинжээч(37.7%), өмгөөлөгч(29.2%), нийгмийн халамжийн ажилтан(17.3%) болж байна. Ойр төрлийн асран хамгаалагчийн харьцаа 20 орчим хувь, хүүхдийн харьцаа хамгийн өндөр буюу 52.0% байна.

3-078  2015 оны(Хэйсэй 27 он) "Хувийн мэдээллийг хамгаалах тухай хууль" -ийн шинэчилсэн найруулга дахь анхаарвал зохих хувь хүний мэдээлэлд тухайн хувь хүний арьс өнгө, шашин шүтлэг, нийгмийн байдал, өвчний түүх, гэмт хэргийн түүхээс гадна, бие эрхтний бэрхшээл, оюуны бэрхшээл, сэтгэцийн бэрхшээл(суралцах хөгжлийн бэрхшээлийг мөн хамруулна) зэрэг бие сэтгэлийн үйл ажиллагааны эмгэгийг ч багтаадаг.

3-079  Сайн дурын асран хамгаалагчийн тогтолцоо нь тухайн хувь хүний шийдвэр гаргах чадвар буурахаас өмнө, сайн дурын асран хамгаалагч болон дэмжлэгийн агуулга, урамшууллын тухай урьдчилан шийдэх тогтолцоо юм. Зарчмын хувьд нотариат дээр гэрчлэх бичиг үйлдэх замаар гэрээг байгуулна. Гэр бүлийн шүүх нь сайн дурын асран хамгаалагчийг хянах үүднээс сайн дурын хянагчийг томилдог.

3-080  Хүчирхийлэлтэй тэмцэх тухай хууль нь хөгжлийн бэрхшээлтэй, өндөр настан, хүүхэд, эхнэр нөхөр гэсэн 4 субъект тус бүрээр зохицуулсан байдаг. Цагдаад өгсөн дуудлагын тухайд ч үүрэг болон дуудлага өгөх үүрэг, мэдүүлэг өгөх үүрэг зэрэг нь өөр өөр байдаг.

3-081  Нийгмийн халамжийн хуулийн этгээд нь ашгийн төлөө үйл ажиллагаа явуулж болох боловч, тухай үйл ажиллагаанаас олсон ашгийг тухайн хуулийн этгээд нь нийгмийн халамжийн үйл ажиллагаа мөн олон нийтэд чиглэсэн үйл ажиллагааны удирдлага зохион байгуулалтад зарцуулахаар заагдсан байдаг.

3-082  "Хэрэглэгчийн гэрээний тухай хууль"(2000 онд(Хэйсэй 12 он) батлагдсан) нь зохисгүй уриалга гаргасны улмаас буруу ойлгох, төөрөгдөл зэргийг бий болгосон нөхцөл байдалд байгуулсан гэрээг хүчингүй болгох зэрэг зохицуулалтыг хийдэг хууль юм. Цуцлах эрхийг эдлэх хугацаа нь баталгаажуулах эрх бий болсон цагаас хойш 1 жилийн хугацаанд, гэрээ байгуулснаас хойш 5 жилийн хугацаагаар заагдсан байдаг.

3-083  Нийгмийн халамжийн тухай хуулийн 36-р зүйлд(байгууллага байгуулах) нийгмийн халамжийн хуулийн этгээд нь зөвлөх, зөвлөхийн зөвлөл, захирал, захирлуудын зөвлөл болон дотоод хяналтыг байгуулах ёстой гэж заагдсан байдаг. Зөвлөхүүдийн зөвлөл нь зөвлөгчдөөс бүрдсэн хамтын байгууллага байх бөгөөд хуулийн этгээдийн удирдлагад чухал шийдвэрүүдийг гаргах байгууллага юм.

3-084  Эрүүл мэндийн тусгай үзлэг нь амьдралын хэв маягийн өвчнөөс урьдчилан сэргийлэх үүднээс бодисын солилцооны хам шинж(дотор өөхний хам шинж) дээр төвлөрдөг тул амьдралын хэв маягтай холбоотой өвчлөлийн шинжилгээг ч багтаасан болно. Эрүүл мэндийн тусгай үзлэгийн үр дүнд "амьдралын хэв маягийн өвчнөөр өндөр эрсдэлтэй боловч урьдчилан сэргийлэх чадвар бүхий хүмүүс"-т зориулан эрүүл мэндийн тусгай зааварчилгаа өгдөг.

3-085  Эрүүл мэндийн тусгай үзлэг нь амьдралын хэв маягийн өвчнөөс(зүрхний шигдээс, цус харвалт, чихрийн шижин) урьдчилан сэргийлэх зорилгоор бодисын солилцооны хам шинж(дотор өөхний хам шинж) дээр төвлөрдөг тул хорт хавдрын шинжилгээ нь энэхүү шүлэгт хамрагддаггүй.

3-086  Эрүүл мэндийн тусгай үзлэгийн хамрах хүрээ нь 40-75 насны эрүүл мэндийн даатгалтай иргэд юм.

3-087  "Газар, дэд бүтэц, тээвэр, аялал жуулчлалын яам, Эрүүл мэнд, хөдөлмөр, халамжийн яамтай холбоотой өндөр настны орон байрны тогтвортой байдлыг хангах тухай хуулийг хэрэгжүүлэх журам" -д орон байрны бүх хэсэгт(зарчмын хувьд 25m²) гал тогоо, ариун цэврийн өрөө, агуулах, угаалгын өрөө, ванны өрөө суурилуулахыг заасан бөгөөд үүний тухайд хамтран ашиглаж болно гэж нэмэлтээр бичигдсэн байдаг(8, 9-р зүйл).

3-088  Үйлчилгээ авдаг өндөр настанд зориулсан орон сууцанд зайлшгүй шаардлагатай үйлчилгээ нь нөхцөл байдлыг мэдэх үйлчилгээ болон амьдралын зөвлөх үйлчилгээ байх бөгөөд, хоолны үйлчилгээ нь заавал байх ёстой үйлчилгээнд ордоггүй. (Өндөр настны орон сууцны тухай хууль(Өндөр настны орон сууцны тогтвортой байдлыг хангах тухай хууль) 11 дүгээр зүйл).

3-089  Үйлчилгээ авдаг өндөр настанд зориулсан орон сууцанд нөхцөл байдлыг мэдэх үйлчилгээ болон амьдралын зөвлөх үйлчилгээ байх бөгөөд оршин суугч нь шаардлагаас хамааран өдөр өнжүүлэх асаргаа болон гэрийн асаргаа зэрэг асаргааны даатгалын үйлчилгээнд хамрагдахыг зөвшөөрдөг.

3-090



Ядуу амьдралтай хүний бие даах дэмжлэгийн тухай хуулийн 1 дүгээр зүйлд "Ядуу амьдралтай хүнд бие даах дэмжлэгт авах арга хэмжээг хэрэгжүүлэх замаар ядуу амьдралтай хүний бие даах явдлыг дэмжихийг зорилго болгоно" гэж заасан байдаг.

3-091



Амьдралыг хамгаалах тухай хуулийн 4-р зүйлийн "Нэмэлт байдлыг хангах зарчим" -ын дагуу өргөдөл гаргагчийн хөрөнгө, чадвар гэх мэтийг амьдралын хамгийн бага түвшинд хадгалахын тулд зарцуулахыг шаардлага болгон заасан бөгөөд хамгаалал нь түүний нэмэлт хэлбэрээр хэрэгжих зүйл гэж заан тогтоосон байдаг.

3-092



Амьдралыг хамгаалах тухай хуулийн 10 дугаар зүйлд "Хамгаалал нь айл өрхийн нэгжээр хэрэгжинэ" гэх болон өрх тусгаарлах зарчмыг заасан байдаг.

3-093



Хөдөлмөр эрхлэлтийн орлоготой хүний тухайн орлого болон хөрөнгө нь амьжиргааны доод түвшингээс бага байвал хамгийн доод амьдралын баталгааны зарчмаар амьдралыг хамгаалах олговор авах боломжтой.

3-094



Амьдралын хамгаалал нь амьдралын тусламж, боловсролын тусламж, орон сууцны тусламж, эмчилгээний тусламж, асаргааны тусламж, хүүхэд төрүүлэхийн тусламж, амьжиргааны тусламж, оршуулгын тусламж гэх 8 төрөлтэй байдаг. Тэтгэмжийн арга хэлбэрийн хувьд мөнгөн тэтгэмж ба биет тэтгэмж байдаг бөгөөд орон сууцны тусламж нь мөнгөн тэтгэмж бөгөөд орон сууцны түрээс, засвар, арчлалтад шаардагдах зардал ч энэ тусламжид хамаардаг.



Сургах гол санаа

■ Амьдралын хамгааллын төрөл

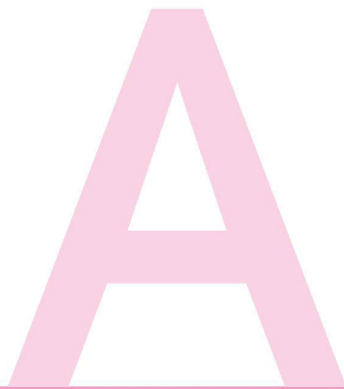
Төрөл	Тэтгэмжийн хэлбэр (Үндсэн зарчим)	Гол агуулга
Амьдралын тусламж	Мөнгөн тэтгэмж	Хоолны зардал, хувцасны зардал, хэрэглээний зардал зэрэг өдөр тутмын амьдралын үндсэн зардлууд.
Боловсролын тусламж	Мөнгөн тэтгэмж	Сургуулийн хоолны зардал, сургууль уруу явах тээврийн зардал, сургалтын хэрэглэгдэхүүний зардал гэх мэт албан боловсрол олгоход шаардагдах зардал.
Орон сууцны тусламж	Мөнгөн тэтгэмж	Түрээсийн байр ба түрээсийн хугацааны түрээс, орон сууцны засвар үйлчилгээний зардал гэх мэт
Эмнэлгийн тусламж	Биет тэтгэмж	Амьдралын хамгийн доод түвшинд шаардлагатай эрүүл мэндийн үзлэг, эм, эмчилгээний материал гэх мэт
Асаргааны тусламж	Биет тэтгэмж	Амьдралын хамгийн бага түвшинд шаардлагатай гэрийн асаргаа, асаргаанаас урьдчилан сэргийлэх, асрамжийн багаж хэрэгсэл, орон сууцны засвар гэх мэт
Хүүхэд төрүүлэхийн тусламж	Мөнгөн тэтгэмж	Эх барих, төрөхөд шаардагдах тодорхой хэмжээний зардал зэрэг.
Амьжиргааны тусламж	Мөнгөн тэтгэмж	Ажиллах чадварыг гаргаж ирэхийн тулд шаардлагатай амьжиргааны зардал, ур чадвар эзэмших зардал гэх мэт
Оршуулгын тусламж	Мөнгөн тэтгэмж	Нас барагсдын цогцсыг шалгах, тээвэрлэх, чандарлах гэх мэтийн зардал

■ Орон нутгийн асаргааны цогц систем гэж юу вэ?

Орон нутгийн асаргааны цогц систем гэдэг нь эмнэлгийн үйлчилгээ, асаргаа тусламж, асаргаанаас урьдчилан сэргийлэх, орон байр, амьдралыг дэмжих зэрэг үйлчилгээг тасралтгүй хүргэх замаар амьдарч дассан орон нутагтаа бие даан өдөр тутмын амьдралаар амьдрах зорилго дор бий болгосон системийг хэлнэ. Орон нутгийн асаргааны цогц системийн ойлголт нь өөртөө туслах, харилцан туслах, хамтдаа туслах, олон нийтийн тусалцааны талаарх ойлголтоос бий болдог.

4

Асаргааны үндэс



Хариулт / тайлбар

A

4-001



2008 онд(Хэйсэй 20 он) Индонез, 2009 онд(Хэйсэй 21 он) Филиппин, 2014 онд(Хэйсэй 26 он) Вьетнамтай байгуулсан эдийн засгийн түншлэлийн хэлэлцээр(EPA)-ийг үндэслэн мэргэшсэн асрагчаар горилогчдыг хүлээн авч эхэлсэн.

4-002



Эдийн засгийн түншлэлийн хэлэлцээр(EPA) -ийг үндэслэн хүлээн авах асрамжийн газрын шаардлагад орон тооны асрагчийн 40-өөс дээш хувь нь мэргэшсэн асрагч байхыг тавьсан.

4-003



Эдийн засгийн түншлэлийн хэлэлцээр(EPA) -ийг үндэслэн мэргэшсэн асрагчаар горилогч нь дээд тал нь 4 жил, мэргэшсэн асрагчийн шалгалтад тэнцсэн тохиолдолд мэргэшсэн асрагчаар асаргааны ажил хийх нөхцөлтэйгөөр Япон улсад оршин суух боломжтой.

4-004



Мэргэшсэн асрагч нь хувь хүний хүндлэлийг сайтар сахиж, бие даасан өдөр тутмын амьдралаар амьдрах чадвартай байх үүднээс үргэн тухайн хүний байр сууриас чин сэтгэлээсээ ажиллахгүй бол болохгүй.

4-005



Мэргэшсэн асрагч нь мэргэшсэн асрагчийн итгэлийг эвдэх үйлдэл хийж болохгүй.

4-006

Мэргэшсэн асрагч нь асаргаатай холбоотой мэдлэг болон ур чадварыг дээшлүүлэхийн төлөө хичээн шамдах ёстой.



4-007

Нийгмийн халамжийн мэргэжилтэн болон мэргэшсэн асрагчийн тухай хуульд зааснаар, мэргэшсэн асрагчийн шалгалтад тэнцэж, мөн мэргэшсэн асрагчийн бүртгэлд овог нэр төрсөн огноо зэрэг заасан талбаруудаар бүртгэл хийлгэхгүй бол болохгүй. Мөн "мэргэшсэн асрагч биш хүн мэргэшсэн асрагч гэх нэршлийг ашиглаж болохгүй" гэсэн заалт бий(нэрийн монополь).



4-008

Нийгмийн халамжийн мэргэжилтэн болон мэргэшсэн асрагчийн тухай хуульд "(Өмнөх хэсгийг товчлов) ...түүнчлэн тухайн хүн болон тухайн асрагчид асаргааны тухай заавар өгөх ажил үүргийг хийх хүнийг хэлнэ" гэж заасан байдаг(➡ G003-ийг үзнэ үү).



4-009

Нийгмийн халамжийн мэргэжилтэн болон мэргэшсэн асрагчийн тухай хуулийн "эрх хасах шалтгаан" -д заасан байдаг.



4-010

Нийгмийн халамжийн мэргэжилтэн болон мэргэшсэн асрагчийн тухай хуулийн "эрх хасах шалтгаан" -д заасан байдаг.



4-011

Нийгмийн халамжийн мэргэжилтэн болон мэргэшсэн асрагчийн тухай хуулинд зааснаар "мэргэшсэн асрагч нь ажил үүргээ гүйцэтгэх явцад олж авсан хувь хүний нууцыг зохих шалтгаангүйгээр задруулж болохгүй. Мэргэшсэн асрагч биш болсноос хойш ч дагаж мөрдөнө." гэж заасан бөгөөд зөрчсөн тохиолдолд шийтгэл ногдуулдаг.



4-012

Мэргэшсэн асрагчийн шалгалтад тэнцсэн хүн нь мэргэшсэн асрагч болох болзол хангасан боловч мэргэшсэн асрагч болоход бүртгэлд овог нэр, төрсөн огноо, болон бусад Эрүүл мэнд, хөдөлмөр, халамжийн яамны тушаалд заасан мэдээллийн бүртгэл хийлгэсэн байх ёстой.



4-013

Асруулагчийн нөхцөл байдал, хүсэл эрмэлзэл өөр өөр байдаг тул асруулагч бүрийн хэрэгцээнд нийцүүлэн амьдралын чанарыг(QOL) бодолцож, асруулагч бүрт анхаарал халамж тавих шаардлагатай.



4-014

Асруулагчийн өөрийн хариуцлагын чадвар, дүгнэх чадвар бага гэж үзсэн ч гэсэн асруулагчийн хариу үйлдэл, өдөр тутмын байдал, хүсэл эрмэлзэл, итгэл найдварыг ашиглан асруулагчийн нэр төрийг хамгаалан өөрийн шийдвэрт нөлөөлөх дэмжлэг үзүүлэх шаардлагатай.



4-015

Асаргааны ажилтнуудын гүйцэтгэх бие даасан байдлыг дэмжлэгт асруулагч хувь хүний хүсэл зорилгыг хүндэтгэж, өөрийн шийдвэр гаргахад нь дэмжлэг үзүүлэх. Бие даах гэдэг нь аливаа зүйлийн талаар шийдвэр гаргах, өөрийн амьдралыг өөрөө шийдэх, өөрөө шийдвэр гаргах эрх, өөрийн дүгнэлт ба шийдвэрт хариуцлага хүлээх өөрийгөө удирдах ур чадвартай байхыг хэлнэ.



4-016

Асаргааны ажилтнуудын гүйцэтгэх бие даасан байдлыг дэмжлэгт асруулагчийн хүссэн амьдрал, бусадтай харилцах харилцаа, нийгэмд оролцох боломжийг хязгаарлахгүй байхаар дэмжих.



4-017

Өвчлөл ба өвчин, гэмтэл нь ICF-ийн бүтцийн элемент болох "эрүүл мэндийн байдал" -д хамаарна.



4-018

Амралт зугаалгад оролцох нь нийгмийн шинжтэй үүрэг бөгөөд ICF-ийн бүтцийн элементийн "оролцоо"-д хамаарна.



4-019

Өнгөрсөн ажил мэргэжил бол амьдралын түүх бөгөөд хувь хүний амьдралтай холбогдох нь ICF-ийн бүтцийн элемент болох "хувь хүний хүчин зүйл"-д хамаарна.



4-020

ICF-ийн бүтцийн элементэд "тэргэнцэр ашиглах" нь "хүрээлэн буй орчны хүчин зүйл" дэх физик орчин, "музейд очих" нь "үйл ажиллагаа" эсвэл "оролцоо" -д хамаарна.



4-021

ICF-ийн бүтцийн элементэд "стресс хуримтлагдах" нь "эрүүл мэндийн байдал", "ажиллах чадвар буурах" нь "бие сэтгэлийн үйл ажиллагаа" -д хамаарна.



4-022

ICF-ийн бүтцийн элементэд "шалны гадаргуу зөөлөн" байх нь "хүрээлэн буй орчны хүчин зүйл", "тэнцвэргүй байдал" нь "бие сэтгэлийн үйл ажиллагаа" -д хамаарна.



4-023

Орон байранд осол гэмтэл их гардаг газар нь "зочны өрөө", дараа нь "шат", "гал тогооны өрөө болон хоолны өрөө", "үүд", "угаалгын өрөө" гэсэн дарааллаар байдаг.



4-024

Тэнэгрэл өвчинд ээлтэй хамтран амьдрах асаргаа нь хамтран амьдрах байранд, гэр бүлийн орчинд болон орон нутгийн иргэдтэй харилцах харилцааны хүрээнд ур чадварт нийцсэн бие даасан өдөр тутмын амьдралаар амьдрах чадвартай болгох зүйл юм. Асруулагч бүрийн нөхцөл байдлын дагуу өдөр тутмын хэв маягаар амьдрах боломжийг хангахын төлөө дэмжиж ажиллах.



4-025

Асруулагчийн мэдээллийг цуглуулахдаа өнгөрсөн үеэс өнөөг хүртэлх амьдралын түүх, бие бялдар, оюун санааны байдлыг ойлгож, тухайн хүний хүсэл сонирхлыг цогц байдлаар ойлгох шаардлагатай.



4-026

Тэнэгрэл өвчинд ээлтэй хамтран амьдрах асаргаанд орон нутаг дахь үйл ажиллагаанд оролцох боломжоор хангах зэргээр танил дотно хүмүүс болон дэлгүүр хоршоодын холбоог бий болгож байх дэмжлэг үзүүлбэл сайн.



4-027

Үйлчилгээ үзүүлэх үүрэг бүхий хүн нь гэрээр үйлчлэх үйлчилгээний төлөвлөгөөний дагуу гэрийн асаргааны төлөвлөгөөг боловсруулна. Тодорхой тусламжийн чиглэл болон зорилгыг тодорхой болгож, хариуцсан гэрийн асрагчийн овог нэр, үзүүлэх үйлчилгээний дэлгэрэнгүй танилцуулга, зарцуулах цаг, өдөр зэргийг тэмдэглэж авах.



4-028

Үйлчилгээ үзүүлэх үүрэг бүхий хүн гэрийн асаргааны төлөвлөгөөг боловсруулах зэргийг хийж гүйцэтгэнэ. Дүгнэх чадвар хангалттай бус хүнд(тэнэгрэлтэй өндөр настан, оюуны бэрхшээлтэй хүн, сэтгэцийн бэрхшээлтэй хүн зэрэг доторх дүгнэх чадваргүй хүн) өдөр тутмын санхүүг хариуцуулах нь насан хүрсэн асран хамгаалагчийн тогтолцоо, өдөр тутмын амьдралын бие даах дэмжлэгийн хөтөлбөр зэрэгт байдаг.



4-029

Үйлчилгээ үзүүлэх үүрэг бүхий хүний ажил нь гэрийн асаргааны зохицуулалт, асруулагчийн нөхцөл байдлыг ойлгох болон гэрээр асрагчид(гэрийн туслах) техникийн заавар өгөх зэрэг байдаг. Гэрээр үйлчлэх үйлчилгээ үзүүлэгчийг цуглуулж, үйлчилгээ эрхлэгчдийн хурал хуралдуулах нь асаргаа дэмжлэгийн мэргэжилтний(асаргааны менежер) үүрэг юм.



4-030



Тогтмол эргэлт болон түр зуурын гэрийн асаргаа сувиллын үйлчилгээний оператор нь сувилагч болон мэргэшсэн асрагч зэргийн мэргэжлийн ажлын байх ёстой. Асруулагч болон гэр бүлээс дуудлага хүлээн авч, зөвлөгөө тусламж болон гэрээр зочлох шаардлага бий эсэхийг дүгнэж, нэг удаагийн үйлчилгээ үзүүлнэ.

4-031



Тогтмол эргэлт болон түр зуурын гэрийн асаргаа сувиллын үйлчилгээ нь асаргаа шаардлагатай хүний гэрийн амьдралыг 24 цагийн турш дэмжих бүтэцтэйгээр зохион байгуулагдана. Тогтмол зочлохоос гадна асруулагчаас ирсэн дуудлагад нийцүүлсэн үйлчилгээг үзүүлэх.

4-032



Тогтмол эргэлт болон түр зуурын гэрийн асаргаа сувилал нь асаргаа шаардлагатай байгаа хүний гэрийн амьдралыг 24 цагийн турш дэмжих бүтэцтэйгээр зохион байгуулагдана. Тусламж шаардлагатай хүмүүс хамрагдах боломжгүй.

4-033



Бага оврын олон талт гэрийн асаргаа гэдэг нь "ирж очих" төвтэйгээр түр хугацаагаар "зочлох" болон "байрлах"-г хослуулан үйлчилгээ үзүүлэх явдал юм. Асаргаа шаардлагатай байгаа хүний төлөв байдал болон хүсэлд нийцүүлэн дунд зэрэг хүндэрсэн байсан ч амьдарч дассан орон нутагт нь үргэлжлүүлэн амьдруулах дэмжлэг үзүүлэхийг зорилго болгоно.

4-034



Бага оврын олон талт гэрийн асаргаа нь хот тосгоны заан тогтоох орон нутгийн нягт хэлбэрийн үйлчилгээ бөгөөд, зарчмын хувьд зөвхөн хот тосгоны иргэдэд үйлчлэх боломжтой байх.

4-035



Сувилахуйн бага оврын олон талт гэрийн асаргаа нь сувилахуй болон асаргааны нэгдмэл үйлчилгээг үзүүлнэ. Эмнэлгээс гарсны дараа шууд гэрийн амьдралдаа ямар нэг бэрхшээлгүйгээр шилжиж, хорт хавдрын сүүл үеийн сувилах хугацаа, өвчний тогтворгүй байдалтай үеийн гэрийн амьдралын үргэлжлэл, гэр бүлийг амрах орлон асаргаа, зөвлөгөө өгөх замаар ачааллыг бууруулах хэрэгцээтэй хүмүүсийг дэмжих.

4-036



Богино хугацаагаар хэвтэн асруулах асаргааг ашиглахад, асаргаа ахмадын халамжийн газарт бүртгүүлсэн эсэхээс үл хамааран, гэрийн үйлчилгээгээр асаргаа шаардлагатай хүмүүс ашиглах боломжтой үйлчилгээ юм. Гэсэн хэдий ч, үүнийг асрамжийн газрын асруулагчид, орон нутгийн нягт хэлбэрийн үйлчилгээний нэг хэсэг гэж хослуулан ашиглах боломжгүй.

4-037



Асаргаанаас урьдчилан сэргийлэх, өдөр тутмын амьдралын цогц дэмжлэг хөтөлбөрийн асаргаанаас урьдчилан сэргийлэх, амьдралын дэмжлэг үйлчилгээний хөтөлбөрт хамаарах хүн нь тусламж шаардлагатай гэж магадлагдсан хүн болон үндсэн шалгах хуудасны тохирох хүн(үйлчилгээнд хамаарах хүн) байна.

4-038



(Заасан) Өдөр өнжүүлэх асаргааны газрын үйл ажиллагааны стандартад онцгой байдлын гамшгаас хамгаалах арга хэмжээ тусгагдсан байдаг. Онцгой байдлын гамшгаас хамгаалах арга хэмжээний төлөвлөгөө бэлтгэх, холбогдох байгууллагуудад мэдэгдэх, хамтран ажиллах тогтолцоог бий болгох, нүүлгэн шилжүүлэх, аврах ажиллагааны дадлага сургалтыг хэрэгжүүлэх зэрэг арга хэмжээ шаардлагатай.

4-039



(Заасан) Гэрийн асаргааны газрын үйл ажиллагааны стандартад үйлчлэхээс татгалзахыг хориглосон зүйлс тусгагдсан байдаг. Тэрчлэн, үйлчилгээ үзүүлэхээс татгалзах хууль ёсны шалтгаан нь энгийн үйл ажиллагааны гэрээр зочлон хэрэгжүүлэх бүсээс гадуур байх явдал болон хүлээн авах асруулагчийн тоо хэмжээ хэтэрсэн байх зэрэг байж болно.

4-040



Хэвтүүлэх үйлчилгээ байсан ч хэвтэгсдийг гадагш гаргах боломжийг идэвхтэй гаргаж өгөхийг хичээх хэрэгтэй.

4-041



Асаргааны практикт мэргэжлийн олон талт хамтын ажиллагаанд төрөл бүрийн албан тушаалын олон хүмүүс ижил тэгш байр сууриас асруулагчийг дэмжиж байх нь зүйтэй юм.

4-042



Мэргэжлийн олон талт хамтын ажиллагааны багт зөвхөн мэргэжлийн хүмүүс төдийгүй иргэний халамжийн ажилтнууд, сайн дурын ажилтнууд, гэр бүл, орон нутгийн иргэд ч мэргэжлийн олон талт хамтын ажиллагааны багийн гишүүд байж дэмжих ажилд хамаарна.

4-043



Асаргааны практикт эмнэлгийн тусламж, асаргааны хамтын ажиллагаагаар асруулагчийн биеийн байдал зөвхөн тааруу үед бус, асруулагчийн өдөр тутмын амьдралд холбоотой ерөнхий дэмжлэг үзүүлэх хамтын ажиллагааг хэрэгжүүлнэ.

4-044



Асаргааны практикт мэргэжлийн олон талт хамтын ажиллагаагаар асруулагч болон гэр бүлийн асрагчтай хамтаар асаргааны чиглэлтэй холбоотой мэдээллээр хангаж, амьдралын асуудлыг шийдвэрлэх болон амьдралын чанар(QOL) дээшлүүлэхэд ажиллана.

4-045



Асаргааны ажилтан нь аюулгүй, зохих үндэслэлтэй тусламж үйлчилгээ үзүүлэх ёстой. Асруулагчийн хүсэлт байсан ч гэсэн асаргааны арга техникийг дагаж мөрдөлгүй ажиллах нь мэргэжлийн ажилтны ёс зүйд үл нийцнэ.

4-046



Асаргааны ажилтнууд зарчмын хувьд эмнэлгийн үйл ажиллагаа хийж болохгүй. Эмнэлзүйн тусламж үйлчилгээнд заасан зарим эмчилгээний үйл ажиллагааг(цэр соруулах, болон хоолойгоор тэжээх) сургалтад хамрагдсан асаргааны ажилтан нь тодорхой нөхцөлөөр эмчийн зааврыг үндэслэн хийж болно.

4-047



Японы мэргэшсэн асрагчдын нийгэмлэгийн ёс зүйн хэм хэмжээний "хувийн нууцыг хамгаалах" болон Нийгмийн халамжийн мэргэжилтэн болон мэргэшсэн асрагчийн тухай хуулийн "нууц хадгалах үүрэг" -ийг харгалзан үзэж асруулагч болон түүний гэр бүлд тайлбарлаж, зөвшөөрөл авах шаардлагатай.

4-048



Асруулагчийг өөрийнх нь өрөөнөөс гаргахгүй болгох нь бие эрхтний хүчирхийлэлд хамаарна. Нэр хүндийг зөрчсөн үйлдэл тул зохисгүй.

4-049



Бие засах тусламжид ялангуяа асруулагчийн нууцлал, ичиж санаа зовох сэтгэлийг нь анхаарах шаардлагатай бөгөөд, хаалгыг нь нээсэн чигээр тусламж үзүүлэх нь зохисгүй үйлдэл юм.

4-050



Асруулагч "зүгээрээ" гэж хэлсэн ч гэсэн яс хугарах магадлалтай тул асаргааны ажилтнууд өөрийн дүгнэлт хийлгүй тул сувилагч, эмчлэгч эмч зэрэг эмнэлгийн ажилтнуудтай хамтран ажиллах шаардлагатай.

4-051



Нийгмийн халамжийн мэргэжилтэн болон мэргэшсэн асрагчийн тухай хуулийн "Нууц хадгалах үүрэг" -д "Үндэслэлтэй шалтгаангүйгээр ажил үүргээ гүйцэтгэх явцад олж авсан хувь хүний нууцыг задруулж болохгүй" гэж заасан байдаг.

4-052



Асруулагчийн тэргэнцэр дээр бүсэлхийн бүс зүүж, үйлдлийг нь хязгаарлах нь биеийн эрх чөлөөг хязгаарлахад хамаарах тул хувьд зохисгүй үйлдэл юм. Яаралтай зайлшгүй нөхцөл байдлын үед биеийн эрх чөлөөг хязгаарлах агуулга, зорилго, хугацаа, цаг зэргийг хувь хүнд болон гэр бүлийнхэнд нь сайтар тайлбарлаж тэднээс зөвшөөрөл авах шаардлагатай бөгөөд, тэмдэглэл хөтлөх үүрэгтэй.

4-053



Хувийн мэдээлэлтэй харьцах үйлчилгээ үзүүлэгч нь хувь хүнээс урьдчилан зөвшөөрөл авалгүйгээр хувийн мэдээллийг гуравдагч этгээдэд өгч болохгүй. Гэхдээ энэ нь хүний амь нас, бие эрхтэн, эд хөрөнгийг хамгаалахад зайлшгүй шаардлагатай бөгөөд тухайн хүний зөвшөөрлийг авахад хэцүү үед бусдад өгч болно.

4-054



Хувийн мэдээлэлтэй харьцах үйлчилгээ үзүүлэгч нь хувь хүнээс урьдчилан зөвшөөрөл авалгүйгээр хувийн мэдээллийг гуравдагч этгээдэд өгч болохгүй. Үйлчилгээ эрхлэгчдийн хурлаар асруулагчийн хувийн мэдээллийг ашиглахдаа хувь урьдчилан хувь хүнээс болон гэр бүлээс нь ашиглах зорилгоо тодорхой тайлбарлаж, зөвшөөрөл авах шаардлагатай.

4-055



Хувийн мэдээлэлд баримт бичиг, зураг, цахилгаан соронзон бичлэг багтдаг бөгөөд цээж зураг нь тухайн хүнийг ялган таних хувийн мэдээлэл байдаг тул ашиглах зорилгоо тодорхой зааж, тухайн хүн, гэр бүлийнхнээс урьдчилан зөвшөөрөл авах шаардлагатай.

4-056



Шилжиж очих газраас асруулагчийн хувийн мэдээлэл шаардагдах үед ашиглах зорилгоо хувь хүнд болон гэр бүлийнхэнд тодорхой зааж өгч, тэдний зөвшөөрлийг авах шаардлагатай.

4-057



Гал унтраах албаны тухай хуулиар жилд хоёроос дээш удаа гал унтраах, нүүлгэн шилжүүлэх сургалтыг хийдэг.

4-058



Нүүлгэн шилжүүлэхэд тусламж шаардлагатай хүмүүсийн нэрсийг гаргаж, нүүлгэн шилжүүлэх дэмжлэгтэй холбоотой хүнд нэрсийн мэдээллийг өгөх нь хот тосгоны захирагч нарт үүрэг болгосон байдаг.

4-059



Бүх хэвтэгчдийг халдвар тээгч эсэхийг шалгах шаардлагагүй. Халдвар тээж байгаа төдийд эрүүл мэндэд онц нөлөө байдаггүй.

4-060



Халдвар тээж буй асруулагчийн хувьд амралт чөлөөт цагаа өнгөрөөхөд нь хязгаарлалт тавихаас илүү эрүүл мэндийг нь ажиглана.

4-061



Халдвараас сэргийлэх зөвлөл байгуулж, гурван сард нэгээс доошгүй удаа зохион байгуулж, түүний үр дүнг асрамжийн ажилтнууд болон бусад ажилчдад сайтар мэдэгдэх үүрэгтэй.

4-062



Алчуур дундаа ашиглах нь халдварын голомт болох магадлалтай бөгөөд зохисгүй.

4-063



Хэрэв хэвтэгчийн эрүүл мэндийн байдал хэвийн бус байгааг олж мэдвэл эмч, сувилагч зэрэг эмнэлгийн ажилтнуудад мэдэгдэнэ.

4-064



Ялгадас нь бактери агуулдаг бөгөөд халдвараас сэргийлэх арга хэмжээ болгож асруулагч бүрт нэг удаагийн бээлийг өмсгөнө. Түүнчлэн тусламжийн өмнө болон дараа гараа угаана.

4-065



Хайхрамжгүй байдал, ядаргаа, хэнэггүй байдал нь ядаргааны хам шинж юм.

4-066



Хүүхэд асрах чөлөөний хугацаа нь зарчмын хувьд өсгөж буй хүүхэд 1 нас хүрэх өдөр(төрсөн өдрийн өмнөх өдөр) хүртэл байдаг. Мөн, ажлын байрны тасралгүй байдлын төлөө шаардлагатай гэж үзсэн тохиолдолд 1 нас 6 сар хүртэл(хамгийн ихдээ 2 нас хүртэл) хүүхэд асрах чөлөөг сунгах боломжтой.

4-067



Асаргааны амралт нь асаргаа шаардлагатай нөхцөл байдалд байгаа зорилтот гэр бүлийн асаргаа болон бусад халамжийг хийх үед 1 жилд хамгийн ихдээ 5 өдөр, асруулагч нь 2-оос олон хүн байвал 10 өдөр хүртэл авах боломжтой. Нэмж дурдахад хуульд нэмэлт өөрчлөлт оруулан 2021 оны(Рэйва 3 он) 1 сарын 1 өдрөөс эхлэн асаргааны амралтыг цагаар авах боломжтой болно.

4-068



2 ба түүнээс дээш долоо хоногийн турш асаргаа сувилгаа шаардлагатай байгаа зорилтот гэр бүлийг асрахдаа зорилтот бүлийн 1 хүн бүрт 3 хүртэл удаа, нийт 93 хоног хүртэл хувааж авч болно.

4-069



Хөдөлмөр эрхлэгчийн тоо 50 ба түүнээс дээш ажилчинтай бизнес эрхлэгчид стрессийн шалгалт хийх үүрэгтэй байдаг бөгөөд, түүнээс бусад бизнес эрхлэгчид үүнийг хийлгэх хүчин чармайлттай байх ёстой.

4-070



Стресс шалгалтыг "анхан шатны урьдчилан сэргийлэлт" -ийн сэтгэцийн эрүүл мэндийн доголдлыг бий болохоос өмнө сэргийлэхийг зорилго болгон хэрэгжүүлдэг. Түүнчлэн "хоёрдогч урьдчилан сэргийлэлт" нь сэтгэцийн эрүүл мэндийн доголдлыг эрт үе шатанд илрүүлж, зохих арга хэмжээг авдаг. "Гуравдагч урьдчилан сэргийлэх" -ийн зорилго нь сэтгэцийн эрүүл мэндийн доголдолд орсон хөдөлмөр эрхлэгчийн ажлын байранд эргэн орохыг дэмжихэд зорилго болгодог.

4-071



Стрессийн шалгалтыг хийх үүрэгтэй албан байгууллагуудад жил бүр 1 удаа энэхүү шалгалтыг бүх ажилчдад хийж байхаар заасан байдаг. Түүнчлэн, гэрээний хугацаа нэг жилээс бага, ердийн ажилчдын ажлын цагийн дөрөвний гурваас бага цагийн ажил эрхэлдэг ажилчид хамрагдахгүй.



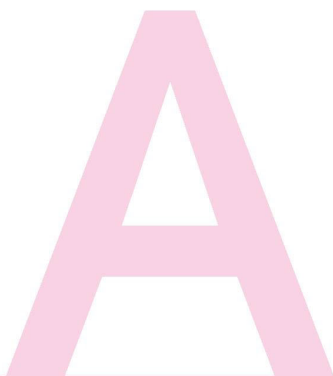
Сургах гол санаа

■ Мэргэшсэн асрагчийн тодорхойлолт

Нийгмийн халамжийн мэргэжилтэн болон мэргэшсэн асрагчийн тухай хуульд ""Мэргэшсэн асрагч" гэдэг нь 42 дугаар зүйлийн 1 дэх хэсэгт бүртгэгдсэн бөгөөд мэргэшсэн асрагчийн нэршил ашиглан, мэргэжлийн мэдлэг ур чадвартай бие бялдар хийгээд сэтгэл санааны хувьд хөгжлийн бэрхшээлтэй байхад өдөр тутмын амьдралыг өрнүүлэхэд саад бэрхшээлтэй хүнд бие сэтгэлийн нөхцөл байдалд нь нийцсэн асаргаа(цэр соруулах болон тухайн хүний өдөр тутмын амьдралд шаардлагатай бусад үйлдлийг эмчийн заавраар хийж чадах асаргаа(Эрүүл мэнд, хөдөлмөр, халамжийн яамны тушаалаар тогтоосон асаргаа Цаашид "цэр сорох гэх мэт" гэнэ) хамаарна). Мөн тухайн хүнд болон түүний асрагчид асаргааны талаар заавар зөвлөгөө өгөх(цаашид "асаргаа" гэнэ) ажил хийх хүнийг хэлнэ" гэж заасан байдаг.

5

Харилцааны арга техник



Хариулт / тайлбар



5-001



Нүүр тулах техник нь харилцагч талын ярианы ялгаа болон зөрчил, үг болон хандлагын зөрүүг зааж, тухайн харилцагч нь өөрт тулгарсан асуудлын талаар анхаарлыг нь татах техник юм. (➡ G004-ийг үзнэ үү).

5-002



Өөрөөр хэлэх техник нь нөгөө талын хэлсэн үгийг өөр үгээр сольж илэрхийлэх арга техник юм. Харилцагч хүний хэлсэн зүйлийг цэгцэлж, мэдээлэх нь тоймлох арга техник юм (➡ G004-ийг үзнэ үү).

5-003



Тодруулах техник гэдэг нь нөгөө хүний бодож байгаа зүйл болон мэдэрсэн зүйлийг үгээр буцааж хэлэх замаар нөгөө харилцагч нь өөрийн бодол санаа, мэдрэмжээ цэгцлэх боломжийг олгодог арга юм (➡ G004-ийг үзнэ үү).

5-004



Хаалттай асуултуудыг хөдөлгөөнт хэл ярианы бэрхшээл зэрэг үг хэл сайн ярьж чаддаггүй хүмүүст ашигладаг. Зөвхөн "тийм" эсвэл "үгүй" гэсэн асуулт тавих замаар харилцааг хэвийн үргэлжлүүлж чадна.

5-005



Тухайн асруулагчийн хүсэл эрмэлзэл буурсан шалтгаан хаана байгааг мэдэхгүй тул ойлголтыг засах бус эхлээд хүсэл эрмэлзэл буурсан шалтгаанд анхаарал хандуулах нь чухал юм.

5-006



Хүсэл эрмэлзэл буурахад шалтгаанд янз бүрийн үндэс суурь, нөхцөл байдаг тул өгөгдсөн нөхцөл байдлыг тунгааж үзэх нь чухал. Жишээлбэл, хамаатан садан болон ойр дотны хүн нас бараад, хөгшрөх болон өвчин зэргээс улбаалан сэтгэл санаа хямрах явдал ч байдаг.

5-007



Хүсэл эрмэлзэл буурсан байсан ч тухайн хүний сонголт болон шийдвэрийг хүндэтгэх нь чухал юм. Өөрөөр нь шийдвэр гаргуулах нь хүсэл эрмэлзлийг нэмэгдүүлэх үндэс болно.

5-008



Харааны бэрхшээлтэй хүнд "Тийшээ" "Ийшээ" гэж хэлэн чиглэл заахад ойлгоход хүнд байдаг тул "Зүүн" "Баруун" "Өмнө" гэх зэргээр дэлгэрэнгүй ярих нь чухал байдаг.

5-009



Сонсох гэдэг нь зөвхөн чагнах биш харин нөгөө хүндээ анхаарлаа хандуулж, үгсийн цаана нуугдсан мэдрэмж, санаа бодлыг ойлгохоор чагнах явдал юм. Асаргааны ажилтнууд нь асруулагчийн яриаг сайтар сонсох хандлага гаргах нь чухал.

5-010



Асаргааны ажилтнууд асруулагчийн ярих яриаг өөрийн үнэт зүйлээр дүгнэх бус ярианы агуулгыг байгаа хэвээр нь хүлээн авч асруулагчийн байр сууриас ойлгохыг хичээх хандлага нь чухал.

5-011



Хамт мэдрэх хандлага гэдэг нь нөгөө талын мэдрэмж, бодлыг тууштайгаар хуваалцах явдал юм. Нөгөө харилцагчийн бодож байгаа мэдрэмжийг ажиглах нь сонсохыг эрмэлзэж байгаа хэлбэр. Асаргааны ажилтнууд асруулагчийн үгээр хэлэмгүй сэтгэл хөдлөлийг ажиглан яриаг сонсох нь чухал.

5-012



Сөрөг мэдрэмж байсан ч түүнийг дарахгүйгээр байгаагаар нь хүлээж авах боломжтой. Асруулагч нь сөрөг мэдрэмжийг дарвал сэтгэлээ нээж чадахаа болих тул асаргааны ажилтан нь байгаа хэвээр нь хүлээн авах хандлагыг үзүүлэх нь чухал.

5-013



Анх удаа уулзаж байгаа хүнтэй ярилцахдаа та ч, нөгөө нь ч бие биенээ сайн мэддэггүй тул гэнэт үндсэн яриандаа ороход харилцагч нь биеэ хурааж, сандран яриагаа үргэлжлүүлэн ярихад хүндрэлтэй болдог. Өдөр тутмын амьдралдаа тохиолдсон тохиолдлуудаас ярьж эхэлбэл тайван орчинд ярилцаж болно.

5-014



Ярих сэдэлгүй хүнтэй нээлттэй асуултаар яриаг хийх нь ихээхэн дарамт учруулдаг тул тухайн хүний нөхцөл байдалд тааруулж харилцах нь чухал.

5-015



Нээлттэй асуултуудыг тавих замаар өөрийн бодлыг тодорхой хэлэхгүй байгаа хүн нь өөрийн хэлэхийг хүссэн зүйлийг дүгнэх болон тодорхой хэлэхэд хялбар болдог.

5-016



Хаалттай асуултууд нь "тийм" эсвэл "үгүй" гэж хариулж болох асуултуудыг хэлнэ. Тэнэгрэлийн улмаас харилцааны чадвараа алдагдсан асруулагчид хаалттай асуултаар харьцах нь зүйтэй. Нээлттэй асуултуудын утгыг нь ойлгохгүй байх, хариулахад хэцүү байх гэх мэт ойлгомжгүй, түгшүүртэй болгож болно.

5-017



Асаргааны ажилтнуудын асуусан асуултууд нь тухайн хүний нөхцөл байдал болон сэтгэл санаанд нийцсэн нээлттэй асуулт болон хаалттай асуултыг ялгаж хэрэглэх нь чухал байдаг.

5-018



Хэл ээдрэх эмгэгтэй бөгөөд тодорхой авиа гаргаж чадахгүй хүнд тодорхой ярихыг өдөөх нь тухайн хувьд хүндрэлтэй байдаг. Харилцахдаа асруулагчийн яриаг сонсож, түүнийг ойлгохыг хичээх нь чухал бөгөөд, тэр нь асруулагчийн хүсэл эрмэлзлийг өдөөдөг.

5-019



Мэдрэхүйн хэлгүй болох эмгэгтэй хүн нь бичих үг болон ярих үгний ойлголт нь төвөгтэй байдаг. Тиймээс, дүрмийн алдаа, утгагүй үгс олон байдаг бөгөөд өөрөө шинэ үг зохиох хандлагатай байдаг.

5-020



Хөдөлгөөний шинжтэй хэлгүй болох эмгэгтэй хүн нь ярих дургүй бөгөөд үгний ойлгохоо хадгалж үлддэг. Тиймээс асуултыг "тийм", "үгүй" гэж хариулж болох хаалттай асуулт болон харааны мэдээллийг ашиглах нь үр дүнтэй байдаг.

5-021



Сонсголын бэрхшээлтэй хүмүүсийн нүд хардаг тул брайль үсэг шаардлагагүй. Үр дүнтэй арга бол дохионы хэл, бичгэн яриа, амны хайрцаг унших явдал юм.

5-022



Сонсголын аппарат нь сонсгол муутай хүнд дуу авиаг сайтар сонсуулах үүднээс ашигладаг зүйл юм. Гэхдээ дуу авианаас өөр дуу чимээг ч сонсдог тул үүнийг ашиглахдаа тухайн хүнд тохирсон зүйлийг ашиглаарай.

5-023



Харааны бэрхшээлтэй хүмүүс чих болон арьс, хамар зэргээр дамжих мэдээллийг ашиглан орчин тойрныхоо нөхцөл байдлыг дүгнэдэг. Эсрэгээрээ, харааны бэрхшээлтэй хүний эргэн тойронд чанга дуу гаргах нь мэдээллийг тасалдуулдаг тул анхаарал болгоомжтой байх хэрэгтэй.

5-024



Хагас хэл гэдэг нь тухайн үгийг хэлэхдээ чанга сул болон өндөр нам, урт богино эрэг хэлний авиаг хэлнэ. Хагас хэл нь үгээс бусад янз бүрийн мессеж агуулдаг тул харааны бэрхшээлтэй хүмүүстэй харилцахдаа зориуд ашиглах нь чухал юм.

5-025



Харилцан ярианы сэдэв нь асруулагчийн юу ярихыг хүсэж байгаа, юу сонсохыг хүсэж байгааг дээр төвлөрдөг. Ингэснээр асруулагчийн сэтгэлийн түгшүүр, баярлаж талархах сэтгэл болон тулгарсан бэрхшээлийг ойлгоход илүү ойртох боломжтой юм.

5-026



Асаргааны ажилтнуудын сонсох зорилго нь асруулагчийн санаа бодлыг нээж, ойлгох явдал юм. Асруулагчийн ярианд төрөл бүрийн элементүүд байдаг бөгөөд бодит үйл явдлууд ч багтдаг. Тиймээс эхлээд асруулагчийн санаа сэтгэлийг чухалчлан үзэж, ойлгохыг хичээх нь чухал.

5-027



Асруулагчтай харилцах харилцаанд асруулагч нь дуугүй байхдаа чөлөөтэй янз бүрийн зүйл бодож тунгааж байх боломжтой. Асруулагчийн хэмнэлд тааруулан тухайн цаг хугацааг хамтдаа өнгөрөөх байдлаар асруулагчийн чөлөөтэй үг хэлэх үзэл бодлоо илэрхийлэх боломжийг олгох нь чухал юм.

5-028



Сэтгэлээр унасан асруулагч хэсэг хугацаанд дуугаа хураадаг ч тэр нь бас утга учиртай юм. Тухайн хүн яагаад дуугаа хураасан бэ гэдгийг бодонгоо тэвчээрийг нь баралгүйгээр ойртох байдлаар сэтгэлийн ачааллыг хөнгөлөх нь чухал юм.

5-029



Сэтгэл гутралд орсон асруулагч бүх зүйлийг хийх хүсэл эрмэлзэлгүй болж, таагүй мэдрэмжтэй байгаа байдлыг илэрхийлдэг. Харилцан ярилцах нь өөрөө дарамттай санагдуулдаг тул чимээгүй харж ажиглах нь чухал.

5-030

Сэтгэл гутралд орсон асруулагчдад ямар нэгэн зүйлийг хүчлэн санал болгохгүй байх, бие сэтгэлийг нь амраахын тулд цаг олгож, харж хандах нь чухал.



5-031

Сэтгэл санаагаар унасан асруулагчийг харж хандаж байгаа тухай мэдэгдэх нь асруулагчид тайвшрал тайтгарал мэдрүүлэх тул асаргааны ажилчид чухалчлан анхаарах хэрэгтэй.



5-032

Дарааллаар өгүүлэх нь болсон явдлыг байгаа байдлаар нь тэмдэглэн авахад ашиглагдах бичвэрийн хэлбэр юм. Мэдээллийг талбар бүрээр нь цэгцэлж, бүртгэх хэв маяг нь хураангуй бичвэрийн хэлбэр юм(➡ G004-ийг үзнэ үү).



5-033

Хураангуйг бичвэр нь тэмдэглэлийн текстийг сунжруулж чухал санааг ойлгомж муутай болгохоос сэргийлэх зорилгоор ашиглагддаг. Болсон явдал нь урт дарааллаар үргэлжилж байгаа тохиолдлыг тэмдэглэх зэрэгт ашиглагддаг(➡ G004-ийг үзнэ үү).



5-034

Тайлбарлах бичвэрийн хэлбэр нь үүсэн бий болсон төрөл бүрийн явдлуудын хүрээнд болсон явдлын утгын шинжилгээ, тайлбар бичих зэрэгт ашиглагддаг(➡ G004-ийг үзнэ үү).



5-035

Хэсэгчлэн өгүүлэгч нь асруулагч болон асаргааны ажилтан хооронд харилцах явдлыг тэр хэвээр нь ямар нэг зүйл нэмэлгүйгээр тэмдэглэн авсан зүйл байдаг. Мөн толгой дохих, инээх зэргийг ч тэмдэглэх(➡ G004-ийг үзнэ үү).



5-036

Асаргааны ажилтнуудын хийсэн тайлан нь юуны өмнө болсон явдлын баримтыг дүгнэхээс эхлэх ёстой.



5-037

Асаргааны ажилтнуудын хийсэн тайлан нь төлөвлөснөөс илүү цаг зарцуулах ажил байсан ч асруулагчийн нөхцөл байдал болон хийх шаардлагатай ажлын дарааллыг өөрчлөх зэрэг тохиолдол байх тул тухайн шаардлагаас хамааруулан тухайн бүрд нь тайлагнаж байх хэрэгтэй.



5-038

Асаргааны ажилтан тайлан гаргахдаа тайлан хүлээн авч байгаа хүн нь тайлангийн агуулгыг буруу ойлгож, өөрийн бодлоор тусгаж авахгүй байхаас сэргийлэн тайлагнах агуулгыг дэлгэрэнгүй үгээр мэдээлэх нь чухал байдаг.



5-039

Асаргааны ажилтнуудын хийсэн тайлан нь зааварлагч болон заавар хүлээн авсан ажилтан хооронд солилцдог тул заавар хүлээн авсан ажлын тайланг заавал зааварлагчид тайлагнаж нөхцөл байдлыг шалгах нь чухал.



5-040

Өөрийн таамаглал нь бодит байдлаас зөрдөг тул таамаглал, бодит байдлыг тусад нь тайлагнах нь чухал юм.



5-041

Аман тайлагналд эхлээд дүгнэлтийг хэлээд, дараа нь болсон явдлыг дарааллаар нь тайлагнана. Ослын мэдээг өгөхөд тэр даруй арга хэмжээ авах шаардлагатай тохиолдол байдаг тул болсон явдлыг тайлагнахад цаг их зарцуулж, хариу арга хэмжээ авахад хүндрэлтэй болох тохиолдол байдаг.



5-
042

Ослын талаарх тайлан мэдээг хадгалах төдий бус, ижилхэн осол гаргахгүйн тулд бүх багтайгаа хуваалцах нь чухал юм. Тайланг хүлээж аваад баг нь яагаад осол гарсан, ослын үед хэрхэн арга хэмжээ авахыг сурч мэдэх боломжтой.



5-
043

Ослын талаарх мэдээлэл нь бага байсан ч гэсэн томоохон осолд хүргэж болзошгүй. Ослын талаар цаг алдалгүй мэдээлэх нь чухал юм.



5-
044

Осол гарсан тохиолдолд авсан арга хэмжээнд асаргааны ажилтны дүгнэлт шийдвэр гардаг тул хамтад нь тайлагнах хэрэгтэй.



5-
045

Ослын мэдээг бүртгэхийн хамтаар амаар ч гэсэн мэдээлэл өгөх нь тухайн үеийн нөхцөл байдлыг мэдээлэх, байгаа байдлыг ойлгоход дөхөмтэй.



5-
046

Хурал нь мэдээлэл солилцох талбар байхын дээр асуудал шийдвэрлэх ч талбар болдог.



5-
047

Уулзалт хурал нь хэвийн үргэлжилж байх үүднээс мөн, өөрийн саналтайгаар оролцох боломжийг бүрдүүлэх үүднээс хурлаас өмнө материалтай танилцах хэрэгтэй.



5-
048

Тусламж үйлчилгээний хурал нь асруулагчид болон тэдний гэр бүлийн хүсэл, хүсэл эрмэлзэлд үндэслэн илүү сайн тусламж үзүүлэх зорилгоор зохион байгуулагддаг.



5-
049

Удирдах ажилтнууд нь ахлагчдын мэдлэг, чадвар, мэргэжлийн ур чадварыг дээшлүүлэх зорилго тавьж ажилладаг.



5-
050

Brainstorming нь бусдын санаа бодлыг шүүмжилдэггүй. Шүүмжлэн хэлэлцэхгүй тул төрөл бүрийн санал чөлөөтэй гардаг.





Сургах гол санаа

■ Зөвлөгөө өгөх арга техник

Арга техник	Агуулга
Нүүр тулах	Харилцагч талын ярианы ялгаа болон зөрчил, үг болон хандлагын зөрүүг заах арга техник.
Тойм	Өнөөг хүртэл сонссон зүйлээ тоймлон нэгтгэж тухайн хүнд хүргэх арга техник.
Давталт	Харилцагч талын яриаг байгаа чигээр нь давтах арга техник.
Өөрөөр хэлэх	Харилцагч талын хэлсэн үгийг өөр үгээр солин илэрхийлэх арга техник.
Тусгал	Харилцагч талын хэлсэн үг, дохио зангаа гэх мэт аман бус илэрхийллийг хүлээн авч нөгөө талдаа мэдээлэх арга техник.
Фокуслах	Харилцагчийн ярихыг хүсэж байгаа агуулгад гол санааг тусгаж, ярианы чиглэлийг өөрчлөх арга техник.
Асуулт	Харилцагчийн яриаг гүнзгийрүүлж, ухаж гаргаж ирэх зэргийг ашиглах арга техник.
Тодруулга	Харилцагч нь хараахан яриагүй байгаа зүйл, тодорхой болоогүй байгаа зүйл болон сэтгэл хөдлөлийг тодруулах байдлаар харилцах арга техник.

■ Бичлэгийн хэв маяг

Бичлэгийн хэв маяг	Агуулга
Дарааллаар өгүүлэгч	Болсон явдлыг байгаа байдлаар нь тэмдэглэхэд ашигладаг бичвэрийн хэлбэр.
Хураангуй	Мэдээллийг талбар бүрээр нь цэгцэлж, бүртгэх бичвэрийн хэлбэр.
Тайлбар	Үйл явдлын утга, дүн шинжилгээ болон тайлбарыг өгүүлэх тохиолдолд хэрэглэгддэг бичвэрийн хэлбэр.
Хэсэгчлэн өгүүлэгч	Харилцагч талтай харилцах харилцааг тэр хэвээр нь тэмдэглэх үед ашиглагдах бичвэрийн хэлбэр.

6

Амьдралыг дэмжих арга технологи



Хариулт / тайлбар

A

6-
001



Бие даах дэмжлэгийн зорилтот этгээд нь хүсэл зорилгоо илэрхийлэх чадвартай асруулагчаар хязгаарлагдахгүй. Хүсэл зорилгоо илэрхийлэх чадваргүй асруулагчийн амьдралын хэрэгцээний тухайд дотоод чадварыг нь гаргаж ирэн, төлөөлөн(нөлөөллийн) ажиллах нь асаргааны ажилтнуудын чухал үүрэг юм.

6-
002



Асаргааны ажилтнууд нь тухайн хүний амьдарч ирсэн амьдралын хэв маяг болон үнэт зүйлийг хүндэтгэн үзэж, хүндэтгэлтэйгээр ажиллаж амьдрах орчинг бүрдүүлэхийн тулд дэмжиж ажиллах шаардлагатай.

6-
003



Тухайн хүний өсөлт хөгжил насанд анхаарахаас гадна тухайн хүний бодол санаа, үнэт зүйл, дургүй зүйл, өөрийгөө хүндэтгэх сэтгэлийг цогцлооход хамаарах амьдралын түүхийг(life history) ойлгосны үндсэн дээр дэмжлэг үзүүлж ажиллах шаардлагатай.

6-
004



"Эрүүл мэндийн байдал" ба "Бие сэтгэлийн үйл ажиллагаа ба бие эрхтний бүтэц" -ээс гадна "Үйл ажиллагаа", "Оролцоо" -ны амьдралын үйл ажиллагаа дээр нэмэгдээд нөлөөллийн хүчин зүйл болон "Орчны хүчин зүйл" ба "Хувь хүний хүчин зүйл"-н нөлөөг анхааран үзэж, асруулагчийн амьдралын хэрэгцээг илрүүлэн гаргаж ирэх.

6-
005



Хүнд нуугдмал хүч чадал байхын сацуу төрөл бүрийн учир шалтгааны улмаас тэрхүү хүч чадлыг гаргаж чадахгүй байх тохиолдол байдаг. Асаргааны ажилтнууд нь тэрхүү хүч чадлыг өнгөлөн илрүүлэхийг чармайн дэмжих шаардлагатай.

6-006

Олон жилийн турш амьдран дассан газартаа үргэлжлүүлэн амьдрах нь өндөр настнуудын хувьд өвөг дээдсийнхээ байгуулсан хүний хувь заяа, газар нутгийн залгамж чанарыг авч үргэлжлүүлэн, түүнийг биелүүлэх хүний амьдралыг ч баяжуулах зүйлтэй холбоотой байж болно.



6-007

Японы уламжлалт Япон маягийн амьдралын хэв маяг нь шалан дээр суудаг хэв маяг байсан боловч сүүлийн жилүүдэд Европ, АНУ-аас орж ирсэн барууны амьдралын хэв маягтай холилдсон олон сонголтын хэв маягтай болсон.



6-008

Шалан дээрээс босох үйлдэл болон футоныг өргөж буулгах нь хэцүү байдгаас орон дээр унтахыг голлох болсон. Ор засах болон асруулагчийн тэргэнцрийн эргэх зай зэргийг хангах нь ч чухал болсон.



6-009

Барууны хэв маягийн жорлонгийн суултуурыг намсгахад босож суухад өвдөгөнд ачаалал ирэх тул бага зэрэг өндөрсгөнө. Цаашилбал, өвлийн улиралд халууны шокоос сэргийлэхийн тулд урьдчилан сэргийлэхийн тулд халаалтын төхөөрөмж суурилуулах шаардлагатай байдаг.



6-010

Мөн угаалгын ваннаас тэнцвэртэйгээр гарч орохын тулд ванны ширээ ханын бариул, халтирахаас сэргийлсэн дэвсгэр зэргийг байрлуулах нь ч чухал.



6-011

Асруулагчийн амьдралын хөдөлгөөний зам дээр цахилгаан холбооны утасны төрлийн юм байрлуулбал хөлд нь орооцолдож унахад хүргэж болзошгүй юм. Утасны далдлагч хийсэн ч хөлд тээглэх тул аль болох өрөөний булан тохойгоор татаж бэхлэх нь аюулгүй байдалд тустай.



6-012

Хэрэв та футоныг хүчтэй цохиж гөвөх юм бол үхсэн дани хорхой болон цэцгийн тоосонцор тархаж, футоны гадаргуу урагдаж хог шороо амархан гардаг болох тул тоос сорогчоор соруулах шаардлагатай.



6-013

Гэрийн тавилгад дугуйтай хөл хийх биш, тавилгыг хөдөлгөөнгүй болгох хальтиргаанаас сэргийлэх дэвсгэр болон унахаас сэргийлэх тулаас зэргийг хийхийг зөвлөж байна. Эргэлддэг дугуйтай хөлтэй тавилгад хязгаарлагч хийж, газар хөдлөлтийн чичирхийллийн улмаас унах, өнхрөхөөс сэргийлэх.



6-014

Гадагш нүүлгэн шилжүүлэх замыг багадаа 2 чиглэлд байгуулах. Газар хөдлөлийн нөлөөгөөр юм унах, эвдрэх, барилга хазайх зэргээс үүдэн нүүлгэн шилжүүлэх зам нь хаагдаж болзошгүй байдаг. Урьдчилан нүүлгэн шилжүүлэх зам болон аюулгүй газар зэрэгт хийх ёстой арга хэмжээг авч хэрэгжүүлэх.



6-015

Асаргааны даатгалд хамаарах зүйл нь автомашины хаалга бус дэлгэгддэг хаалганы оронд гүйдэг хаалгаар солих байдаг. Хаалганы бариул, хаалганы өнхрүүлгийг суурилуулах, дэлгэдэг хаалгыг зайлуулах, хаалга солихтой холбоотой хана, тулгуур баганыг засварын ажил гэх мэт агуулгатай.



6-016

Халтирахаас сэргийлэх болон хөлөөр гөлийдөг тул шал болон зорчих хэсгийн гадаргууны материалыг сольж болно. Зочны өрөө, угаалгын өрөөний шалны материалыг солих, шалны материал солихтой холбоотойгоор шалны суурийг засварлах, хүчитгэх, ул хөрсний арчилгаа зэргийг багтаасан агуулгатай.



6-017

Одоо ашиглаж байгаа жорлонд цэвэрлэх үйлдэл нэмж суурилуулах боломжгүй. Япон маягийн жорлонг барууны хэв маягийн жорлонгоор солих, жорлонг солихтой холбоотой шалны материалыг солих зэргийг багтаасан агуулгатай. Засварын ажил шаардахгүй суултуур, ус сувгийн барилгын ажил хамаарахгүй.



6-018

Өндөр настнууд давуу эрхтэй бус, хэн ч байсан ижил тэгш ашиглах боломжтой байна. Универсал загвар нь хэн ч байсан ашиглах боломжтой байхаар хийгдэх бөгөөд олж авахад хялбар байх бөгөөд, хэн ч ижил аргаар ашиглах ашиглах боломжтой ижил тэгш зүйл байх ёстойг заасан байдаг.



6-019

Мэдээлэл дамжуулах хэрэгслийг нэгтгэх биш харин шаардлагатай мэдээллийг нэн даруй ойлгох чадвартай байх явдал юм. Ашиглах хүний хараа сонсгол зэрэг мэдрэхүйн ур чадвараас үл хамааран, чухал мэдээллийг бүрэн дамжуулахын тулд зураг, үсэг, гараар хүрэх зэрэг ялгаатай аргуудыг хавсран ашигладаг.



6-020

Ямар ч биетэй, төрхтэй хөдлөх чадвартай хүнд очиход хялбар, хийхэд амархан орон зай сайтай байх явдал. Чухал зүйлсийг харахад хялбар мөн хүргэхэд хялбар болгож, цаашлаад туслах багаж хэрэгсэл асруулагчид зориулсан орон зайг сайтар бүрдүүлж өгөх.



6-021

Нугасны бага тархины өөрчлөлт нь хөдөлгөөний алдагдлын гол болох мэдрэлийн өвчин бөгөөд, доод мөчний хөдөлгөөний алдагдалд хүргэх замаар явганы эмгэг болон хэл ээдрэх эмгэг, дээд мөчний хөдөлгөөний алдагдал, паркинсоны өвчний шинж тэмдгүүдийг гаргадаг. Өндөр уян хатан чанар бүхий шалны материал нь хөл зурах, хөлд тээглэх шалтгаан болдог тул тохиромжгүй.



6-022

Нүүлгэн байршуулахаас үүдсэн сөрөг үр дагавар(Relocation damage) үүсэх эрсдэлээс зайлсхийж, хаана ч амьдарсан өөрийн орон гэр шиг тайван байх явдал нь чухал юм.



6-023

Хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэнийг дэмжих газар нь Хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдэд үзүүлэх цогц тусламжийн тухай хууль(Хөгжлийн бэрхшээлтэй хүмүүсийн өдөр тутмын амьдрал болон нийгмийн амьдралыг цогцоор нь дэмжих тухай хууль) -ийн дагуу асаргааны тэтгэмж олгодог бөгөөд, хөгжлийн бэрхшээлийн төрөл 4-с дээш(50 наснаас дээш бол хөгжлийн бэрхшээлийн төрөл 3-аас дээш) ангилалд багтдаг хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэн хамаарна.



6-024

Амьдралын гол дүр нь асруулагч бөгөөд хүсэл, дуртай зүйл, үнэт зүйл зэргийг нь ойлгож, өөрийн шийдвэр гаргахад нь дэмжлэг үзүүлэх хэрэгтэй.



6-025

Хөдөлгөөн засалч нь байгууламж болон гэртээ амьдрахад нь өдөр тутмын үйл ажиллагааны шинжилгээ болон үнэлгээг хийдэг. Ирээдүйд харсан амьдралаар амьдрахын тулд асаргааны ажилтантай хамтран ажиллаж дэмжих.



6-026

Гар хурууны нарийн хөдөлгөөн хийхэд хэцүү байх тохиолдолд жижиг товч нь төвөгтэй байдал үүсгэдэг. Тиймээс соронзон төрөл нь хялбар байдаг.



6-027

Халдвараас урьдчилан сэргийлэхийн тулд нүдний дотор булангаас нүдний гадна булан чигт нь гадагш чиглүүлж арчина. Мөн халуун усанд норгосон самбайгаар арчих нь арьсыг гэмтээхгүй.



6-028

Өндөр настнуудын хумс нь эмзэг тул том томоор биш бага багаар ав.



6-029

Гүйцэтгэх үйл ажиллагааны эмгэгт дарааллыг тооцоолж хийх нь хүнд байдаг. Тиймээс өмсөх дарааллын дагуу нэг нэгээр нь хувцсыг өгч дэмжих.



6-030

Гүйцэтгэх үйл ажиллагааны эмгэгт хэл яриагаар зөвхөн тайлбарлах нь ойлгоход хүндрэлтэй байдаг. Тиймээс дохио зангаа гэх мэт зүйлээр илэрхийлэх нь ойлгоход хялбар байдаг.



6-031

Шилжүүлэх болон хөдлөн явахад гаргах шийдвэр нь тухайн хүний шийдвэр нь тухайн хүнд өвөрмөц байдаг. Өөрийнхөө хүчээр хөдлөх нь хүндрэлтэй байх тохиолдол болон өөрийн хүсэл зорилгыг илэрхийлэхэд төвөгтэй байсан ч тухайн хүний хүсэл зоригийг ойлгож, зорилго болон үйлдлийн талаар тайлбар өгч зөвшөөрөл авах явдал нь чухал байдаг.



6-032

Хэрэв хоёр доод мөчний булчингийн хүч суларсан бол дээд мөчний булчингийн хүчийг ашиглан гулсах самбар ашиглан орноос тэргэнцэр дээр шилжих суухыг хэсэгчилсэн тусламжтайгаар аюулгүй гүйцэтгэх боломжтой. Аюулгүй байдлыг хангах үүднээс орны талд нь бариул бэхлэх нь үр дүнтэй байдаг.



6-033

Эхлээд асруулагч нь гадагш гарах ямар хэрэгцээ байгааг ойлгож мэдсэний дээр гадагш гаргах төлөвлөгөө зохионо. Гадуур гарах зорилго, хүсэл, бие сэтгэлийн байдал, тэргэнцэр ашиглах орчин зэрэг мэдээллийг тооцоолсны үндсэн дээр тухайн хүнтэй хамт шийдвэр гаргана.



6-034

Нэг үйлдэл хөдлөлтэй холбоотой зүйлийг ойртуулж, тараан байрлуулах явдлыг бүсчлэл гэнэ.



6-035

Биеийн механикт дэмжлэгийн суурь талбайн хэмжээг томоор авах байдлаар биеийг тогтворжуулж, хүндийн төвийн шилжилтийг тогтворжуулна. Цаашилбал газартай тулах талбай, үрэлтийн талбайг нэмэгдүүлэх замаар асруулагчийн бие нь тэнцвэртэй байх үр дүнтэй байдаг.



6-036

Саажилттай асруулагчийн өвтэй тал нь хөдөлгөөний саажилт болон мэдрэхүйн саажилт байдаг бөгөөд өөрийн хүчээр зохих хэмжээгээр хөдөлгөж чадахгүй байх өвдөлт болон жирвэгнэхийг мэдрэхэд хүндрэлтэй болдог. Асргааны ажилтан өвчтэй талын нөхцөл байдлыг мэдэж, байрлал, хөдөлгөх арга, өнгөрсөн цаг хугацаанд анхаарах хэрэгтэй.



6-037

Урьдчилан бэлдсэнээр хүрээлэн буй орчин, орон зайг бүрдүүлж, аюулгүй тусламж үзүүлэх боломжтой болно. Эд зүйлд урьдчилан үзлэг шалгалт хийх нь ч осол гэмтэл гаргахгүй байхын шалтгаан болдог.



6-038

Асргааны ажилтнууд асруулагчийн баруун ар талд зогсоно. Өвчтэй талд хүч ордоггүй тул өвчтэй талаараа арагш унах эрсдэл өндөр байдаг. Тиймээс энэ нь өвчтэй талд(баруун ар тал) байрлаж бөгөөд баруун гарыг дэмжиж, нэг гараа бэлхүүсээр тулж биеийг түшиж өгдөг.



6-039

Асргааны ажилтнууд асруулагчийн өвчтэй талын урд нь байрлах. Баруун гараар тулах, нэг талын гар нь ууцаар нь тулж биеийг түшнэ. Өвчтэй талыг тулах замаар асруулагчийн тэнцвэрийг тогтворжуулах боломжтой.



6-040

Зөвхөн бугуйгаар асрагч, асруулагч хоёуланд нь ачаалал өгдөг. Асргааны ажилтнууд нь дэмжлэгийн суурь талбайг томоор авч хүндийн төвийн байрлалыг намсгана. Асруулагчийн хүндийн төвийн байрлалд ойртож булчингийн илүү том хэсгийг ашиглан биеийн дээд хэсгийг өргөнө.



6-041

Lofstrand Clutch нь атгалт болон өмнөх гарын 2 зүйлээр биеийн жинг тулах тул хуруу болон бугуйнд ачаалалтай бөгөөд, зөвхөн атгалтаар биеийг тулах нь хүндрэлтэй асруулагчид хэрэглэнэ.



6-042

Асран хамгаалагч нь асруулагчийн өвчтэй талд зогсож, зүүн тал уруу унахаас сэргийлнэ. Босоод дараагийн үйлдэл рүү шилжихийн тулд эрүүл талыг ашиглана. Хөдлөх тал уруу харуулж юу болж байгааг мэдүүлэх замаар түгшүүрийг багасгаж болно.



6-043

Урагш хараад уруудахад асруулагч нь урагш хазайж тэнцвэргүй болно. Энэ нь танд айдас төрүүлэх тул буруу харж ухарна. Асран хамгаалагч ч өвдөгөө нугалж ууцаараа сууж хөтлөх дугуйг гишгүүрээс салалгүйгээр зөөлөн буулгана.



6-044

Огцом уруу газар заавал буруу харж буу. Урагшаа харж буувал асруулагчийн бие хазайж тэнцвэргүй болно. Огцом налуу замд хурд нэмэгдэх тул айдас төрүүлэхгүй байхаар хийнэ.



6-045

Хэрэв амьсгалахад хэцүү байвал дээш харж хэвтэх байрлалаас илүү тонгойж дэрлэх байрлал нь илүү тохиромжтой байдаг.



6-046

Аюулгүй хөтөчлөхийн тулд хагас алхмын урд ташуу байрлалд зогс. Алхах хурдыг харааны бэрхшээлтэй хүний хэмнэлд тааруулж, үргэлж 2 хүний хэмжээтэй өргөн зай барьж яван хөтөчлөнө.



6-047

Асаргааны ажилтан нь асруулагчийн өвдөг, мөрийн дарааллаар нь дарахад дээд мөчүүд нь аяндаа эргэх тул бага хүчээр хажуугийн хэвтээ байрлалд оруулан туслах боломжтой. Ууцаар тулж өгөх замаар хажуугаар хэвтэх байрлалд бий болох бөгсөн биеийн мушгиралтыг бууруулах боломжтой.



6-048

Паркинсоны өвчний тэнцвэрийн рефлексийн эмгэгээс болж явган явах тэнцвэргүй болох тул хүчтэй өнцөг гарган нугалбал тэнцвэрээ алдаж унах эрсдэл ихэснэ.



6-049

Нуруу нугасны гэмтэлтэй асруулагч нь урт хугацаанд нэг хэвийн байрлалд байвал ортостатик даралт багасалт болон хэвтрийн холгоос үүсэхдээ хялбар болдог. Мөн биеийн дулааныг тохируулах үйлдэл алдагдах тул биеийн байрлалыг өөрчлөх болон даралтыг хөнгөлж, хувцаслалтыг тохируулна.



6-050

Зүрхний бах гэж оношлогдсон асруулагчид таталтын үед ашиглах зорилгоор нитрат хүлхэх шахмал болон шүршигчийг жороор олгодог. Гадуур явж байхад таталт өгвөл нэн даруй арга хэмжээ авах үүднээс асран хамгаалагч нь авч яваа эсэхийг шалгана.



6-051

Бүх тусламжаар дэмжвэл босоо байрлалтай болж, бага хугацаанд ч гэсэн босоо байрлалтай байх тохиолдол бий. Асрагчийн санаачилгаар бус, асруулагчид тохирсон асрамжийн багаж хэрэгсэл ашиглах тухай бодол санааг нь асууж шалгангаа дэмжлэг үзүүлнэ.



6-052

Ахар сүүлний хэсэг нь хэвтрийн холгоос үүсэхэд хялбар газар байдаг тул хэрэв холгоос үүссэн бол эмчилгээний мэргэжилтэнд мэдээлнэ. Мөн хэвтрийн холгоос бий болсон учир шалтгааныг шалгаж, бусад ажил мэргэжилтэнтэй хамтран арга хэмжээ авна.



6-053

Хөгжлийн бэрхшээлтэй иргэдэд үзүүлэх цогц тусламжийн тухай хууль(Хөгжлийн бэрхшээлтэй хүмүүсийн өдөр тутмын амьдрал болон нийгмийн амьдралыг цогцоор нь дэмжих тухай хууль) -д багтсан болно. Хөдлөх тулах эрхтний бэрхшээлтэй хүмүүст хамаарах туслах тоног төхөөрөмж нь протез, ортоз, суугаа байрлал тогтоох төхөөрөмж, алхуулагч, алхалт дэмжих таяаг(нэг хөлтөөс бусад), хүнд хэлбэрийн хөгжлийн бэрхшээлтэй хүмүүст зориулсан холбооны хэрэгслүүд байдаг.



6-054

BMI нь өндөр жингээс тооцоолж болох зүйл. Стандарт утгад ойртох тусам өвчин тусах эрсдэл бага байдаг.



6-055

Шинэ жилийн хоол нь шинэ жилдээ идэх баярын хоол юм. Сэцүбүнд Эхомаки зэрэг нь гол нэрийн зүйл болдог.



6-056

Эрүүгээ бага зэрэг татсан байдалд оруулах Өлийхөд улаан хоолой, мөгөөрсөн хоолой шулуун болж, хоол хүнс уушги уруу ороход хялбар болж, буруу залгихаас үүдэлтэй уушгины үрэвсэл үүсэх шалтгаан болдог(➡ G005-ийг үзнэ үү).



6-057

Хэлний хөдөлгөөн, шүлсний булчирхайг цочроож, залгих рефлекс үүсгэхэд хялбар болгодог. Хоол залгихад хялбар болгох байдалтай болгоход сайтар зажилж, залгихад хялбар болус хэлбэртэй болгох чухал байдаг тул хоолны өмнө залгих дасгал хийх нь үр дүнтэй.



6-058

Тухайн хүний хүслийг сонсонгоо асруулагчийн хэмнэлээр хооллож байх. Зажилж байхдаа хайхрамжгүйгээр ярих юм бол та зажлах болон залгихдаа анхаарлаа төвлөрүүлж чадахгүй тул хоолыг буруу хоолойгоор оруулахад хүргэнэ.



6-059

Амны хөндийд хоол үлдсэн хэвээр шүд угаах ам зайлах үйлдэл хийвэл буруу хоолойгоор орох эрсдэлтэй. Тал саажилттай асруулагч байх тохиолдолд өвчтэй талын амны хөндийг сайтар шалгаж үзэх хэрэгтэй.



6-060

Бүх хиймэл шүд нь дээд доод эрүүний хэсгийг бүрхэж байдаг бөгөөд, буйлны салст бүрхэвчид наалдаж ашиглагддаг. Суулгахдаа талбай томтой дээд эрүүний хэсгээс эхэлж суулгах ба, жижиг доод эрүүний хэсгээс эхэлж салгах нь авч суулгахад хүндрэлтэй болгодоггүй.



6-061

Ясны нягтралыг бууруулахгүйн тулд Д витамин, кальци, К витамин зэрэг ясыг бүрдүүлэхэд тусалдаг бодисыг сайтар авахыг хичээх.



6-062

Шингэн нөхөх нь өтгөн хаталтаас урьдчилан сэргийлэхэд чухал үүрэгтэй. Шингэнийг сайтар аваагүй бол өтгөн хатуурч, шулуун гэдэс дотор хөдлөхөд хүндрэлтэй болдог. Өөрөөр ч гэсэн өтгөн хаталтаас урьдчилан сэргийлэх өөр нэг арга бол хүнсний эслэг(өтгөнийг зөөлрүүлж, гүрвэлзэх хөдөлгөөнийг идэвхжүүлдэг нөлөөтэй) авах явдал юм.



6-063

Хоол идсэнийхээ дараа шууд хэвтвэл ходоодны хүчил буцаж урсах бөгөөд сөөргөөт улаан хоолойн үрэвсэл үүсэх магадлалтай. Идсэн хоолыг буцааж урсгахгүйн тулд хоолны дараа 30 минутын турш биеийнхээ дээд хэсгийг босоогоор байлгана.



6-064

Зүүн хагас талын зайг орхиж харах асруулагч зүүн тал уруу анхаарал хандуулахдаа муу байдаг. Зүүн талын анхаарах олон байх тул хоолыг баруун талд зөрүүлж анхааруулна.



6-065

Цагны байрлал гэдэг нь харааны бэрхшээлтэй хүмүүст хоол идэх үед ширээн дээрх хоолны байрлалын хамаарлыг ойлгоход хэцүү байх тул өөрөө болон эд зүйлсийн байрлалыг мэдэхийн тулд цагийн зүүний байрлал ашиглан тайлбарладаг.



6-
066

Нэг талын орон зайг орхиж харах байгаа бол харж байгаа орон зайны талыг анзаарахгүй(харахгүй) байгаа гэсэн үг. Тиймээс асруулагч нь аяга тавагны байрлалыг үнэн зөвөөр мэдэхгүй, хоол үлдээх болон асгах явдал ч гарч болзошгүй. Асргааны ажилтнууд хооллоход хялбар болгох үүднээс нэрээр нь дуудаж, аяга тавагны байрлалыг өөрчилдөг.



6-
067

Давсны хэмжээг ихэсгэж, илүү их амт нэмэх нь тохиромжгүй. Амтлах мэдрэмж буурах шалтгаан олон янз байдаг тул ямар шалтгаанаар үүсэн бий болж байгааг үнэлэн дүгнэх шаардлагатай.



6-
068

Хүнсний эслэгт уусдаггүй хүнсний эслэг ба усанд уусдаг хүнсний эслэг гэж байдаг. Хүнсний эслэг нь наалдамхай бөгөөд гэдсэнд аажмаар хөдөлж, ус шингээж хөөж томрох байдлаар гүрвэлзэх хөдөлгөөнд нөлөөлдөг.



6-
069

Хагас саажилттай хүн байвал эрүүл талаас нь хооллоно. Өвчтэй талаас илүү эрүүл тал нь зажлахад хялбар байдаг. Хазах хэмнэлд тааруулан нэг балга хэмжээгээр залгисан эсэхийг нь нягтлан, дараагийн хоолыг аманд нь өгнө.



6-
070

Жижиглэсэн хоол бол сайтар жижиглэсэн ердийн хоол юм. Жижиглэсэн тул амны хөндийд бутарч, амны хөндий ба залгиурт үлдэж буруу хоолойгоор орохдоо амархан байдаг.



6-
071

Хиймэл диализтай асруулагчид бөөрний үйл ажиллагааны ачааллыг бууруулахын тулд кали болон усыг хязгаарлах хэрэгтэй. Түүхий ногоонд кали ихээр агуулагддаг тул татгалзах, эсвэл хоол хийх аргаа өөрчлөхгүй бол болохгүй.



6-
072

Дээд эрүүнд зориулсан хиймэл шүдний ар хэсгийг доошлуулах боломжтой байдлаар хийвэл салгахад хялбар байдаг.



6-
073

Хиймэл шүдийг хатахаараа амархан хагардаг тул хиймэл шүдийг бүхэлд нь усанд орсон байхаар ус хийсэн саванд хадгална.



6-
074

Хуурай ам гэдэг нь амны хөндийн хуурайшилт юм. Өндөр настнууд нь шүлс ялгаруулах булчирхай нь бага болдог тул амны хөндий хатахдаа хялбар байдаг. Зөөлөн хоолыг цөөн удаа зажилдаг тул шүлсний ялгаралтыг өдөөдөггүй.



6-
075

Сүү нь кальцийн өндөр агууламжтай бөгөөд, шингээлтийн түвшин өндөр тул ясны сийрэгжилтээс урьдчилан сэргийлэх үр дүнтэй хүнс боловч К витамин агууламж тийм ч өндөр биш юм. К витамин нь ногоон, шар өнгийн ногоо, натто, бяслаг зэрэг исгэсэн хоолонд их хэмжээгээр агуулагддаг.



6-
076

Цус шингэлэх эм(Вальфарин) ууж байгаа бол наттог идвэл, түүний нөлөөгөөр үр дүнг бууруулах тул идэхгүй байвал зохино.



6-
077

Шүлтлэг нь арьсыг маш их цочроодог тул сул хүчиллэг савангаар угаана.



6-
078

Өвчтэй тал нь биеийг даах чадваргүй тул гэмтэлд хүргэх магадлалтай. Тиймээс эрүүл талыг доод талд нь байлгана.



6-
079

Доод мөчийг хөлийн үеийн доороос тулж цусны эргэлтийг дэмжих захаас төв рүү чиглүүлж арчина.



6-
080

Биеэ дааруулахгүй байхын тулд тухай бүр нь цэвэрлэсний дараа хуурай алчуураар арчиж, ус үлдээхгүй.



6-
081

Өмд норохоос сэргийлж өвдөг хүртэл шууж арьсны ил хэсгийг аль болох бага байлгана.



6-
082

Асруулагчийн ачааллыг багасгахын тулд хөлийн үеийг хөдөлгөөнгүй барингаа угаана.



6-
083

Асруулагчийг түлэгдэхээс сэргийлж асаргааны ажилтнууд халуун усны температурыг заавал шалгаж үзсэний дараа асруулагчаас асууна.



6-
084

Ванн ба шүршүүрийн сандлын өндрийг тохируулснаар шилжин суух үйлдэл нь хялбар болно.



6-
085

Эрүүл талаараа эхэлж ваннанд орсноор биеийн байдал тогтворжино. Мөн халуун усны температурыг мэдэж болно.



6-
086

Цусны диализ хийснээр судас өргөсөж, цусны даралт буурах үр нөлөөтэй байдаг тул шууд усанд орохоос сэргийлнэ.



6-
087

Ходоодны фистултай хүмүүс усанд орж болно. Ходоодны фистулын эргэн тойрныг цэвэр байлгахын тулд савангаар сайтар угааж, хатаах нь чухал юм.



6-
088

Зүрхэнд ирэх ачааллыг бууруулахын тулд халуун усны хэмжээг зүрхнээс доош байхаар тохируулна.



6-
089

Хоол идсэний дараа 1 цагийн турш усанд орохоос зайлсхийх хэрэгтэй, учир нь гэдэсний хөдөлгөөн идэвхжиж, өтгөн гарч болзошгүй.



6-090

Хэвлийн массажийг босоо чигийн болон хөндлөн, доош чигийн бүдүүн гэдэс гэсэн дарааллаар хийвэл гэдэсний гүрвэлзэх хөдөлгөөнийг идэвхжиж, хий гадагшлуулах болон бие засахад дөхөм болдог.



6-091

Хөлийн улыг шалан дээр тавьснаар дүлэхэд хялбар болно. Түүнчлэн, урагш тонгойсон суугаа байрлал нь шулуун гэдэсний анусны өнцгийг тэлж өгдөг тул бие засахад хялбар болно.



6-092

Зөөврийн хөтөвчийг ашиглахдаа түнх хэсэгт хүйтэн мэдрэмж төрүүлэхгүйн тулд хөтөвчийг халаана.



6-093

Эсрэг чиглэлд хийвэл анусны хэсэгт бүдүүн гэдэсний нянг шээсний сүвний аманд наалдуулснаар шээсний замын халдвар авах шалтгаан болно.



6-094

Шээс задгайрах нь давтамж олон ажиглагдсан гэдгээр шууд живх тавих нь зохимжгүй. Бие засах үйлдэл нь ичих сэдэл дагуулдаг тул өөрийгөө хүндлэх сэтгэлийг нь анхаарах шаардлагатай. Бие засах үйлдлийг бие даасан байдлын хэм, бие засахад хамаарах бэрхшээлийн хэм хэмжээ, амьдралын хэв маяг болон тоноглолын нөхцөл байдал зэргийг анхаарсны үндсэн дээр шийдвэрлэнэ.



6-095

Эрэгтэйчүүдийн хувьд шээлтүүрт бэлэг эрхтнийг хийгээд асруулагчаар бариулна. Хажуугаар хэвтэх байрлал нь хэвлийн даралт болон шээсний замын хэлбэр байдлаас, дээш харж хэвтэх байрлал байрлалаас ч шээхэд хялбар байдаг.



6-096

Ялгадсаар асруулагчийн арьс болон ор хөнжлийг бохирдуулах тохиолдол байдаг. Живхийг дотогш нь хуйлж, ялгадас нь гадагш үсрэхгүй байхаар анхаарна. Живхний бүтэц, төрлийг ойлгож, бохирдлоос урьдчилан сэргийлэхийг хичээх.



6-097

Халдварын өндөр эрсдэлтэй тул гялгар уутанд сайтар боож халдварын голомт болгохооргүй болгож хаяна.



6-098

Эвдэрсэн катетер нь шээс ялгарах эсвэл эсрэг урсгалд оруулж болзошгүй тул шалган баталгаажуулах нь чухал юм. Хэвийн бус зүйл байвал эмнэлгийн мэргэжилтэнтэй холбоо бариарай.



6-099

Шээс цуглуулах уутыг давсагнаас доош байрлалд байнга байрлуулж, буцаж урсах замаар шээсний замын халдвар авахаас сэргийлэхгүй бол болохгүй. Ялангуяа шилжүүлэн суулгахад тусалцааны үед анхаарал шаардлагатай.



6-100

Катетерийг салгах нь эмнэлгийн ажил тул асаргааны ажилтан хийж болохгүй. Хэрэв шээс гоожиж байвал эмнэлгийн мэргэжилтэнтэй холбоо бариарай.



6-101

Тохирох дасгал нь биеийн байдлыг зохицуулах, сэтгэл санааг сэргээхэд тустай. Радиоогоор дасгал хийхээс татгалзахын оронд нөгөө хүнтэй мөргөлдөх дасгалуудаас зайлсхийж, дасгал хөдөлгөөн хийхийн өмнө өтгөн шингэнийг гадагшлуулах зэрэг анхаарах зүйлсийг шалган гүйцэтгэж байх зөвлөмж өгч байна.



6-
102

Бөөр нь биед хуримтлагдсан хаягдал болон илүүдэл усыг гадагшлуулах үүрэгтэй. Өдөр тутмын амьдралд төрөл бүрийн анхаарах зүйл байдгаас шээсний хэмжээний ойлголт маш чухал юм. Асаргааны ажилтнууд эмчилгээний агуулгыг ойлгож, эмнэлгийн ажилтантай холбоо барьж өвчний шинж тэмдгийг ойлгох болон дэмжлэг үзүүлэхэд нь хичээн ажиллана.



6-
103

Хийн зуух ашиглахдаа ханцуйг нь хумьсан хувцас өмсөх нь галын ослоос сэргийлэх болно. Мөн хийн зуух болон түүний орчин тойрныг цэвэрлэх ажлыг зохион байгуулах, хүчин чармайлт гаргах нь чухал юм.



6-
104

Утааны мэдрэгч нь гал болон дулааны тэр даруй мэдрэх зориулалтаар тааз болон хананд байрладаг. Галын улмаас бий болох утаа нь дулааны нөлөөгөөр агаараас хөнгөн болж дээшээ хөөрч эхэлдэг тул шалтай ойр хэсэгт дохиоллыг байрлуулах нь үр дүнтэй биш.



6-
105

Татамигийн ширхгийг дагуулж арчих нь зай завсарт орсон хог шороог авахад хялбар байдаг.



6-
106

Цэвэрлэгээг өндөр газраас нь эхэлж, дараа нь шаланд унасан хог шороог цэвэрлэнэ.



6-
107

Тоос сорогчоор соруулснаар үхсэн дани хорхой болон цэцгийн тоосонцрыг соруулж авдаг.



6-
108

Дани нь хуурай орчинд эмзэг тул чийгтэй алчуураар цэвэрлэж болохгүй.



6-
109

Хоол идсэний дараа хоолыг шингээх процесс явагдаж, нойронд нөлөөлдөг. Тиймээс хоол боловсруулалт дуусах үе буюу унтахаас 3 цагийн өмнө оройн хоол идсэн байвал зохино.



6-
110

Хөнгөн сунгалт нь парасимпатик мэдрэлийг идэвхжүүлж, хурцадмал байдлыг арилгаж, унтах бэлтгэлийг хангадаг.



6-
111

Кафейн агуулсан ундаа нь нойронд сайн нөлөө үзүүлдэггүй тул кафейнгүй зүйл байвал сайн.



6-
112

Шөнийн цагаар асаргааны ажилтнуудын хөлийн чимээ, яриа, хаалга нээж хаах чимээг ч анхаарч үзэх хэрэгтэй.



6-
113

Орноосоо боссоны дараа наранд гарах замаар тухайн өдрийн хэмнэлийг тогтоож, шөнө нойр хүргэхэд тусалдаг.



6-
114

Өдөр тутмын амьдралын аюулгүй байдлыг хангах арга хэмжээгээр явган гэрлийг бэлтгэх нь үр дүнтэй байдаг. Таяг хэрэглэдэг хүмүүс явган алхахдаа ямар нэг байдлаар санаа зовдог тул бүдэрч унахаас сэргийлж, шалны материалыг сольж, явган явахад хялбар орчныг бүрдүүлэх.



6-
115

Ноеhn & Yahr-ийн хүндийн зэрэглэл 3-р үе шатанд тэнцвэрийн рефлексийн эмгэгийн анхны шинж тэмдэг илэрдэг. Биеийн үйл ажиллагаа хөнгөн зэргээс дунд зэрэг буурдаг боловч өдөр тутмын үйл ажиллагаа нь тусламж шаарддаггүй тул орыг асрагчид биш харин өндөр настнуудад тохируулан хийх хэрэгтэй.



6-
116

Эм ууснаас хойш 30 минутын дараа эмийн үйлчилгээ эхэлдэг. Тиймээс 30 минутын дотор унтаж, унтах бэлтгэлээ хийх.



6-
117

Нойрны эмийн гаж нөлөө гэж бодогдох шинж тэмдгүүдийг эмчид цаг алдалгүй мэдэгдээрэй. Түүнээс улбаалан тохирох эмчилгээ хийгдэнэ.



6-
118

Нойрны эм ууж байгаа өндөр настнуудын үгийг эмчид дамжуулж, ууж байгаа эмийн талаар шалгуулна. Асаргааны ажилтнууд дур мэдэн шийдвэр гаргах ёсгүй.



6-
119

Гадуур зугаалах зэрэг хөнгөн дасгал нь тохирох ачаалал өгч нойронд сайнаар нөлөөлнө.



6-
120

Халуун усны ванн нь симпатик мэдрэлийг идэвхжүүлж, сэрэх үйлчилгээг үзүүлдэг тул бүлээн ус нь сайн.



6-
121

Тухайн хүний хүсэлт нийцүүлж байгаа эсэх нь байгууламжийн асаргааны бодлогыг танилцуулж эцсийн бодол санааг нь шалгана. Хүсэл зорилго нь өөрчлөгдөх ч тохиолдол байх тул дахин давтан шалган тодруулж байх шаардлагатай.



6-
122

Тухайн хүний хүсэл эрмэлзлийг үргэлж тэргүүн эгнээнд тавь.



6-
123

Амаар мэдээлэл хуваалцах нь мэдээлэл хуваалцахад хангалттай биш бөгөөд заавал бичгээр мэдэгдэж байх.



6-
124

Эцсийн шатанд орсноос хойш гэр бүлд гашуудлын халамжийг эхлүүлдэг. Гэр бүлийнхэн юу хийж чадахыг санал болгосноор тусламж үйлчилгээний дараах уй гашууг хөнгөлөхтэй холбогдох тохиолдол байх тул санал хүсэлтийг сонсож асаргааг хийнэ.



6-
125

Амьдралын төгсгөлийн үеийн асруулагчийн гэр бүлд урьдчилан уй гашуу тохиодог. Сэтгэл түгших, уйтгар гуниг гэх мэт сэтгэл хөдлөлийг тэвчилгүйгээр илэрхийлж байх зөвлөмжийг өгч байх шаардлагатай.



6-
126

Гэр бүлийнхний хүсэлд нийцсэн үдэлтийг хийх боломжтой байхаар гэр бүлийнхний хүсэлтийг асууна. Хамтдаа хийх зүйл нь гэр бүлийнхний уй гашуудлын халамж ч болдог.



6-
127

Нас барсны дараах арга хэмжээнд кимонотой бол хувьд баглах туузыг босоогоор нь боох.



6-
128

Нас барсны дараах хөшилт эхлэхээс өмнө үхлийн дараах эмчилгээг хийх хэрэгтэй. Үхлийн дараах хөшилт нь ихэнхдээ нас барсны дараа 2 цагийн дараагаас эхэлдэг тул түүний өмнө гүйцэтгэнэ.



Сургах гол санаа

■ Хооллох байдал



■ 2 үйлдэлт алхаа болон 3 үйлдэлт алхаа

2 үйлдэлт алхаа	3 үйлдэлт алхаа
(1) Таяг болон өвчтэй тал → (2) Эрүүл тал	(1) Таяг → (2) Өвчтэй тал → (3) Эрүүл тал

7

Асаргааны шат дараалал

A

Хариулт / тайлбар

A

7-001



Асаргааны шат дараалал нь асруулагчдын хүсэж буй "илүү сайн амьдрал" ба "илүү сайн хүн байх"-г хэрэгжүүлэхийн тулд мэргэжлийн ур чадвар, технологийг ашигласан бодит шинжлэх ухааны сэтгэлгээний үйл явцаар хийгддэг(➡ G006-г үзнэ үү).

7-002



Асаргааны төлөвлөгөө боловсруулахад асуудлын дүн шинжилгээ(үнэлгээ) хийх замаар тодорхой болсон асруулагчийн хэрэгцээ болон амьдралын асуудалд тулгуурласан зорилго тавина. Зорилго нь асруулагчийн зорьж буй "илүү сайн амьдрал"-ыг илэрхийлэх тул асруулагчийн хүсэл эрмэлзлийг тусгаж, асруулагчтай хамтран хэрэгжүүлэх зүйл болгох(➡ G006-г үзнэ үү).

7-003



Асаргааны төлөвлөгөөг асруулагчийн үнэт зүйлд нийцүүлэн хэрэгжүүлж, асруулагчийн нэр хүндийг хадгалж байх нь чухал. Хэрэгжүүлэхэд асруулагч болон тэдний гэрийнхний хариу үйлдэл зэргийг бодитоор ажиглан, харилцаа холбоо тогтоох замаар үнэт зүйлийг нь ойлгох хандлага гаргах шаардлагатай.

7-004



Асаргааны шат дарааллын зорилго нь асруулагч бүрийн өөрийгөө илэрхийлж чаддаг болгохын тулд хөгжүүлэх зүйл байна. Нэг жигд гэдэг нь "бүгд ижил байх" гэсэн утга агуулах бөгөөд бүх асруулагчид ижил асаргаа хийж байх нь зохистой зүйл биш юм.

7-005



Асаргааны ажилтан нь тохиромжтой гэж үзсэн амьдралаар амьдруулахыг чиглэх бус, асруулагчийн өөрийн хүссэн амьдралаар амьдруулахын тулд хийж хөгжүүлэх нь асаргааны шат дараалал юм.

7-006



Эрэмбэ тогтоохдоо асруулагчийн хувьд яаралтай байдал өндөртэй амьдралын асуудлуудыг нэн тэргүүнд тавина. Асруулагчийн хэрэгцээ болон бодлыг хүлээн авч хүндэтгэлтэйгээр хандах нь эрхэм боловч энэ нь заавал амьдралын асуудал болсон байх зүйл биш юм.

7-007



Үнэлгээнд асаргааны ажилтны мэргэжлийн мэдээллийг ашиглаж, нэг бүрчлэн мэдээллийн утга агуулгыг уншиж тайлан, мэдээллийг цэгцлэн, уялдаа холбоог тогтоож, асруулагчийн амьдралын асуудлыг тодруулан ажиллах шаардлагатай(➔ G006-г үзнэ үү).

7-008



Үнэлгээний зорилго нь санаатайгаар хийх ажиглалт болон харилцааны ур чадварыг бүрэн гаргахын зэрэгцээ асруулагчийн амьдралын дүр зургийг бүрэн харуулахад оршино.

7-009



Асаргааны ажилтнууд нь асруулагчийг дэмжихэд шаардлагатай мэдээлэл, шаардлагагүй мэдээллийг шүүн сонгож бүртгэдэг. Мэдээллийг шүүн сонгохдоо зөвхөн мэдээлэл цуглуулах шатанд төдийгүй, мэдээллийн тайлбар, уялдаа, нэгтгэх явцад ч хийж болно.

7-010



Асруулагчийн мэдээлэлд асруулагчийн бодол санаа болон өнөөг хүртэлх амьдралтай нь холбогдсон зүйлс хамаарна. Харилцаагаар дамжин асруулагчийн ар талыг мэдэхийн тулд ч асруулагчийн итгэлийг олсон харилцааг бий болгох нь чухал юм.

7-011



Субъектив мэдээлэлд тухайн хүний алив юмсыг харах хэлбэр, мэдрэмж, ойлголт, хүлээлт гэх мэт хамаарна. Мөн, субъектив мэдээлэл гэдэг нь асаргааны ажилтнуудын асруулагчтай харилцах замаар олж авдаг мэдээлэл юм.

7-012



Тогтсон хатуу ойлголтын улмаас асаргааны ажилтан нь тодорхойгүй бодол хандлагаар мэдээллийг цуглуулж, хэрэгтэй мэдээллийг буруугаар ойлгох зэрэгт хүргэдэг. Тогтсон хатуу ойлголтоос гарахын тулд асаргааны ажилтнууд нь өөрсдийн үнэт зүйл болон мэдрэмж, үйлдлийн хэв маяг зэрэгт анхаарал хандуулна.

7-013



Цуглуулах мэдээлэлд субъектив мэдээлэл, бодитой мэдээлэл орно. Асаргааны ажилтнууд нь албадсан асаргаа хийхгүйн тулд субъектив мэдээллийг байнга шалгаж байх. Мөн, субъектив мэдээлэл болон бодит мэдээллийг тусад нь тэмдэглэх нь чухал юм.

7-014



Мэдээлэл цуглуулахад зөвхөн асруулагчийн хийж чадахгүй зүйлийн талаар(сөрөг тал) төдийгүй асруулагчийн хийж чадах зүйл болон "ямар нэгэн зүйл хийх гэж оролдох" сэтгэл(эерэг тал) зэрэг амьдралыг нь ерөнхийд нь ойлгож мэдэж хийнэ.

7-015



Үнэлгээ нь асруулагчид "мэдээлэл цуглуулах", "мэдээллийг тайлбарлах, уялдуулах, нэгтгэх", "асуудлыг тодруулах" явдал юм. Энэ үе шат нь асаргааны ажилтны мэргэжлийн мэдлэг, туршлага, дүгнэлтийг хамгийн ихээр шаарддаг.

7-016



ICF бүтцийн элементэд "хувь хүний хүчин зүйл"-д нас, хүйс, үнэт зүйлсээс гадна, амьдралын түүх, амьдралын хэв маягийг ч багтаадаг(➔ G006-г үзнэ үү).

7-017



Таван мэдрэхүй гэж харах, сонсох, хүрэх, амтлах, үнэрлэх мэдрэхүйг хэлнэ. Ажиглах чадварыг сайжруулахын тулд энгийн үеэс асруулагчийн өөрчлөгдөж байгааг тэмдэглэж, асруулагчтай идэвхтэй харилцан ярилцах нь чухал байдаг.

7-018



Асаргааны шат дарааллын зорилго нь асруулагчийн зорьж буй "илүү сайн амьдрал" -ыг бий болгохын тулд байдаг тул асруулагч зорилгодоо сэтгэл хангалуун байх үүднээс бодол санаагаа тусган тогтоох нь зүйтэй.

7-019



Асаргааны шат дарааллын зорилгыг биелүүлэхэд асруулагч нь өөр идэвхийлэн оролцох ёстой бөгөөд, асруулагчид төвлөрсөн байвал зохино.

7-020



Асаргааны үйл явц нь асруулагчийн шийдвэрийг дээдлэн, тэрхүү хүний зорих амьдрал болон өөрийн байх байдалд чиглэсэн амьдралын гол дүр болох асруулагчтай хамтаар хэрэгжүүлэх процесс юм. Илэрхийлэх агуулгыг асруулагч болон түүний гэрийнхэнд ч ойлгомжтой байхаар байлгах нь чухал юм.

7-021



Асаргааны шат дарааллын урт хугацааны зорилго бол эцсийн дүнд ямар хэв маягийн амьдралтай болохыг зорих вэ, тэрхүү хэв маягийг илэрхийлэх явдал юм.

7-022



Хүчин зүйлүүдийн нөлөөгөөр тэргүүн ээлжийн асуудлыг шийдвэрлэх биш юм. Асуудлуудын ноцтой байдал, яаралтай байдлыг анхаарч тэргүүн ээлжийн асуудлыг шийдвэрлэж явах.

7-023



Асаргааны шат дараалал дахь амьдралын асуудал гэдэг нь асруулагчийн хүссэн амьдралыг бий болгохын төлөө асуудлуудыг шийдвэрлэх ёстой.

7-024



Асаргааны төлөвлөгөөний үр дүнгээс илүү аюулгүй байдал нь нэн тэргүүнд тавигдана. Давуу эрхийн дарааллыг тогтооход нэн тэргүүнд тавигдах зүйл бол "амь насны аюулгүй байдал" бөгөөд дараагаар нь "амьдралын тогтвортой байдал", "хүний баялаг амьдрал" юм.

7-025



Асаргааны ажилтнуудын хийх цаашдын асаргааны төлөвлөгөө нь Р-д хамаарна. Явцын бүртгэлүүдийн нэгд SOAP хэлбэр байдаг. S(Subjective Data) нь субъектив мэдээллийг, O(Objective Data) нь объектив(бодитой) мэдээллийг, A(Assessment) нь үнэлгээг, P(Plan) нь төлөвлөлтийг илэрхийлнэ.

7-026



Асаргааны төлөвлөгөөг төлөвлөх үе шатанд олон тохиолдлыг тооцоолон, асруулагчид үзүүлэх үр нөлөөг урьдчилан таамаглахгүй бол болохгүй.

7-027



Асаргааны төлөвлөгөөг багаар нэгдсэн ойлголттой байхаар нарийвчилсан илэрхийллээр тайлбарлана. Асаргаанд хамаарах хүнийг нэг бүрчлэн асаргааны төлөвлөгөөний агуулгыг ухамсарлуулж, асаргаанд хэрэгжүүлэх бөгөөд нэгдсэн халамжаар үйлчлэх боломжтой болно.

7-028



Асаргааны төлөвлөгөөний төлөвлөлтөд богино хугацааны зорилтын биелэлт нь урт хугацааны зорилтын биелэлтэй шууд холбогдож байх үүднээс урт богино хугацааны зорилтыг уялдуулах шаардлагатай.

7-029



Асруулагчийн биеийн байдал, бодол өөрчлөгддөг. Асаргааны ажилтнууд нь асруулагчийн гадаад байдал болон үйл хөдлөлийг сайтар ажиглах шаардлагатай.

7-030

Асаргааны бүртгэлд үнэн зөв бодитой тэмдэглэл байлгах үүднээс бодит зүйлсийг бичих нь чухал юм.



7-031

Асаргааны төлөвлөгөөг хэрэгжүүлэх тохиолдолд асруулагчийн нөхцөл байдал, нөхцөл байдалд гарсан өөрчлөлтийн дагуу төлөвлөгөөгөө өөрчилнө үү(➡ G006-г үзнэ үү).



7-032

Асаргааны тэмдэглэлд олон ажил мэргэжилтэй харилцах болон тухайн үеийн асруулагчийн хариу үйлдлийг тэмдэглэх зэргээр дэмжлэгийн үр дүн болон хэрэгжилт дээрх шинэ асуудал бий болох магадлал бий болно.



7-033

Үнэлгээний нормыг бодитой үнэлгээ хийх үүднээс аль болох нарийвчилсан тоо утгаар илэрхийлнэ.



7-034

Үнэлгээ нь асруулагч болон тэдний гэр бүлийн санал бодол, сэтгэл санааг хамааруулан дүгнэнэ. Мөн, үнэлгээний агуулгыг асруулагч болон тэдний гэр бүлийнхэнд мэдээлэх замаар үзүүлж буй үйлчилгээ нь үр дүнтэй байгаа эсэхийг шалгана тогтооно(➡ G006-г үзнэ үү).



7-035

Асаргааны төлөвлөгөөний зорилгод хүрсэн бол цаашдаа ч мөн ижил асаргааны төлөвлөгөөг үргэлжлүүлэх эсэх, дуусгах эсэхийг тодорхойлох шаардлагатай. Богино болон урт хугацааны зорилгод хүрч, хэрэгцээг ч шийдвэрлэсэн тохиолдолд дэмжлэгийг зогсоож, шинээр асаргааны төлөвлөгөөг төлөвлөнө.



7-036

Баг нь зөвхөн мэргэжлийн хүмүүсээр хязгаарлагдахгүй, төрөл бүрийн хамаарал бүхий хүмүүс нь асруулагчийн хэрэгцээнд тулгуурласан дэмжлэгийн системийг бий болгосноор асруулагч "илүү сайн амьдрал"-г бий болгоход чиглэсэн өндөр үр дүнг авч ирнэ гэж найдаж болно.



7-037

Үйлчилгээний эрхлэгчдийн хурлыг нээхэд асаргаа дэмжлэгийн мэргэжилтний ажил. Үйлчилгээний эрхлэгчдийн хурлаар, асруулагч болон тэдний гэр бүлийнхэнтэй төлөвлөгөөний талаар хэлэлцэх.



7-038

Асруулагчийн хүсэж буй амьдралыг бий болгохын тулд мэргэжлийн хүн бүр бие биенийхээ ажил мэргэжил, үүрэг ролийг ойлгож хүндэтгэхийн зэрэгцээ бусад ажил мэргэжилтэй хамтран ажиллах нь чухал юм.



7-039

Тусламж үйлчилгээний хурал нь холбогдох ажил мэргэжилтнүүд цугларч, харилцан ярилцаж, асаргааны агуулгыг тогтоон, үнэлгээ өгөх талбар болдог. Харилцан суралцах хяналт удирдлагын боломж гэдгээр үр дүнтэй ашиглах боломжтой.



7-040

Тусламж үйлчилгээний багийн төв нь асруулагч өөрөө юм. Тусламж үйлчилгээний баг нь асруулагчийн эргэн тойрон дахь мэргэжилтнүүдийн дунд мэдээллийг хангалттай сайтар солилцож, өөр өөрсдийн мэргэжлийн ур чадварыг гаргаж ирснээр, багийн арга барилыг үр дүнтэй хэрэгжүүлж чадна.



7-041

Нийгмийн халамжийн мэргэжилтэн болон мэргэшсэн асрагчийн тухай хуулийн 47 дугаар заалтаар мэргэшсэн асрагч болон халамж үйлчилгээний ажилтнуудын хамтын ажиллагааг зохицуулсан байдаг.



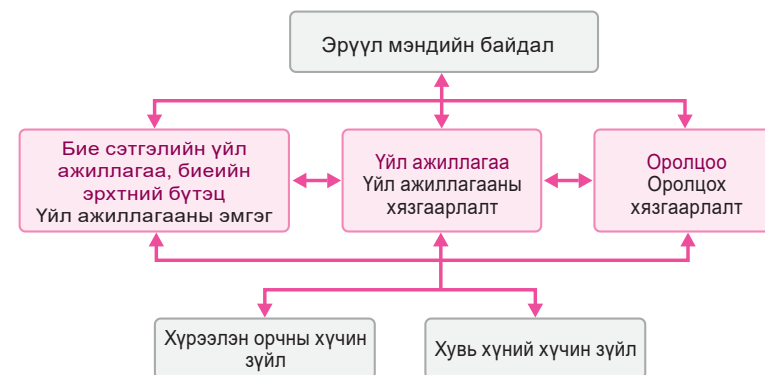
7-042

Олон хүмүүсээс бүрдсэн бүлэгт харилцан хамаарал бий болгох замаар өөрийгөө танин мэдэх, харилцааны чадвар гэх мэтийг сурахад хялбар орчин бүрдүүлэх(бүлгийн динамик).

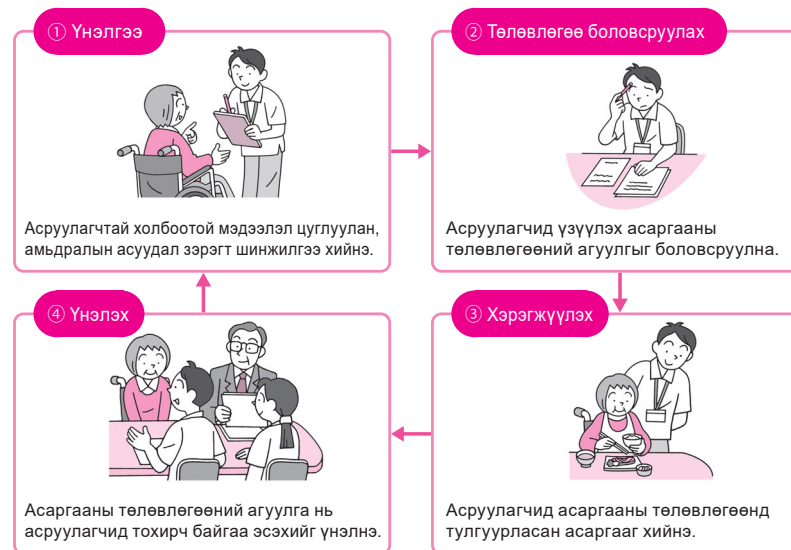


Сургах гол санаа

■ Үйл ажиллагаа, хөгжлийн бэрхшээл, эрүүл мэндийн олон улсын ангиллын(ICF) бүтэц



■ Асаргааны шат дарааллын процесс



8

Өсөлт хөгжил ба хөгшрөлийн тухай ойлголт

A

Хариулт / тайлбар

A

8-
001



Хүүхдийн авиа гэдэг нь 6 сартайгаас эхлэх авиа бөгөөд "ба-ба-", "да-да-" гэх мэт дуу авиаг тодоор хэлдэг. Төрснөөс хойш 2 сар орчмын дараагаар "а-", "кү-" гэх мэт ойлгомжгүй дуу авиа гаргаж эхэлдэг.

8-
002



Нийгмийн лавлагаа гэдэг нь итгэж болох насанд хүрсэн хүний нүүрний хувирал хариу үйлдлийг хараад, түүнээс улбаалан өөрийн хийх үйлдлийг шийдэх явдал. Энэ үзэгдэл 1 нас хүрэхэд ажиглагдаж эхэлдэг.

8-
003



Хуруугаа ашиглаад өрдөг модон тоглоом барьж авахаар оролдох нь 10 сараас 12 сарын хооронд байдаг. 6 сартайгаасаа гараа бүрэн ашиглаж юм барих хөдөлгөөн хийх боломжтой болдог.

8-
004



Юм түшиж босож чаддаг болох нь 9 сар сартайгаас эхэлдэг. Төрснөөс хойш 6 сар орчмын дараа түших шаардлагатай бөгөөд ганцаараа сууж чаддаг хүүхэд ч энэ үед байдаг.

8-
005



"Ванванкита", "Папасувару" гэх мэт үйлдэл гаргагч + үйлдлийн эсвэл тухайн зүйл + үйлдэл зэрэг хэлбэртэй болдог. Туслах үгсийг оруулаагүй болно. 1 нас хагастайгаас ярьж эхэлдэг хүүхэд ч байдаг.

8-006



Хайрлах гэдэг нь тодорхой насанд хүрсэн хүмүүс хооронд сэтгэлийн холбоогоор үүсэх харилцааны хэлбэрийг хэлнэ. Хайрлах үйлдэл нь төрсний дараагаас шууд ажиглагдаж, 3 сар хүртэл ойр орчмын хүний хөдөлгөөнийг нүдээрээ дагуулан харж, уйлж анхаарлыг татах зэрэг хайрлуулах үйлдэл гаргадаг.

8-007



Өндөр настны хүчирхийллээс урьдчилан сэргийлэх тухай хуульд хүчирхийлэлд өртсөн өндөр настнуудыг хамгаалах, асран хамгаалагчдын ачааллыг бууруулахад зориулсан арга хэмжээг тусгасан бөгөөд өндөр настнуудын хүчирхийллээс урьдчилан сэргийлэх, өндөр настны эрх, ашиг сонирхлыг хамгаалах зорилготой юм. Түүн дотроос "өндөр настан"-ийг 65 ба түүнээс дээш настай хүмүүс гэж тодорхойлдог.

8-008



Эрт үе шаттай өндөр настан нь 65 ба түүнээс дээш, 75-аас доош насны, хожуу үеийн өндөр настан нь 75 ба түүнээс дээш насны хүмүүс гэж тогтоосон байдаг. Өндөр настныг эмнэлгийн тусламжаар хангах тухай хууль нь бүх хүмүүст сэтгэл тайван эмнэлгийн үйлчилгээ авах боломжтой нийгэм байгуулахын төлөө өндөр настнуудын хооронд ч үеийнхэн дотроо эрх тэгш үйлчлүүлэх боломжтой байхаар, тухайн хүний чадварт тулгуурласан байгуулсан байдаг.

8-009



Жолооны үнэмлэх сунгуулах онцгой тохиолдол бол 70-аас дээш насны хүмүүст үнэмлэх сунгах үед хөгшрөлөөс болж бие махбодын үйл ажиллагаа муудах нь автомашин зэрэг жолоодлогод нөлөөлж болохыг ойлгуулах зорилго бүхий сургалтыг зохион байгуулах явдал юм.

8-010



Чөлөөт радикалын онол нь идэвхтэй хүчилтөрөгчөөр(free radical) өдөөгдөх эсийн гэмтлээр хөгшрөл явагдах онол юм. Хөгшрөлөөс болж цуллаг болон сав эрхтнүүдийн хатингаршил болон жижигрэл явагдаж түүнээс улбаалан нөхөн сэргээгдэх үйл ажиллагаа доголдох нь хөгшрөлийг бий болгохыг сульдах онол гэж нэрлэдэг.

8-011



Kübler-Ross нь үхлийг хүлээн зөвшөөрөхөд үе шаттай байдаг ба, татгалзах, бухимдах, харьцах, сэтгэл хямрах, хүлээн авах гэсэн дарааллаар явагддаг гэж үздэг(➡ G014-ийг үзнэ үү).

8-012



Хөгшрөлтийн улмаас хэлний ясыг урагш дээш татдаг булчингийн бүлгийн доройтол үүсдэг. Мөн, шөрмөс сулрах нь залуу үеийнхтэй харьцуулахад хэлний ясны байрлал нь доош унжих нь олон байдаг.

8-013



Чадварт(оюун ухаан) урсамтгай оюун ухаан болон талстлаг оюун ухаан байдаг. Урсамтгай нь хөдөлгөөнт чанарыг хэлэх ба, энэ нь нас ахихын хэрээр муудахдаа хялбар байдаг. Талстлаг шинжийг хэл ярианы чанартай гэж хэлэх ба, энэ нь нас ахихын хэрээр муудах нь удаан гэж хэлдэг.

8-014



Мэдрэхүйн эрхтэн судлуудын сонсгол нь нас ахих тусам буурах хандлагатай байдаг. Дуу чимээ ихтэй газар ажиллахад сонсгол мууддаг тул ажлын үр бүтээл буурах хандлагатай байдаг.

8-015



Тохиолдлын ой санамж гэдэг нь "өчигдөр оройн хоолонд юу идсэн" гэх зэргийн туршлагын чанартай зүйлийг эргэн санах ой санамжийг хэлдэг. Тохиолдлын ой санамжийг нөхөн сэргээх чадвар нь хөгшрөлд мэдрэмтгий байдаг.

8-016



Торлог бүрхэвч дэх мэдрэлийн эсүүд цөөрч мэдрэх хэм буурах нь хараа дамжуулах замын үйл ажиллагааны бууралт зэргээр захын харааны талбайн нарийсалт болно.

8-017



Хөгшрөлтийн хамгийн том өөрчлөлт нь дотор чихэнд илэрдэг бөгөөд зөвхөн сонсоход хэцүү төдийгүй дуу нь гажиж сонсоход хэцүү болдог. Ялангуяа өндөр давтамжийн сонсголын алдагдал мэдэгдэхүйц буурдаг.

8-018

Амт таних амтлах мэдрэмж нь нас ахих тусам буурч, амт өөрчлөгдөхийн зэрэгцээ, амтлах мэдрэмж хүлээн авах чадвар буурдаг.



8-019

Хамрын угийн арын хэсэгт байрлах хамрын хөндийн дээд арьсанд үнэрийн хучуур эд байдаг бөгөөд, энд үнэрийг хүлээж авдаг. Нас ахихын хамтаар энэ эдийн үйл ажиллагаа алдагдаж, тоо нь цөөрч өмхийрсөн үнэр болон хийн үнэр зэрэг ердийн бус үнэр анзаарахаа больж, мэдрэмж буурдаг.



8-020

Тэнэгрэл гэх мэт өвчний улмаас шээс задгайрахыг функциональ шээс задгайрах гэж нэрлэдэг.



8-021

Давсагны булчингийн хэт их ачаалал эсвэл давсагны агшилт суларснаас болж шээсийг шахах үйл ажиллагаа хангалттай хэмжээнд очихоо больсноор үүсэх эмгэгийг шээс задгайрах гэнэ.



8-022

Түрүү булчирхайн гипертрофийн санаандгүйгээр бага зэргийн шээс гоожуулдаг. Ийм нөхцөлд шээс задгайрахыг ургент шинж тэмдгээр илрэх шээс задгайрах гэж нэрлэдэг.



8-023

Өндөр настнуудад өвдөл бүрэн эдгэрэх хүртлээ цаг хугацаа шаардах тохиолдол их. Сэргээхэд хүндрэлтэй бөгөөд удаан хугацаанд ужиграх олон тооны хавсарсан өвчлөлтэй болох нь ч олон. Удаан хугацааны туршид өвчинтэй байхыг архаг өвчин гэж нэрлэдэг.



8-024

Өндөр настнууд ихэвчлэн олон өвчнөөр хавсарч өвдөх нь олон байдаг тул өвчин тус бүрт уух эм жороор олгодог ч, залуучуудыг бодвол уух эмийн төрөл нь олон байх тохиолдол их.



8-025

Эмийг элгэнд задалдаг тул өндөр настны хувьд тэрхүү чадвар нь муудахдаа хялбар бөгөөд мөн бөөрнөөс гадагшлуулах чадвар ч муудсан байдаг тул бие дотор эм хуримтлагдахдаа хялбар болдог.
Түүний үр дүнд эм нь хэт үр дүнтэй үйлчилснээр сөрөг нөлөөлөл гарах нь хялбар байдаг.



8-026

Цусны даралт ихсэх нь амьдралын хэв маягаас шалтгаалах магадлалтай бөгөөд хөгшрөх тусам түүнд арга хэмжээ авч байх хэрэгтэй. Ерөнхийдөө залуучууд, ахмад настнуудад ижил эмчилгээний зорилго тавих нь аюултай.



8-027

Өндөр настнуудын хувьд элэгний үйл ажиллагааны бууралтаас болж бодисын солилцооны үйл ажиллагаа мөн муудаж, эмийг хоргүйжүүлэх үйлчилгээ удааширдаг тул эм нь биед хуримтлагдаж, эмийн үйлчлэл нь амархан илэрч, илүү хүчтэй үр нөлөө нь гаргах тохиолдол байдаг.



8-028

Ясны найрлага гол төлөв кальциас бүрддэг боловч хөгшрөх тусам кальци, уургийн авах хэмжээ буурч, цаашлаад дасгал хөдөлгөөн багассанаар ясны нягтрал(ясны жин) буурч, яс хэврэг болдог(➡ G007-г үзнэ үү).



8-029

Шүлсний булчирхайд чихний доод булчирхай, хэлний доод булчирхай, эрүүний доод булчирхай гэх 3 булчирхай байдаг. Эдгээрээс шүлс ялгардаг боловч хөгшрөх тусам тэдгээрийн ажиллагаа буурч, шүүрлийн хэмжээ багасдаг гэж үздэг.



8-030



Уушгины хүчин чадал гэдэг нь агаарыг хамгийн их хэмжээгээр сорж, дараа нь гаргах хэмжээг хэлнэ. Хөгшрөл нь уушгины бүтэц дэх эд эсийн тоог цөөрүүлж, уян хатан чанарыг бууруулдаг тул уушгины хүчин чадал нь идэвхтэйгээр буурдаг.

8-031



Цусыг ясанд бүтээдэг боловч, нас явахын хэрээр цус бүтээх ажиллагаанд оролцох улаан чөмөг багасдаг. Цусны улаан эсийн тоо буурах нь ажиглагдаж, гемоглобин ч бас буурч, цус багадалт үүсэх магадлалтай.

8-032



Арьс нь чийгшүүлэх ажиллагаатай байдаг ба гадны нөлөөнөөс хамгаалах ч ажиллагаатай байдаг. Хөгшрөх тусам арьс нимгэрч уян хатан чанараа алддаг. Хөлсний булчирхайн тоо буурснаар арьсыг хуурайшихад хялбар болгодог.

8-033



Залгих нь хоол хүнс, ус залгих явдал юм. Ерөнхийдөө энэ нь залгиураас улаан хоолой уруу жигд доошилдог боловч хөгшрөх тусам төвөнхөөс мөгөөрсөн хоолой уруу андуурч залгих нь олон болдог. Хахах гэдэг нь ийм байдалд ханиалгах гэсэн үг юм.

8-034



Зүрхний дутагдал даамжирвал тайван байсан ч гэсэн амьсгалахад хүндрэлтэй болно.

8-035



Зүрхний дутагдлын шинж тэмдэгт амьсгалахад хүндрэлтэй болох ба хаван ажиглагдаж, нүүр болон уруулын хөхрөлт ч тод ажиглагдана.

8-036



Зүрхний дутагдлын улмаас амьсгалын хүндрэлтэй болох тохиолдолд дээш харж хэвтвэл уушгины цусан түгжрэл нь сөргөөр нөлөөлж амьсгалахад хүндрэлтэй байдлыг нэмэгдүүлнэ. Тайван байдалтай суугаа байрлалд биеийг байрлуулна.

8-037



Өндөр настны зүрхний дутагдал даамжирвал бүх биеэр хавагнах ажиглагдана.

8-038



Хэвтрийн холгоос үүсэх шалтгаанд урт хугацааны даралтаас үүсэх цусны урсгалын бөглөрөл, арьсны бүтэц болон яс хоорондын холгоосоос үүсдэг зүйл юм, хоол хүнсний дутагдал, живх хэрэглэх зэргээр арьс нэвчих зэрэг шалтгаантай.

8-039



Дээш харж хэвтэх байрлалд байгаа бол биеийн жингийн ачаалал авах хэсэгт ихээс бага дарааллаар ахар сүүлний хэсэг, толгой хэсэг, дал мөрний хэсэг, өсгийний хэсэг байдаг. Ташаа хэсэг нь хажуугаар хэвтэх байрлалын үед хэвтрийн холгоос болоход хялбар(➡ G007-г үзнэ үү).

8-040



Сайн чанартай уургууд нь амин хүчлийн өндөр агуулгатай бөгөөд хоолонд нь шар буурцаг, өндөг, сүү, үхрийн мах, гахайн мах, тахиа, загас орно.

8-041



Залгисан хоолыг боловсруулан шингээж өтгөнөөр гадагшлахад 1-ээс 3 хоног шаардагдана. Өтгөн хаталт гэдэг нь тухайн хүн 3 хоногийн турш өтгөнөөр бие засалгүй, түүнээс улбаалан хүний амьдралд таагүй байдал мэдрэх байдал юм.

8-042

Хоол боловсруулах эрхтэн систем, цусны эргэлтийн эрхтэн систем гэх мэт төрөл бүрийн өвчний нөлөөнөөс болж өтгөн хатах явдал их үүсдэг.



8-043

Өтгөнийг гадагшлуулахад, бие засах үедээ суугаа байрлал болон хэвлийн булчингийн ажиллагаа, дүлэх хүч шаардлагатай болно. Хэвлийн булчингийн сулралын нөлөөгөөр өтгөн хатах магадлалтай.



8-044

Эм ууснаас болж өтгөн хатах зэрэг гаж нөлөө олон ажиглагддаг.



8-045

Шууд туулгах жор олгох бус, хоолны доторх найрлагад хүнсний эслэг ихтэй материал оруулах, биеийн хөдөлгөөн болон усыг хангалтай байлгах зэрэг өтгөн хаталтыг арилгахад хичээнэ.



8-046

Удаан хугацаагаар алхах, шатаар дээш доош өгсөх гэх мэт хэт их дасгал хийх нь өвдөгөнд ачаалал үүсгэдэг боловч хөлийн булчинг бэхжүүлэхэд алхахаас татгалзаж болохгүй.



8-047

Өвдөгний үенд ачаалал өгөхийг аль болох зайлсхий. Цэх суух байдлаар үеийг хамгийн дээд хэмжээнд нугалах нь өвдөлтийг нэмэгдүүлэхэд хүргэдэг.



8-048

Ерөнхийдөө халдварын улмаас халуурах, өвдөх зэрэг тохиолдолд хүйтэн эмчилгээ хийдэг боловч Өвдөгний артроз байх тохиолдолд архагшсан байдаг тул халаах дулааны эмчилгээ хийдэг.



8-049

Өвдөгний ачааллыг бууруулахын тулд таяг, алхуулагч зэрэг асрамжийн багаж хэрэгслийг сайн ашиглаарай.



8-050

Паркинсоны өвчинд допамин буурснаар хөдөлгөөний эмгэг үүснэ. Биеийн тэнцвэрийг барих рефлексийн эмгэг үүсэж, байрлал нь урагшаа хазайдаг.



8-051

Паркинсоны өвчний үед хөдөлгөөнтэй холбоотой экстрапирамид тархины саа болон биеийн чангарал зэргээс болж гар хөлийн хөдөлгөөн эвгүй болдог. Явган алхах үеийн алхмын хэмжээ багасаж унахад амархан(хөшингө хөл, гулсах хөл, шогшиж алхах).



8-052

Паркинсоны өвчний нэг шинж тэмдэг бол ортостатик даралт багасалт юм. Ортостатик даралт багасалт гэдэг нь босох үед толгой эргэх эсвэл нүд харанхуйлах шинж тэмдэг илэрдэг гэсэн үг юм.



8-053

Паркинсоны өвчнөөр өвчилсөн хүмүүст илэрдэг эмгэггүй байдал(маскан царай) нь булчин чангарснаас болж гадна байдал өөрчлөгдөх нь багассан байдалтай байдаг.



8-054



Уушгины хатгалгаа туссанаар амьсгалын үйл ажиллагаа, дархлааг бууруулж, бусад вирус, бактерийн халдвар авахад хялбар болдог. Олон хавсарсан өвчлөл үүсэхэд хялбар бөгөөд, томуугаар хавсран өвдөх нь амархан байдаг.

8-055



Өндөр настнуудад өвчний шинж тэмдэг нэгэн хэвийн бус бөгөөд уушгины хатгалгаа байх тохиолдолд нь өндөр халууралт үүсгэхгүй байх тохиолдол ч байдаг. Шинж тэмдгийн илрэл удах хандлагатай байдаг бөгөөд эхэн үеэсээ л өндөр халуурна гэсэн үг байдаггүй.

8-056



Бамбай булчирхайн үйл ажиллагааны алдагдлын эмгэгт хаван болон хоолой сөөх, хэл томрох нь ажиглагддаг.

8-057



Эмчийн тухай хууль болон Шүдний эмчийн тухай хуульд эмч, шүдний эмч эмийн жор бичиж өгч болно гэж заасан байдаг. Нийгмийн эрүүл мэндийн сувилагч жор бичвэл хууль зөрчсөн үйлдэл болно.

8-058



Гэрээр үйлчлэх үйлчилгээний төлөвлөгөөг тухайн хүн болон ар гэрийнхэн нь ч боловсруулж болох ба, орон нутгийн цогц дэмжлэгийн төв болон гэрийн асаргааны дэмжлэгийн үзүүлэх бизнесийн эрхлэгч хандаж, асаргаа дэмжлэгийн мэргэжилтнээр(асаргааны менежер) хийлгүүлэх тохиолдол олон байдаг. Гэрийн асрагч нь тухай гэрээр үйлчлэх үйлчилгээний төлөвлөгөөг авч асаргаа үйлчилгээг хийнэ.

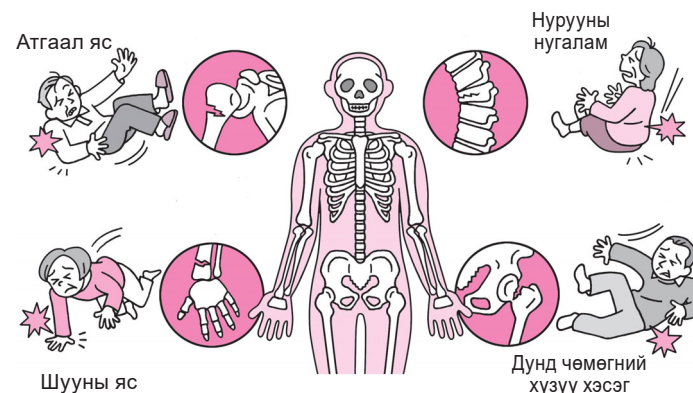


Сургах гол санаа

■ Хэвтрийн холгоост өртөмтгий газрууд



■ Өндөр настанд ихэвчлэн тохиолдох ясны хугарлын байрлал



9

Тэнэгрэлийн тухай ойлголт

A

Хариулт / тайлбар

A

9-001



Тэнэгрэлийн шинж тэмдэгт нүд рүү харах бус тухайн хүний зан байдлын хандлага болон амьдралын түүх зэрэгт анхааран, тухайн хүний анх байсан "зан чанар" дээр анхаарлаа төвлөрүүлж, олж харагдаж байгаа нөхцөл байдлыг таньж мэдэж ойлголт юм.

9-002



"2017 оны Хөгшрөлтэй нийгмийн цагаан ном" -с үзэхэд 2012 онд(Хэйсэй 24 он) тэнэгрэл өвчтэй хүний тоо 4.62 сая орчим байсан бол 2025 онд(Рэйва 7) ойролцоогоор 7 сая хүн байх тооцоо гарсан.

9-003



Орон нутгийн нягт хэлбэрийн үйлчилгээ нь зарчмын тухайн хот тосгонд амьдардаг хүнийг асаргааны зорилтот хүн гэж үздэг.

9-004



"Шинэ улбар шар төлөвлөгөө"-нд 7 тулгуур үзэл байдаг бөгөөд,(1) Тэнэгрэлийн талаарх ойлголтыг түгээх, соён гэгээрүүлэх,(2) Тохирох цагт тохирох эмчилгээ, асаргааг хийх(3) Залуу насны тэнэгрэл өвчнөөс сэргийлэх арга хэмжээг бэхжүүлэх(4) Асрагчдад үзүүлэх дэмжлэг(5) Тэнэгрэл өвчтэй өндөр настанд ээлтэй нийгмийг бий болгох(6) Тэнэгрэл өвчний талаарх судалгаа хөгжүүлэлтийг эрчимжүүлэх(7) Тэнэгрэл өвчтэй хүн болон тэдгээрийн ар гэрийнхний санаа бодлыг анхаарах гэж авч үзсэн.

9-005



Насанд хүрэгчдийн асран хамгаалах тогтолцоонд сайн дураараа асран хамгаалах тогтолцоо, хууль ёсны асран хамгаалах тогтолцоог багтаана.

9-006



Өдөр тутмын амьдралд бие даалгах дэмжлэгийн ажлыг Аймаг хотуудын нийгмийн халамжийн зөвлөл болон тухайн хотын Нийгмийн халамжийн хурал нь голлон хийж гүйцэтгэх бөгөөд Хот тосгоны нийгмийн халамжийн зөвлөл нь хэрэгжүүлэн ажиллах үүргийг хүлээнэ.

9-007



Тэнэгрэлтэй иргэдийн дэмжих орон нутгийн идэвхтэн нь хот тосгон бүрийн Бүс орон нутгийн цогц дэмжлэгийн төв, Хот тосгон, Тэнэгрэл өвчний эмчилгээ үйлчилгээний төв зэрэгт тархан ажилладаг.

9-008



Тэнэгрэлийн гол шинж тэмдгүүдэд ой санамжийн эмгэг, чиг баримжааны эмгэг, тооцон бодох чадвар алдагдах, дүгнэх чадвар алдагдах, хэлгүй болох, танин мэдэхгүйдэл, хөдөлж чадахгүй болох, гүйцэтгэх үйл ажиллагааны эмгэг зэрэг орно(➔ G008-г үзнэ үү).

9-009



Хөгшрөлөөс үүдэн юм мартахтай харьцуулахад тэнэгрэлээс үүдэн юм мартахын онцлог нь бүх туршлагаа мартаж, мартсанаа анзаарахгүй байж марталт нэмэгдэж, өдөр тутмын амьдралд нь бэрхшээл болон тулгардаг.

9-010



Хөгшрөлөөс үүдэх марталтын онцлог нь туршлагынхаа зарим хэсгийг мартаж, мартамхай байдлаа мэддэг болдог. Ерөнхийдөө мартамхай байдал хүндэрч, амьдралд нь бэрхшээл болохгүй.

9-011



Танин мэдэхгүйдэл гэдэг нь мэдрэхүйн үйл ажиллагаа муудаагүй байхад үзсэн, сонссон зүйлээ зөв таних чадваргүй байдалтай болох явдал юм. Хөдлөх ажиллагаа муудаагүй байхад зорьж буй тохирох үйлдлийг хийх чадваргүй болох хөдөлгөөний алдагдлыг хэлнэ.

9-012



Гүйцэтгэх үйл ажиллагааны эмгэг нь төлөвлөгөө гарган хийх боломжгүй болж, ADL(өдөр тутмын амьдралын үйл ажиллагаа) -д бэрхшээл учруулдаг.

9-013



Чиг баримжааны эмгэг гэдэг нь цаг хугацаа, газар, хүн гэх мэт өдөр тутмын амьдралд шаардлагатай мэдээллийг ойлгох чадвар алдагдсан байдлыг хэлнэ.

9-014



Хэл ээдрэх суваг болон сонсголд эмгэг байхгүй мөртлөө хэлний ажиллагаа байдлаар ярих, сонсох, бичих, унших чадвар нь сонголттойгоор алдагдах нөхцөл байдлыг хэлгүй болох эмгэг гэнэ. Ярих ажиллагаа алдагдсан байдалтай болсныг хөдөлгөөнт хэлгүй болох эмгэг, сонсох ажиллагаа алдагдсан нөхцөл байдалтай болсныг мэдрэхүйн хэлгүй болох эмгэг гэнэ.

9-015



REM нойрсолтын эмгэг нь лею биенцэрт тэнэгрэл бүхий хүнд ажиглагдах шинж тэмдгийн нэг нь.

9-016



Ой санамжийн эмгэг нь хүндэрсэн ч орчин тойрны хүнд хэрхэн харагдаж байгааг мэдрэх чадвар хадгалагдан үлдсэн байх тохиолдол олон байдаг. Мөн, хүний хувьд сэтгэлийн үндсэн механизм нь өөрчлөгдөхгүй.

9-017



Солиорол гэдэг нь оюун ухаан булингартах нөхцөл байдал бөгөөд, хий юм мэдрэх тохиолдол бий. Эхлэл нь хурдан цочмог бөгөөд шинж тэмдгүүд нь өдрийн турш хэлбэлздэг. Шөнө их босохыг нь шөнийн солиорол гэж нэрлэнэ.

9-018



Сэтгэлийн хямралын шинж тэмдэг нь өдрийн турш ихэвчлэн хэлбэлздэг. Ихэвчлэн үдээс өмнө биеийн байдал муу бөгөөд, үдээс хойш болоход идэвхжил өндөртэй байх тохиолдол олон байдаг.

9-019



Альцгеймер хэлбэрийн тэнэгрэл нь шинж тэмдэг илрэх хугацаа нь тодорхойгүй бөгөөд хэзээ гэх нь мэдэгдэхгүйгээр марталт нь эхэлж аажмаар хүндэрдэг(♦ G008-г үзнэ үү).

9-020



Альцгеймер хэлбэрийн тэнэгрэлд ой санамжтай холбоотой тархины шанааны дэлбэнгийн дотор талын гиппокампус, их тархины захын тогтолцоонд тодорхой өөрчлөлтүүд ажиглагдаж, эхэн үедээ ой санамжийн эмгэг гэж ажиглагдана(♦ G008-г үзнэ үү).

9-021



Тархины судасны эмгэгт тархины цус алдалт, торлог бүрхэвчийн доорх цус харвалт, тархины үхжил зэрэг байдаг бөгөөд, тэрхүү гэмтсэн хэсгүүдээс олон төрлийн эмгэг үүсдэг. Тархины судасны эмгэг нь амьдралын хэв маягийн өвчний улмаас үүсдэг.

9-022



Судасны гаралтай тэнэгрэл нь тархины гэмтсэн хэсгээс хамааран хөдөлгөөний эмгэг дагуулах тохиолдол олон байдаг. Ой санамжийн эмгэг болон чиг баримжааны эмгэгээс гадна мэдрэмж алдагдах, дэмийрэл, солиорол, бухимдал зэрэг шинж тэмдгүүд болон хэл ярианы эмгэг, мэдрэхүйн өөрчлөлт, тал саажилт зэрэг мэдрэлийн шинж тэмдэг илэрч болно(♦ G008-г үзнэ үү).

9-023



Лею биенцэрт тэнэгрэлд паркинсоны өвчний шинж тэмдэг илэрч, бүх биеийн хөдөлгөөн мууддаг. Хөл хөших, жижиг алхах, урагшаа хазайх, гэнэт зогсох чадваргүй болох зэрэг шинж тэмдгүүд байдаг бөгөөд, бүдэрч унах нь олон давтагдана. Мөн, хий юм үзэх явдал үүсэх нь амархан(♦ G008-г үзнэ үү).

9-024



Лею биенцэрт тэнэгрэлд синкоп, шинж тэмдгийн өдрийн турш дахь хэлбэлзэл, түр зүүрын ухамсар алдах эмгэг зэрэг нь үүсэх онцлог шинж ажиглагдана(♦ G008-ийг үзнэ үү).

9-025



Хувь хүний өөрчлөлтийн шинж тэмдэг болохын хувьд хүнийг өөрчлөгдсөн юм мэтээр хачин зан байдал давтагдах явдал байдаг. Мөн зан авирт ижил хэв маягийг давтах хандлагатай ажиглагддаг.

9-026



Дух шанааны дэлбэнгийн хэлбэрийн тэнэгрэлийн онцлог шинж чанаруудын нэг бол ижил зан байдал нь дунд шатанд ажиглагдана. Ижил зан байдал гэдэг нь өдөр тутам ижил зан авар гаргахгүй бол санаа нь амрахгүй байх шинж тэмдэг(♦ G008-г үзнэ үү).

9-027



Кройзфельд-Якобын өвчин нь 50-60аад насанд ихэвчлэн тохиох бөгөөд, анхны шинж тэмдгүүд илэрснээс хойш 6-12 сарын дараа үхэлд хүргэдэг.

9-028



Тархины хатуу хальс доорх архаг цус хуралт нь цохилт өгснөөс хойш 1-3 сарын дараа аажмаар нэмэгдэж, толгой өвдөх, мартамхай болох нь улам бүр дорддог. Тархины мэс заслаар цус хуралтыг арилгах боломжтой бөгөөд энэ нь эдгэрч болох тэнэгрэл өвчин юм.

9-029



Хэвийн даралттай толгойн өвчинд танин мэдэхүйн үйл ажиллагааны алдагдал, явганы эмгэг, шээс задгайрах эмгэг ажиглагдана. Эмчилгээгээр эдгэрэх боломжтой тэнэгрэл өвчин юм.

9-030

Бамбай булчирхайн үйл ажиллагааг сайжруулснаар тэнэгрэл өвчний шинж тэмдэг арилна. Эмчилгээгээр эдгэрэх боломжтой тэнэгрэл өвчин юм.



9-031

Насанд хүрээгүй хүмүүсийн тэнэгрэл гэдэг нь үүсгэгч өвчнөөс үл хамааран 65 нас хүрэхээс өмнө илрэх тэнэгрэл өвчнийг хэлнэ. Цаашилбал 18-39 насыг залуу насанд, 40-64 насыг эрт үеийн хөгшрөл гэж ангилна.



9-032

Хөгшрөлтийн тэнэгрэлтэй харьцуулбал залуусын тэнэгрэл нь илрэл нь огцом бага бөгөөд даамжрал нь хурдан байдаг. Эрэгтэйчүүдэд ихэвчлэн тохиолддог.



9-033

HDS-R болон MMSE нь бүлгийн дундаас тэнэгрэл өвчтэй гэж сэжиглэгдэх хүнийг сонгон авч, скрининг шинжилгээнд ашиглах бөгөөд, зөвхөн HDS-R болон MMSE нь албан ёсны онош болж чадахгүй.



9-034

Тэнэгрэлийн эхний үе шатанд амьдралын менежментийн чадвар болох IADL нь буурдаг тул мөнгө захиран зарцуулах, худалдан авалт хийх, ганцаараа гадуур гарах, цэснээс хоол сонгох, орон байраа эмхэлж цэгцлэх зэргийг чадах эсэх нь амьдралын нөхцөл байдлыг үнэлэх.



9-035

Тэнэгрэлийн эмийн эмчилгээний арга нь өвчний явцыг бүрэн зогсоож чадахгүй ч өвчний явцыг дарангуйлдаг.



9-036

Донепезилийн гидрохлоридын гаж нөлөөнд хоолны дуршил буурах, хоол боловсруулалт муудах, гүйлгэх зэрэг ходоод гэдэсний эмгэг орно.



9-037

Тэнэгрэл өвчнөөс урьдчилан сэргийлэхэд хэрэгжүүлэх хүн амын дундах ухуулга сурталчилгаан нь лекц зэргээр дамжуулан урьдчилан сэргийлэх ойлголтыг түгээн дэлгэрүүлж соён гэгээрүүлнэ. Эрсдэл өндөртэй бүлэгт хийх ухуулга нь бодитоор хоолны дэглэмийг сайжруулах зэрэг эрүүл мэндийн заавар зөвлөгөө байдаг.



9-038

Хөнгөн хэлбэрийн танин мэдэхүйн эмгэг нь альцгеймер маягийн тэнэгрэл гэх мэт өвчний өмнөх үе шат бөгөөд юм мартсан гэх гомдол, ой санамж муудах зэрэг ажиглагдах боловч, ADL(өдөр тутмын үйл ажиллагаа) болон танин мэдэхүйн ерөнхий үйл ажиллагаа хэвийн байдаг. Энэ үе шатанд тархины үйл ажиллагааг нөхөн сэргээх нь үр дүнтэй байдаг.



9-039

Мэдрэмж алдагдах гэдэг нь сэтгэл хөдлөлийг дарах боломжгүй нөхцөл байдлыг хэлнэ. Энэ нь ихэвчлэн судасны гаралтай тэнэгрэлд илэрдэг.



9-040

Хий юм мэдрэх нь байхгүй юмс болон хүнийг харах, хий юм харах, сонсогдох учиргүй зүйлийг сонсох хий сонсох зэрэг зүйл байдаг. Хий юм үзэх нь лею биенцэрт тэнэгрэлийн онцлог нэг шинж тэмдэг.



9-041

Дэмийрэлд "мөнгө хулгайлсан" гэх мэт хулгайлагдсан дэмийрэл, "хоолонд хор байна" гэх мэт хохирлын дэмийрэл байдаг.



9-042

Орой гэртээ болохоор "гэртээ харина" гэж гомдоллохыг гэртээ харих гуйлт гэх нь ч байдаг. Гэртээ байсан ч энэ мэт үйлдэл гаргаж болно.



9-043

Ижил зан байдал гэдэг нь ижил үйл хөдлөлийг дахин давтахыг хэлэх ба, дух шанааны дэлбэнгийн хэлбэрийн тэнэгрэлд их ажиглагдана.



9-044

Дунд зэргийн буюу түүнээс дээш альцгеймер хэлбэрийн тэнэгрэл болон лею биенцэрт тэнэгрэлд идэж болохгүй хоолыг андуурч идэх тохиолдол байна.



9-045

Живх хэрэглэж байгаа бол живхэнд өтгөн хуримтлагдаж, тэр нь эвгүй санагдаж живхийг авах тохиолдол байдаг. Энэ бол үзүүлж байгаа асаргааны байгаа байдлаас бий болох үйлдэл гэж ч хэлж болно.



9-046

Ганцаардал эсвэл хөндий хоосон мэдрэмж хүчтэй болоход тэрхүү нөхцөл байдлыг ямар нэг байдлаар зохицуулахаар шийдэж, эд зүйл цуглуулж биеэ тойруулж тавих зэргээр тайвшрал олохыг хичээх тохиолдол бий.



9-047

Үйлдэл, сэтгэлзүйн шинж тэмдгүүд нь тэнэгрэл өвчний хүндрэлээс үүдэн танин мэдэх үйлдэл нь алдагдсанаас гол шинж тэмдгүүд нэмэгдэж, хүрээлэн буй орчин болон орчин тойрны хүмүүстэй харилцах зэргээс нөлөөлөл хүлээн авч, сэтгэл мэдрэл болон бодол санаа, зан үйлийн шинж тэмдгээр илэрдэг(➡G008-г үзнэ үү).



9-048

Тэнэгрэлийн үйлдэл, сэтгэлзүйн шинж тэмдгүүд нь олон хүчин зүйлээс үүдэлтэйгээр илрэх шинж тэмдэг бөгөөд, тэнэгрэлтэй бүх хүмүүст ажиглагдахгүй байж болно. Мөн тухайн хүнд үзүүлэх дэмжлэгийн байгаа байдлаас хамааран нэмэгдэж, буурч болно.



9-049

Тэнэгрэлийн үйлдэл, сэтгэлзүйн шинж тэмдгийг дарах, хориглох нь тэнэгрэл өвчтэй хүний зүгээс харахад "үгүйсгэгддэг" гэж ойлгогддог бөгөөд татгалзаж буй авир байдлыг хүчтэйгээр гаргах хандлагатай байдаг. Тиймээс хязгаарлалт болон хориглолтоос өөр сонголт хийх нь илүү үр дүнтэй байдаг.



9-050

Тайван бус байдал нь тэнэгрэл өвчтэй хүнд бүр янз бүрээр илэрдэг. Тэнэгрэл бүхий хүмүүс юу нь тайван бус болгоод байгаагийн шалтгаан бэ гэдгийг өөрөө задлан шинжилж чаддаггүй.



9-051

Тэнэгрэлтэй хүний өөрийгөө хүндлэх сэтгэлийг чухалчлахын тулд татгалзах үг ашиглалгүйгээр алдаа гаргасан гэж буруутгахгүй байх. Субъектив байдлаас хүлээн зөвшөөрөхийн тулд тухайн хүний амьдралын түүхийг ойлгож, бодит байдлаас өөр байсан ч үүнийг үгүйсгэж болохгүй.



9-052

Зэмлэх, үгүйсгэх гэх мэт нь тэнэгрэлтэй хүмүүсийн зан авир, сэтгэлзүйн шинж тэмдгийг(BPSD) сайжруулахад нэмэр болохгүйгээс гадна төвөгтэй байдал, сэтгэлийн хөөрлийг үүсгэдэг бөгөөд түрэмгий үйлдэл гаргах шалтгаан болно.



9-053

Тэнэгрэлтэй хүмүүсийг дэмжихэд чухал зүйл нь тухайн хүн "одоо хүртэл хийж чаддаг зүйл" болон "хийж чадахаа больсон зүйлээ" ойлгож, "хийж чадахгүй болсон зүйл"-г нь огт болоогүй юм шигээр түүнийг нөхөж тусалж, тухайн хүн алдаа гаргахгүй байхад нь урьдчилан сэргийлэх талаас туслан оролцох явдал юм.



9-054



Тэнэгрэлтэй хүмүүс хүрээлэн буй орчны нөлөөнд өртөмтгий байдаг. Шуугиан гэх мэт олон өдөөлтөд ороход ядран, төвөгтэй байдалд орох нь олон байдаг. Өдөөлтийн хэмжээ, чанарыг хянаж, сэтгэл тухтай орчинг бүрдүүлэх нь чухал.

9-055



Чиг баримжааны эмгэгийн тэнэгрэлтэй хүмүүс газар орны уялдаа холбооны мэдрэмжийг алдахдаа хялбар байдаг. Тиймээс, шинэ газрыг цээжлүүлж, өөрийн байгаа газар гэж бодитоор мэдрүүлэхэд хүндрэлтэй болдог. Хүрээлэн орчны өөрчлөлтийн орон зайг нөхөхийн тулд анхаарч үзэх хэрэгтэй.

9-056



Ой санамжийн эмгэг болон чиг баримжааны эмгэг бүхий тэнэгрэлтэй хүн нь мэдэхгүй газар, ганцаараа тайван бус сэтгэлтэйгээр дарамттай байгаа үед туслах хүн байгаа гэдэг явдлаар тайвшрал олохдоо амархан байдаг. Асаргааны ажилтнаас шаардагдах зүйл нь тэнэгрэлтэй хүнд итгэх байдал болон бодитоор мэдрүүлэх явдал нь байдаг.

9-057



Орон нутгийн асрамжийн зөвлөл нь хот тосгон болон Орон нутгийн цогц дэмжлэгийн төвд байрладаг.

9-058



Орон нутгийн цогц дэмжлэгийн төвд 3 мэргэжлийн ажилтан ажиллаж, цогц байдлаар дэмжлэгийн ажил үзүүлэхээр(1) №1 асаргаанаас урьдчилан сэргийлэх ажлыг дэмжих(2) Нэгдсэн зөвлөгөө дэмжлэг үзүүлэх ажил,(3) Эрхийг хамгаалах ажил,(4) Цогц ба тасралтгүй тусламжийн менежментийг дэмжих ажлуудыг гүйцэтгэдэг.

9-059



Тэнэгрэлийн кафе бол тэнэгрэл өвчтэй хүмүүс болон тэдний гэр бүлийнхэн орон нутгийн иргэд болон мэргэжлийн ажилтантай харилцан мэдээлэл солилцох, харилцан ойлголцох зорилгоор байгуулсан газар юм. Үйл ажиллагааны стандарт гэж тусгайлсан зүйл байхгүй, төрөл бүрийн зорилго болон хэлбэрээр Тэнэгрэлийн кафе нь орон даяар өргөжиж байна.

9-060



Асаргааны анги нь зөвхөн бие махбодийн асаргаатай холбоотой арга техникийг заах төдий бус, тэнэгрэлийн тухай мэдлэг болон хандах хандлагыг ч заан сургаж, хэн ч байсан мэдээллийг төвөггүй авах боломжоор хангах зэрэг тэнэгрэл өвчтэй хүний гэр бүлд ч тус нэмэр болох талбар юм.

9-061



Тэнэгрэл өвчтөнийг дэмжигчид нь тухайн өвчний талаар үнэн зөв мэдлэгтэй, орон нутаг болон ажлын талбарт тухайн өвчтөний гэр бүлийг авран туслах сайн дурын хүмүүс байдаг. Орон нутгийн засаг захиргаа, нутгийн өөрөө удирдах байгууллага, улсын хэмжээний ажлын талбарын байгууллага, аж ахуйн нэгжийн нэгдлээр хэрэгжиж байгаа тэнэгрэл өвчтөнийг дэмжигчдийг хөгжүүлэх сургалтад хамрагдах шаардлагатай.

9-062



Тэнэгрэлийн эхэн үеийн эрчимжүүлсэн дэмжлэг үзүүлэх багт зөвхөн эмнэлгийн мэргэжилтнүүд төдийгүй мэргэшсэн асрагч, нийгмийн халамжийн мэргэжилтэн, сэтгэцийн эрүүл мэндийн мэргэжилтнүүдийн халамжийн ажилчид ч оролцож, мэргэжлийн олон талт хамтын ажиллагаагаар дэмжлэгийг үзүүлж явдаг.

9-063



Тэнэгрэл өвчтэй хүний гэр бүлийнхэн нь асаргааны сэтгэл гутралд автах нь цөөнгүй. Тийм нөхцөл байдлаас болж neglect(асаргааг орхигдуулах) үүсэж хүчирхийлэл бий болох тохиолдол байдаг.

9-064



Тэнэгрэл өвчтэй хүнийг асарч байгаа гэр бүл нь 24 цагийн турш сэтгэлээ амраалгүйгээр амьдарч байж магадгүй юм. Хэсэг хугацаанд ч гэсэн завсарлага авснаар асаргааны ачаалал, стресс хөнгөвчлөгдөнө.

9-065



Ижил нөхцөл байдалд байгаа хүмүүстэй ярилцах нь ижил амьдралтай хүмүүсийн зөвлөгөө байдлаар тус болно. Реер гэдэг нь "найз" гэсэн утгатай үг юм. Ижил шаналалтай хүмүүс цуглаж, шаналал нээн ярьж, харилцан нэгэндээ урам өгч, асуудлыг даван гарах туршлагаа хуваалцсанаар сэтгэл санаа тогтворжих болно.

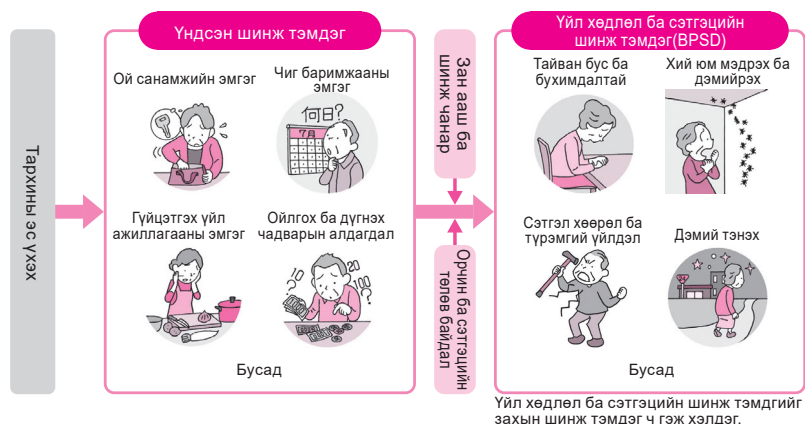


Сургах гол санаа

■ Тэнэгрэлийн гол шалтгаан болох эмгэг болон шинж тэмдгүүд

Ангилал	Голлох шинж тэмдгүүд
(1) Альцгеймер хэлбэрийн тэнэгрэл	 • Шинж тэмдэг илрэх • явц нь удаан. • Ой санамжийн эмгэгээс эхэлнэ. • Сэтгэл санааны таатай байх нь олон. • Явцыг удаашруулах эм байдаг.
(2) Судасны гаралтай тэнэгрэл	 • Үе шаттайгаар хүндэрнэ. • Тал саажилт болон хэл ярианы эмгэг зэрэг. • Чаддаг зүйл болон чадахгүй зүйл байна.
(3) Лею биенцэрт тэнэгрэл	 • Харагдахгүй зүйлийг харна(хий юм үзэх). • Жижгээр алхах зэрэг(Паркинсоны шинж тэмдэг) • Зүүдэндээ ярих зэрэг(Гүн нойрны эмгэг).
(4) Дух шанааны дэлбэнгийн хэлбэрийн тэнэгрэл	 • Шалтгаан болон хоригийг хүлээн авахгүй. • Зан ааш өөрчлөгдөх. • Тогтсон загварын үйлдэл. • Сэтгэл хөөрөл ба түрэмгийлэлтэй.

■ Тэнэгрэлийн гол шинж тэмдэг болон үйл хөдлөл ба сэтгэцийн шинж тэмдэг(BPSD)



10

Хөгжлийн бэрхшээлийн ойлголт

A

Хариулт / тайлбар

A

10-001



ICIDH-д хөгжлийн бэрхшээл нь өвчин болон өөрчлөлтийн улмаас үйл ажиллагааны эмгэг болон хэлбэр байдлын эмгэг болж, түүнээс улбаалан ур чадварын эмгэг бий болж нийгмийн эмзэг байдалд хүргэдэг гэж тайлбарладаг.

10-002



ICF-ийн нийгмийн загварт хөгжлийн бэрхшээл нь хүрээлэн буй орчны улмаас үүсэн бий болдог зүйл гэж тайлбарлагдсан байдаг.

10-003



Хөгжлийн бэрхшээлтэй хүмүүсийг ялгаварлан гадуурхах явдлыг арилгах тухай хуульд "Хөгжлийн бэрхшээлээр шалтгаалсан ялгаварлан гадуурхлыг арилгахыг эрчимжүүлж, ингэснээр бүх ард иргэд хөгжлийн бэрхшээлтэй эсэхээс үл хамааран тусгаарлагдмал байдалгүйгээр харилцан бие биенийхээ хувийн шинж чанар, хүндэтгэлтэйгээр хамтдаа оршин тогтнох нийгмийг бий болгоход хувь нэмэр оруулахыг зорилго болгоно" гэж байдаг.

10-004



Нийгмийн амьдралаар амьдрахад бэрхшээлтэй байдалтай байгаа хөгжлийн бэрхшээлтэй хүмүүст үр дүнтэй, жигд дэмжлэг үзүүлэхийн тулд орон нутгийн холбогдох байгууллагууд хамтран ажиллана.

10-005



Оновчтой анхаарал халамж тавихад төр улс болон орон нутгийн засаг захиргааны байгууллага(хууль ёсны үүрэг) болон хувийн бизнес эрхлэгчид(хүчин чармайлт гаргах үүрэг) байдаг.

10-006

Оновчтой анхаарал халамжийг тавихад тухайн тохиолдол, нөхцөл байдлаас шалтгаалан хүн бүрийн хөгжлийн бэрхшээлийн онцлогт тохирсон зохих анхаарал хандуулах шаардлагатай.



10-007

Банк-Миккелсен нь эрх тэгш байдлыг уриалж, оюуны бэрхшээлтэй хүмүүсийн халамжийг дээшлүүлэх чиглэлээр ажиллаж байв. Нирже(Nirje,B.) 8 зарчимд нэгтгэн дүгнэв.



10-008

Хөгжлийн бэрхшээлтэй хүмүүсийн амьдрах орчныг хөгжлийн бэрхшээлгүй хүмүүсийн нэгэн адил байх орон нутагт амьдрахыг чиглэсэн нийгэмд бий болгох нь зүйтэй.



10-009

Нийгмийн хүртээмж гэдэг нь хөгжлийн бэрхшээлтэй хүмүүс, өндөр настан, хүүхдүүд, цагаачид болон бусад нийгмийн эмзэг хүмүүс зэрэг бүх хүнийг нийгэм нь хамардаг гэсэн санаа юм.



10-010

Асаргааны ажилтнууд асруулагчийн чадварыг гаргаж ирэх, асруулагч өөрсдөө асуудлыг шийдвэрлэж чадаж байхаар дэмжлэг үзүүлэх(чадавхжуулах).



10-011

Асаргааны ажилтнууд асруулагчийн чадаж буй зүйлд анхаарах. Түүнийг давуу тал болгон(хүч чадал) болгон хөгжүүлэхэд дэмжлэг үзүүлэх.



10-012

Нөлөөлөл гэдэг нь асруулагчийн өмнөөс асруулагчийн байр сууриас хамгаалж, дэмжих явдал юм(эрхийг хамгаалах). Оюуны болон сэтгэцийн эмгэгийн улмаас дүгнэлт шийдвэр гаргах чадвар муудаж байвал өөрийн хүсэл эрмэлзэл, эрх ашгаа мэдүүлж чадахгүй байх магадлалтай.



10-013

Эмнэлгийн нөхөн сэргээлтэд өвчний эмчилгээ болон үйл ажиллагааг сэргээх дасгал сургалтыг хийнэ. Саажилтаар зөв гарыг ашиглах боломжгүй бол зөв гарыг өөрчлөх дасгал сургалтыг явуулдаг.



10-014

"Мэргэжлийн туслалцаа" нь эдийн засгийн нөхөн сэргээлтэд хамаарна. Хөдөлмөр эрхлэлтийн зуучлал, мэргэжлийн чиг баримжаа олгох, мэргэжлийн сургалт хэрэгжүүлэх гэх мэт.



10-015

Бага тархи нь тэнцвэр зэрэг хөдөлгөөнийг тохируулах үүрэгтэй. Тэрхүү мэдрэлийн эсүүд гэмтсэнээс болж эмгэг(доргиох гэх мэт) үүсдэг.



10-016

Нуруу нугасны бага тархины өөрчлөлтийн эхэн үеийн шинж тэмдэг нь алхаж байхдаа салганах, унах эрсдэлтэй байдаг. Гэсэн хэдий ч, алхаж чадаж байвал хатангиршихаас сэргийлж таяг ашиглах зэргийг судалж үзэх хэрэгтэй.



10-017

Тархины саажилт нь нярайн жирэмслэлтээс төрсний дараах 4 долоо хоног хүртэлх хугацааны нялхсын тархины эмгэг бөгөөд саажилт, зохиомол хөдөлгөөн, булчингийн чангарал зэрэг хөдөлгөөний эмгэгүүд ажиглагддаг.



10-018

Тархины саажилт нь шинж тэмдгээс хамааран таталт хэлбэрийн болон атетоз(athetosis), хатуурлын(цирроз), спастик(spastic), атакси(ataxia), холимог гэж ангилдаг.



10-019

Нуруу нугасны гэмтлийн хэсэг болон нөхцөл байдлаас хамааран саажилтын хэлбэр нь өөр өөр байдаг. Нурууны гэмтэл, сээрний гэмтлээр саажилт өвчний үүсдэг. Хөдлөх эрхтний саажилт нь хүзүүний гэмтлээс үүсдэг.



10-020

Хүзүүний гэмтэл нь хөлрөхийг зогсоодог тул биед дулаан хуримтлагддаг(сэтгэл гутралын халууралт). Эйркондишны тохиргоо болон сэрүүцүүлэх алчуураар биеийг нь арчиж биеийн дулааныг буулгана.



10-021

Их тархины зүүн тархинд ярих, сонсох, унших, бичих зэрэг хэлтэй холбоотой хэлний талбар байдаг. Зүүн тархины эмгэгээс болж хэл ярианы эмгэг ажиглагдаж байна.



10-022

Их тархины хагас бөмбөрцгийн гэмтлээс үүдэлтэй нэг талын орон зайг орхиж харах эмгэг нь зүүн орон зайг харахгүй байх нь их. Зүүн зайг харахгүй байх нь зүүн талын орон зайд болон эд зүйлсэд анхаарал хандахгүй тул зүүн талаас дуудсан ч баруун талыг хайна(► G009-ийг үзнэ үү).



10-023

Нүдний даралт өсөх тусам харааны талбайн нарийсал, толгой өвдөх, дотор муухайрах зэрэг шинж тэмдгүүд ажиглагдана. Шөнийн харалган байдал нь харанхуйд хараа муудах эмгэг бөгөөд гол өвчлөл нь нүдний торлог бүрхэвчийн пигментийн өөрчлөлт юм(► G009-ийг үзнэ үү).



10-024

Чихрийн шижингийн гаралтай торлог бүрхэвчийн өвчлөл нь чихрийн шижингийн гурван том хавсарсан хүндрэл(чихрийн шижингийн гаралтай торлог бүрхэвчийн өвчлөл, чихрийн шижингийн гаралтай бөөрний өвчлөл, чихрийн шижингийн гаралтай мэдрэлийн эмгэг) -ийн нэг бөгөөд нүдний торлог бүрхэвчийн цусны эргэлтийг доройтуулдаг. Гол шинж тэмдэг нь нүд аргах, хараа муудах зэргээс үүдэн сохроход хүргэдэг. Нүдний доторх даралт нь өссөнөөр нүдний мэдрэл нь дарагдаж, гол өвчлөл нь нүдний даралт болдог.



10-025

Торлогийн пигментийн өөрчлөлт нь гэрэл мэдрэх торлог бүрхэвчид өөрчлөлт бий болгох удамшлын өвчин юм. Гол шинж тэмдэг нь харааны талбай аажмаар нарийсаж, хараа муудах явдал юм.



10-026

Цагаан таягийг харааны бэрхшээлтэй хүмүүст хүрээлэн буй орчныхоо талаар мэдээлэл олж авах, эргэн тойрны хүмүүст харааны бэрхшээлтэй гэдгээ мэдэгдэх тэмдэг болгон ашигладаг.



10-027

Хөтөч гэдэг нь харааны бэрхшээлийн улмаас гадагш гарах хүндрэлтэй хүнийг дагуулан газарчлан туслах зэргээр хөтөч хийж, хараатай хүний мэдээллээр шаардлагатай хангах, хөдөлгөөн хийхэд туслах, бие засах, хооллох зэрэг тусламж үйлчилгээ үзүүлэх үйлчилгээ юм.



10-028

Дуу дамжуулах сонсгол муудалт нь гадна чихнээс дунд чихний хооронд үүсдэг эмгэг. Дотор чихнээс сонсголын мэдрэл хүртэлх эмгэгийн улмаас үүсдэг сонсголын мэдрэмжийн алдагдал юм.



10-029

Брайль үсэг нь зургаан гүдгэр гадаргуутай үсгийг илэрхийлдэг бөгөөд, харааны бэрхшээлтэй хүмүүстэй харилцахад ашигладаг.



10-030

Верникигийн хэлгүй болох эмгэг нь авиа гаргаж чадах боловч яриаг нь ойлгох боломжгүй. Ярианы агуулгыг ойлгож болох боловч авиа гаргахад хэцүү байдаг байдал нь Брокагийн гаралтай хэлгүй болох эмгэг юм.



10-031

Talking aid хэрэгсэл нь хэл ярианы бэрхшээлтэй хүмүүстэй харилцахад ашигладаг ярианы туслах хэрэгсэл юм. 50 дуут үсгийн товчлуурыг дарж бичих эсвэл ярих замаар өөрийн хүсэл эрмэлзлийг мэдээлэх боломжтой.



10-032

Зүрхний бахын цээжний өвдөлт хэдэн минутын турш үргэлжилж, нитроглицерин бэлдмэл хэрэглэснээр арилдаг. Хүчтэй цээжний өвдөлт нь 30 минутаас дээш хугацаагаар үргэлжлэх нь зүрхний шигдээс юм.



10-033

Зүрхний аппарат нь цахилгаан дамжуулагч нь металлаар хийгдсэн бөгөөд цахилгаан соронзон долгион ирвэл цахилгаан гүйж буруу ажиллах тохиолдол гардаг.



10-034

Уушгины архаг бөглөрөл өвчинд уушгины эмфизем ба архаг гуурсан хоолой үрэвсэл орно. Үүний гол шалтгаан нь тамхи татах бөгөөд уушги нь үрэвсэж амьсгалын замыг хааж, амьсгалахад хүндрэлтэй болгодог.



10-035

Пульсоксиметрийг хуруунд зүүж, цусан дахь хүчилтөрөгчийн ханалтын хэмжээг(SpO₂) хэмжинэ.



10-036

Бөөрний үйл ажиллагаа буурахад хаягдал бодис биеэс гадагшлахгүй болно. Тиймээс зүрхний дутагдал болон цусны даралт ихсэх зэрэг шээсний хордлого ажиглагдана.



10-037

Бөөрний үйл ажиллагаа муудахад давс биеэс ялгарахаа болино. Давсыг хэтрүүлэн хэрэглэвэл цусны даралт ихсэх, хавагнах шалтгаан болдог тул давсыг хязгаарлах шаардлагатай.



10-038

Цусны диализ нь тараагуур судас болон хураагуур судсыг холбож шунт үүсгэдэг. Шунтын зүүг хатгаж цусыг биеэс гадагшлуулж, төхөөрөмжид шүүсэн цэвэр цусыг биед буцаадаг.



10-039

Бүдүүн гэдэсний хорт хавдар нь S гэдэс болон шулуун гэдсээр ихэвчлэн тохиолддог.



10-040

Бүдүүн гэдэс нь ус шингээх үйлдэлтэй бөгөөд S гэдэс стомоос гарах өтгөний зүйлийг шингэн өтгөнөөс биет өтгөн хэлбэртэй болгодог.



10-041

Кроны өвчин нь нарийн болон бүдүүн гэдэсний үрэвслээс болж тууралт, шарх үүсгэдэг гэдэсний үрэвсэлт өвчин юм. Гол шинж тэмдэг нь хэвлийгээр өвдөх, гүйлгэхээс гадна халуурах, цустай баах, турах зэрэг шинж тэмдгүүд юм.



10-042



Гол хураагуур судасны шим тэжээл нь өндөр илчлэгтэй дусал тариа хийх тул зүрхэнд ойр бүдүүн судаснаас(гол хураагуур судас) нөхөж судсаар тарина. Шууны дотор хэсгийн судсаар тарихад хураагуур судасны үрэвслийг үүсгэдэг тул тохиромжгүй байдаг.

10-043



Оппортунист халдвар гэдэг нь эрүүл үед шинж тэмдэггүй, эмгэг төрүүлэгч багатай бичил биет бөгөөд, дархлаа буурахад шинж тэмдэг илэрдэг халдвар юм. ХДХВ нь дархлаа суларснаас оппортунист халдвар авах магадлал өндөр байдаг.

10-044



Элэгний хатуурлын улмаас элэгний үйл ажиллагаа буурахад билирубиныг хоргүйжүүлж чадахаа больж, шарлалт үүсч, уураг(альбумин) буурдаг тул хэвлийд ус хуримтлагдах болон хаван үүсдэг.

10-045



Элэгний үйл ажиллагааны алдагдалд согтууруулах ундаа уухад элгэнд очиж задарч, шимэгдүүлж чадалгүй өөхөнд хуримтлуулж, түүнчлэн элэгний үйл ажиллагааг бууруулдаг тул хязгаарлах шаардлагатай.

10-046



Сэтгэцийн эмгэг нь сэтгэлзүйн шалтгаанаас үүдэлтэй сэтгэцийн эмгэг, гадны шалтгаанаас үүдэлтэй гадаад сэтгэцийн эмгэг, генетикийн хүчин зүйл зэрэг дотоод сэтгэлийн эмгэг орно. Архинд донтох нь гадаад сэтгэцийн эмгэгт багтдаг.

10-047



Нийлмэл шизофренийн шинж тэмдгийг эерэг ба сөрөг шинж тэмдэг гэж хуваадаг. Дэмийрэл нь эерэг шинж тэмдгүүдэд багтдаг бөгөөд энэ нь бодит байдал дээр байхгүй зүйлд бодон төсөөлөх байдал юм.

10-048



Сэтгэл хөдлөлийн хяналт алдагдах нь нийгмийн зан үйлийн эмгэгүүдэд багтдаг бөгөөд сэтгэл хөдлөл нь шууд тэсрэх зэргийн эмгэг юм. Ой санамжийн эмгэг гэдэг нь шинэ зүйлийг тогтоохгүй, нэг зүйлийг олон давтан ярих зэрэг байдал юм.

10-049



Хүнд хэлбэрийн бие сэтгэлийн эмгэгийн шалтгаан нь төрөхийн өмнөх, төрөх үеийн, нярай үе, жирэмсэн үеийн гэж хувааж болно. Төрөх үеийн болон нярайн үеийн шалтгаан нь хэвийн бус төрөлт, дутуу төрөлт, бага жинтэй хүүхэд байх зэрэг юм.

10-050



Таталтад тархины мэдрэлийн эсийн цахилгаан идэвхжил нь сэргэж, татанхай болон ухамсрын эмгэг зэргийг төрүүлдэг. Оюуны бэрхшээл нь таталттай хавсрах нь олон бөгөөд, эмгэг нь хүндрэх тусам хавсарсан эмгэг болох нь өндөр байдаг.

10-051



Сувилахуйн дэвтрийг олгохдоо, өргөдөл гаргах үеийн сэтгэлзүйн шинжээч болон хүүхдийн эмчийн дүгнэлтээр орон нутаг болон ЗГ-н тогтоолоор заасан хот суурингаас олгоно.

10-052



Аутизмын онцлог шинж чанар нь хэлний хөгжил хоцрох, болон ялгаатай байдал зэрэг нийгмийн шинжтэй эмгэг юм. Унших бичих тооцоолоход дургүй болох нь суралцах эмгэгийн(LD)-ийн шинж чанар юм.

10-053



Анхаарлын согог хэт идэвхжлийн эмгэгийн онцлог нь тогтвортой байж чаддаггүй анхаарал төвлөрүүлж чадахгүй байх зэрэг юм. Зааварчилгааг нэг зүйлийн талаар богино бөгөөд тодорхой байдлаар өгнө.

10-054

Булчингийн атрофийн хажуугийн склероз нь мэдрэлийн тогтолцооны өвчин бөгөөд, тархины мэдрэлээс булчинд дамждаг хөдөлгөөний мэдрэл доройтох эмгэг юм.



10-055

Булчингийн атрофийн хажуугийн склероз нь булчингийн хүч алдахад идэвхэждэг залгих эмгэг, амьсгалахад хүндрэлтэй байх зэргээр илэрнэ. Хараа, сонсгол хадгалагдах, мэдрэхүйн эмгэг цөөн байдаг.



10-056

Паркинсоны өвчин бол допамин буурч, булчинд хөдөлгөөн дамжуулах боломжгүй болсон өвчин юм. Гол шинж тэмдэг нь салганах, булчингийн хатингаршил, хөдөлгөөнгүй байдал, тэнцвэрийн рефлексийн эмгэг юм. Хөлийн саажилт нь доод хоёр мөчний саажилт бөгөөд голчлон нугасны гэмтлээс үүсдэг.



10-057

Hoehn & Yahr-н хүндийн зэрэглэлийн ангилалд Паркинсоны өвчний явцыг I-ээс V үе болгон ангилж, өдөр тутмын амьдралд тохиолдож буй саад бэрхшээлийг дүгнэх шалгуур болгон ашигладаг.



10-058

Хортой ревматоид артрит нь хэл ярианы ажиллагааны эмгэг ажиглагдахгүй. Ревматоид артритын гол шинж тэмдэг нь үе мөч өвдөх, хавдах, мурийхаас гадна судасны үрэвсэл болон дотор эрхтний өвчлөл зэрэг байдаг.



10-059

Хортой ревматоид артрит өвчтэй хүн нь гарын үеийн өвдөлт, хавдалт, мурийсны улмаас атгах, зуурах, эргүүлэх хөдөлгөөн хийж чаддаггүй. Хаалганы бариул нь ручка хэлбэртэй зүйл байвал тохиромжтой.



10-060

Булчингийн дистрофи нь удамшлын замаар булчингийн эмгэг болон өөрчлөлтийг үүсгэдэг. Шинж тэмдэг илрэх нас болон өвчлөл, удамшлын хэлбэрээр нь өвчний ангилал нь хуваагддаг ба Дюшенний хэлбэр нь хамгийн түгээмэл байдаг.



10-061

Булчингийн дистрофи нь булчин аажмаар задардаг өвчин бөгөөд гол шинж тэмдэг нь булчингийн сулралаас болж хөдөлгөөний үйл ажиллагаа алдагддаг. Хурууны хөшүүн байдал нь ревматоид артритын анхны шинж тэмдэг юм.



10-062

Хүнд хэлбэрийн гэрийн асаргаа нь асруулагчийн гадагш гарах үе, хөдөлгөөнд туслах үйлчилгээг хамааруулдаг. Асруулагч нь өөрийнхөөрөө амьдарч байхаар гадагш гарах туслах нь чухал.



10-063

Сатоши Уэда нь эмгэг бэрхшээлийн загварыг 5 шатлалаар илэрхийлсэн. (1) Цочролын үе, (2) Хүлээн авахгүй байх үе, (3) Хямрах үе, (4) Шийдвэр гаргах хүчин чармайлт, (5) Хүлээн авах үе гэж хуваасан.



10-064

Хүлээн авахгүй байх үед эмгэгийг хүлээн зөвшөөрөхгүй гэх сэтгэлийн татгалзах механизм ажилладаг. Энэ үед асруулагчийн өөрийгөө хамгаалах үйл ажиллагааг зөвшөөрч байх шаардлагатай.



10-065

"Ухрах" гэдэг нь хөгжлийн төлөвшөөгүй шатандаа эргэж очин, өөрийгөө хамгаалахыг хичээх байдал юм. Хүлээн зөвшөөрөхийг хүсэхгүй байгаа сэтгэл дотор дарж авах нь "даралт" юм.



10-066



Хүүхдийн хөгжлийг дэмжих төв(халамжийн төрөл) нь бие бялдар, сэтгэл мэдрэл, оюуны бэрхшээлтэй сургуулийн өмнөх насны хүүхдүүдэд сургалт явуулдаг өдөр өнжүүлэх байгууламж юм.

10-067



Ажилд дасан зохицохыг дэмжигч нь хөгжлийн бэрхшээлтэй хүнд тохирох ажилд оруулах, сэтгэл тайван ажиллахад нь дэмжлэг үзүүлдэг.

10-068



Иргэний халамжийн ажилтан нь Иргэний халамжийн ажилтны хуулийн дагуу Эрүүл мэнд, хөдөлмөр, халамжийн сайдын тушаалаар ажилладаг бөгөөд хүүхдийн зөвлөлийн гишүүний үүргийг давхар хашдаг. Орон нутгийн оршин суугчдын амьдрах нөхцөлийг ойлгох, шаардлагатай бол зөвлөгөө, туслалцаа үзүүлэх.

10-069

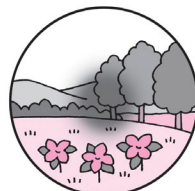


Зөвлөгөө туслалцааны мэргэжилтэн нь хөгжлийн бэрхшээлтэй хүмүүст шаардлагаас хамааруулан үйлчилгээг авах боломжоор ханган зохицуулж үйлчилгээ авах төлөвлөгөөг боловсруулна.



Сургах гол санаа

■ Харааны бэрхшээлийн харагдах байдал



Төв хар толбо ба харах талбарын алдагдал



Харах талбарын хумигдал



Нэг талын орон зайг орхигдуулах

■ Сонсголын бэрхшээлтэй хүнтэй харилцах арга

Бичгээр ярилцах



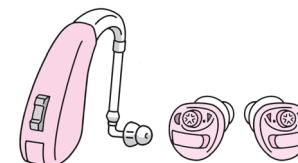
Дохионы хэл



Уншиж ярилцах(амны хайрцаг унших)



Сонсголын аппарат



11

Бие ба сэтгэлийн бүтэц

A

Хариулт / тайлбар

A

11-001



Хүлээн зөвшөөрөгдөх хэрэгцээ гэдэг нь бусдаас магтаал хүлээн авах, компанийн захиралдаа хүлээн зөвшөөрөх гэх мэт хүслийг хэлнэ. Өөрийгөө өсөлт дэвшлийг илэрхийлэх нь өөрийгөө илэрхийлэх хэрэгцээ юм. Өөрийгөө илэрхийлэх хэрэгцээ нь Маслоугийн хэрэгцээний шатлалын хамгийн дээд хэрэгцээ юм(► G010-г үзнэ үү).

11-002



Биологийн хэрэгцээ бол үр төлөө хадгалан үлдээхийн төлөөх үндсэн хэрэгцээ(бэлгийн хэрэгцээ) юм(► G010-г үзнэ үү).

11-003



Амь насанд заналхийлэхгүй байх нь үндсэн хэрэгцээ юм. Маслоугийн хэрэгцээний шатлалын онолд биологийн хэрэгцээ эсвэл аюулгүй байдлын хэрэгцээ юм. Хамгийн дээд хэрэгцээ бол өөрийгөө илэрхийлэх хэрэгцээ юм(► G010-г үзнэ үү).

11-004



Хүлээн зөвшөөрөгдөх хэрэгцээ гэдэг нь бусдаас магтаал хүлээн авах, компанийн захиралдаа хүлээн зөвшөөрөх гэх мэт хүслийг хэлнэ(► G010-г үзнэ үү).

11-005



Өөрийн өнгөрсөнд хүлэх хариуцлагын тухай тээж явах нь хувийн хариуцлагын төрөлд хуваагдана. Төлөвшсөн хэлбэр нь нас ахихыг байгаа байдлаар нь хүлээн авах зэргийг хэлнэ(► G010-г үзнэ үү).

11-006

Залуу насны идэвхтэй үйл ажиллагааг хадгалах нь хамгаалалтын ангилалд хамаарна. Хамааралтай төрөлд бүх зүйлд хүлээн авагч болох явдал ба, идэвхгүй хандлага гэж ажиглагддаг(♦ G010-г үзнэ үү).



11-007

Төлөвшсөн хэлбэр нь нас ахих явдал болон сэтгэлийн зөрчилдөөн багатай өдөр тутмын амьдралыг байгаа хэвээр нь хүлээн авах хэлбэр юм(♦ G010-г үзнэ үү).



11-008

Богино хугацааны ой санамж гэдэг нь юу ч хийхгүй бол шууд мартах ой санамж юм. Давтагдсан мэдээлэл нь урт хугацааны санах ой болж хадгалагдана.



11-009

Санах ойд гурван процесс байдаг бөгөөд цээжлэх гэдэг нь тогтоох, хадгалах нь цээжилсэн зүйлээ мартахгүй болох, санах гэдэг нь хадгалсан зүйлээ эргэн санах(♦ G010-г үзнэ үү).



11-010

Семантик ой санамж гэдэг нь огноо болон эд зүйлийн нэршил, үг болон ойлголттой холбоотой ерөнхий мэдээллийг санах ой юм.



11-011

Ажиглах сургалт гэдэг нь бусдын үйлдлийг ажиглах замаар бий болох сургалтыг хэлнэ.



11-012

Дарангуйлал гэдэг нь хүлээн зөвшөөрүүлэх хэрэгцээ болон сэтгэл хөдлөлийг ухамсарлан илэрхийлэхгүй байхаар дарж, ухамсаргүй байгаа дээр нь мартъя гэх үйлдлийг хэлнэ.



11-013

Оновчлол гэдэг нь өөртөө сайн шалтгаан олох зэргээр өөрийн үйлдлийг зөвтгөхийг хэлнэ. Мэдэгдэхийг хүсэхгүй байгаа мэдрэмжүүд гэх мэт эсрэг үйлдлээр жинхэнэ өөрийгөө нуухыг оролдох нь хариу үйлдэл үүсгэхэд ангилагдана.



11-014

Рефлюксээс урьдчилан сэргийлэхийн тулд хавхлага нь захын судсанд байдаг. Дээд ба доод мөчдийн захын хураагуур судсууд нь хүндийн хүчний эсрэг хураагуур судасны цусыг зүрхэнд буцаах үүрэгтэй. Хавхлага нь цусны буцах эргэлтээс(рефлюкс) сэргийлэх үүрэгтэй.



11-015

Тараагуур судас нь зүрхний лугшилтаар биед цусыг тараах үүрэгтэй. Биеэс цусыг зүрх рүү шахдаг хураагуур судсаар лугшилтыг мэдрэх боломжгүй.



11-016

Зулайн дэлбэн нь арьсны өвдөлтийн мэдрэхүйг хүлээн авах үүрэгтэй. Хүсэл зорилгын шийдвэр гаргах үүрэг нь тархины духны дэлбэнд байдаг.



11-017

Тархины шанааны дэлбэн нь сонсгол болон ой санамжаас гадна хэлний ойлголт, сэтгэл хөдлөлтэй холбогдох үйлдэлтэй.



11-018



Дагзны дэлбэн нь харааны мэдээллийг таньдаг.

11-019



Их тархи захын тогтолцоо нь их тархины дотор гадаргууд байх захын дэлбэн болон амигдала, гиппокампус зэрэг хэсгүүдийн ерөнхий нэршил юм. Гиппокампус нь ой санамжид оролцож, амигдала нь сэтгэлийн хөдөлгөөнд оролцдог.

11-020



Элэг нь хоол хүнснээс авсан глюкозыг гликоген болгон хадгалдаг. Цусан дахь глюкозын дутагдалд орвол гликогенийг глюкоз болгон хувиргаж цус уруу илгээж энергиэр хангадаг. Элэгний үйл ажиллагаанд шим тэжээлийн бодисын солилцоо, хадгалалт, цөсний шингэн ялгаруулах, хоргүйжүүлэх, цусны хэмжээг зохицуулах зэрэг орно.

11-021



Давсаг нь шээс хадгалах үйлчилгээтэй. Шээсийг өтгөрүүлэх нь бөөрний үйл ажиллагаа юм. Зүүн ба баруун бөөрөнд өтгөрсөн шээс нь зүүн, баруун шээсний сувгаар дамжиж, давсагт хуримтлагддаг. Шээсийг давсагнаас шээсний замаар дамжуулан биеэс гадагшлуулдаг.

11-022



Амьсгалын төв нь тархины багана юм. Тархины багана нь дунд тархи, тархины гүүр, уртавтар тархины ерөнхий нэршил юм. Бага тархи нь их тархины хагас бөмбөлгийн доод хэсэг, тархины баганын нурууны хэсэгт байрладаг. Түүний үйл ажиллагаа нь өөрийн ухамсраар хийх төрөл бүрийн хөдөлгөөнийг зохицуулахтай юм.

11-023



Нойр булчирхай нь гадаад шүүрлийн хэсгээс хоол боловсруулахад оролцдог нойр булчирхайн шингэнийг ялгаруулдаг. Дотоод шүүрлийн хэсэг болох Лангергансын арлын β (В) эсүүдээс инсулин(цусан дахь глюкозын төвшинг бууруулах үйлчилгээтэй), α (А) эсүүдээс глюкагон(цусан дахь глюкозын төвшинг нэмэгдүүлдэг) даавар ялгаруулдаг.

11-024



Зүрх бол бүх биед цус шахах үүрэгтэй эрхтэн юм. Агаар солилцох эрхтэн нь уушги юм. Бүх биеэс буцаж ирсэн венийн цус баруун тосгуураас баруун ховдол уруу урсаж, уушгины артериар дамжин уушги уруу орон агаар солилцоонд шилждэг. Агаар солилцоо хийгдсэн цус артерийн цус болон хувирч, уушгины венийн судсаар зүүн дамжин зүрхний зүүн тосгуураас зүүн ховдол уруу урсаж, бүх биеэр дамжин тархдаг(◆ G012-г үзнэ үү).

11-025



Шүлс нь амны эвгүй үнэр үүсгэдэггүй. Шүлс нь өөрийгөө цэвэрлэх ба бактерийн эсрэг үйлчилгээтэй тул муухай үнэрээс урьдчилан сэргийлнэ. Шүлсний найрлагын 99 орчим хувь нь ус байдаг. Шингэн бага уувал нь шүлсний ялгаруулалт багасаж, амны хөндийн үнэрийг үүсгэдэг.

11-026



Амны үнэр нь бусдад таагүй байдал үүсгэдэг. Тиймээс ярихаас зайлсхийх сэтгэлзүй нь ажиллаж бөгөөд үүнээс үүдэн бусадтай харьцахаас зайлсхийх шалтгаан болдог. Амны үнэр нь физиологийн зүйл, хоол хүнс, өвчин гэх мэтээс үүдэлтэй байдаг.

11-027



Парасимпатик мэдрэл нь шүлс ялгаруулахыг дэмжих үйлчилгээтэй. Шүлс ялгаруулалтыг дарангуйлдаг нь симпатик мэдрэлийн үйл ажиллагаа юм. Симпатик мэдрэл зонхилох үед бага наалдамхай шүлс бага хэмжээтэй ялгардаг бол парасимпатик мэдрэл зонхилох үед их хэмжээний урсамтгай шүлс ялгардаг.

11-028



Шүлсний том булчирхайн нэг болох чихний доод булчирхайн суваг амны хөндийн дээд эрүүний хоёр дахь араа шүдний хэсэг рүү нээгдэнэ. Амны хөндийн доод хэсэгт нээгддэг нь хэлний доорх болон эрүүний доод булчирхай юм.

11-029



Бактерийн эсрэг үйлдэл гэдэг нь бактерийн нэвтрэхээс урьдчилан сэргийлэх үйлдэл юм. Мөн шүлс нь хүнсний үлдэгдлийг урсаж цэвэрлэн өөрийгөө цэвэрлэх үйлчилгээ болон хүнсний амны хөндийд үзүүлэх нөлөөллийг зөөлрүүлэх үйлчилгээ, хоол боловсруулахад оролцох боловсруулалтын үйлчилгээтэй.

11-030



Хэлний доорх булчирхай бол том шүлсний булчирхай юм. Шүлсний булчирхайг жижиг шүлсний булчирхай, том шүлсний булчирхай гэж ангилдаг. Том шүлсний булчирхайд хэлний доорх булчирхайгаас гадна эрүүний доорх булчирхай, чихний доод булчирхайг орно. Жижиг шүлсний булчирхай нь уруул, хацар, хэлний салст бүрхэвчийн эдэд тархдаг нарийн гуурсан хоолой юм.

11-031



Халбага хэлбэрийн хумс(халбаган хумс) нь хумсны толио нь халбага мэт махийлгасан хэлбэртэй бөгөөд, хумсанд хангалттай хэмжээний шим тэжээл дамжин өнгөрөхгүйгээр хумсны толио нь сулрах замаар бий болдог.

11-032



Мөлгөр хэлбэрийн хуруу нь ихэвчлэн зүрхний өвчинд илэрдэг. Хурууны үзүүр нь бөмбөрийн цохиур мэт болсон хэлбэртэй байдаг. Шим тэжээлийн эмгэгтэй гэж ажиглагдах нь хумснууд бүгд цагаан өнгөтэй харагддаг.

11-033



Шигдсэн хумс гэдэг нь хумс нь хуруу уруугаа шигдэж ургасан байдлыг хэлнэ. Үүний шалтгаан нь хөгшрөл болон хөлд тохирохгүй гутлыг олон жил өмссөн байдал болон хумсаа буруу авснаас болдог.

11-034



Үе мөчний таатай байрлал гэдэг нь өөрөө биеэ хөдөлгөх боломжгүй байдалтай байх зэрэгт үеийг нугалахгүй байхаас сэргийлсэн байрлал юм. Хэрэв үе мөч хөдлөхгүй байсан ч ADL-д хамгийн хохирол багатай үеийн өнцгийн байрлал юм.

11-035



Хөлийн хуруугаа доош чиглүүлсэн байдал нь үе мөчний таатай байрлал биш юм. Хөлийн хуруунууд доошоо чиглэсэн байрлалыг морин хөл гэнэ.

11-036



Ясыг бэхжүүлэхийн тулд наранд ээх шаардлагатай. Ясыг бэхжүүлэхэд органик бус бодис(эрдэс) болох кальци шаардлагатай бөгөөд кальцийг гэдэснээс шимэгдүүлэхийн тулд D витамин шаардлагатай байдаг. D Витамин нь хоол хүнс болон нарны хэт ягаан туяагаар идэвхэждэг.

11-037



Ясыг бэхжүүлэхэд шаардлагатай зүйл бол D витамин хэрэглэх юм. E витамин нь тосонд уусдаг витамин нэг бөгөөд, биологийн мембраныг үүсгэж липидийн исэлдэлтээс урьдчилан сэргийлдэг.

11-038



Дасгал хөдөлгөөн хийх нь ясанд тохирох ачааллыг өгч эсийн ажиллагааг идэвхжүүлдэг. Тохирох хөдөлгөөн гэдэг нь амьдралын үйл ажиллагаа дахь алхалт болон дэлгүүр хэсэх зэргийг хэлнэ.

11-039



Дунд чөмөгний хүзүү хэсгийн хугарлаас гадна их хугардаг хэсэг нь шууны яс үзүүр хэсгийн(бугуй хэсэг) хугарал, атгаал ясны дотоод үзүүр(мөр талын) хэсгийн хугарал, хүзүүний нугалам(нурууны яс) хэсгийн хугарал байдаг(♦ G007-г үзнэ үү).

11-040



Ясны хугарлын дараа дунд чөмөгний хүзүү хэсгийн ясны байрлалд байх түнхэнд өвдөлт өгнө. Түүнчлэн, дунд чөмөгний хүзүүний хугарлаар зогсох болон явахад хүндрэлтэй болдог.

11-041



Уураг бол таван гол тэжээлийн нэг юм. Уураг нь арьс, хумс, үс, цус, булчин, гормон, болон ферментийг бүрдүүлдэг(♦ G014-ийг үзнэ үү).

11-042



Сахар нь бие махбодийн энергийн эх үүсвэр болдог. Сахар нь таван гол тэжээлийн нэг бөгөөд үүнийг нүүрс ус гэж нэрлэдэг. Тосонд уусдаг витаминь шингээхэд тусалдаг өөх тос юм(➡ G014-ийг үзнэ үү).

11-043



Өөх тос бол таван гол тэжээлийн нэг бөгөөд гормон, цус, эсийн мембраныг бий болгох түүхий эд юм. Өөх тос нь тосонд уусдаг A, D, E, K витаминь шингээхэд тусалдаг(➡ G014-ийг үз).

11-044



Витамин бол таван чухал тэжээлийн нэг бөгөөд биеийн өсөлт, бодисын солилцооны үйлчилгээтэй. Витаминь тосонд уусдаг A, D, E, K витамин, усанд уусдаг B, C витамин гэж ангилж болно. Витаминь бие махбодид үйлдвэрлэх боломжгүй тул хоолны хүнснээс авах шаардлагатай(➡ G014-ийг үзнэ үү).

11-045



Таван гол тэжээлийн нэг болох органик бус бодис(эрдэс) -ийг бие махбодь үйлдвэрлэх боломжгүй. Үүнийг хоол тэжээлээс авах шаардлагатай. Органик бус гол бодисууд нь натри(Na) ба кальци(Ca) юм(➡ G014-ийг үзнэ үү).

11-046



Өмнөх үе(таних үе) нь 5 үе шатанд хуваагддаг бөгөөд, хооллох, залгих процесс нь 1-р шат нь юм. Өмнөх үе(таних үе) нь хоол хүнсний хэлбэр, өнгийг таних үе бөгөөд болзолт рефлексээр шүлсний ялгаралт нэмэгддэг(➡ G014-ийг үзнэ үү).

11-047



Залгих шинжийн амьсгалгүй байх нь залгиур үе юм. Залгиурын үе шат нь 5 үе шатанд хуваагдах хооллох, залгих процессын 4-р үе шат юм. Залгиурын үед хамрын хөндий ба мөгөөрсөн хоолой хаагдах тул амьсгалгүй байдал ажиглагдана(➡ G014-ийг үзнэ үү).

11-048



Амны хөндийн үе нь 5 үе шатанд хуваагдах хооллох, залгих процессын 3-р үе шат бөгөөд, болусыг амны хөндийгөөс залгиур хүртэл шилжүүлэх үе юм. Төвөнх хаагдах нь хооллох залгих процессын 4-р үе шат болох залгиурын үед бий(➡ G014-ийг үзнэ үү).

11-049



Залгиурын үе шат гэдэг нь болусыг залгиураар дамжуулах үе юм. Залгиурын үе шатанд төвөнх залгиурын амыг тагладаг. Болусыг үүсгэх нь бэлтгэл үе(зажлах үе) юм. Бэлтгэл үе шат(зажлах үе) нь 5 үе шатанд хуваагддаг хооллох, залгих процессын 2-р дахь үе шат юм(➡ G014-ийг үзнэ үү).

11-050



Улаан хоолойн үе гэдэг нь хүний ухамсраас үл хамаарах өөрөө хөдөлдөг. Улаан хоолойн үе нь улаан хоолой уруу илгээсэн болусыг ходоод уруу шилжүүлдэг үе юм. Болус нь улаан хоолой уруу ороход гүрвэлзэх хөдөлгөөн болон хүндийн хүчээр ходоодонд шилждэг. (➡ G014-ийг үзнэ үү)

11-051



Бүдүүн гэдэс бол нарийн гэдэсний үргэлжлэл хоол боловсруулах эрхтэн бөгөөд, мухар олгой, өгсөх бүдүүн гэдэс, хөндлөн бүдүүн гэдэс, уруудах бүдүүн гэдэс, S гэдэс, шулуун гэдсээр хуваадаг. Бүдүүн гэдсэнд ус шингээх явц нэмэгдэж, өтгөн нь хатуу болдог.

11-052



Нарийн гэдэс нь арван хоёр нугалаа, өлөн гэдэс, цутгалан гэдэснээс бүрдэнэ. Нарийн гэдэс нь шим тэжээл, ус шингээх үйлчилгээтэй.

11-053



Шингэн алдагдлын шинж тэмдэг нь биеийн жингийн 2% -тай тэнцэх ус алдагдахад илэрдэг. Шингэн алдалтаар бүх биед ядаргаа ажиглагдаж, түүний үр дүнд идэвх буурдаг.

11-054



Шингэн алдалттай холбоотой шинж тэмдэг нь хуурай арьс юм. Хуурай арьснаас гадна шээсний хэмжээ багасах, хоолны дуршил зэрэг байдаг. Өндөр настнуудад шинж тэмдэг илрэх магадлал багатай гэдгээрээ онцлог юм.

11-055



Катетерийг тогтмол сольж байх шаардлагатай. Катетерт 1 сар орчим болоод солих бөмбөлөг хэлбэрийн болон 6 сар орчим болоод солих зууван хэлбэрийнх байдаг. Солих нь эмчийн ажил юм.

11-056



Цусан дахь сахар багасах өвчин нь хөлс гарах, салгалах, ухаан санаа балартах, татах, гар хөл чичрэх зэрэг байдаг. Чихрийн шижин нь 1 ба 2-р хэлбэр гэсэн 2 төрөл байдаг бөгөөд 1-р хэлбэр нь бага наснаас өсвөр хүртэлх хугацаанд илэрч, инсулины эмчилгээ зайлшгүй хийлгэх болдог. 2-р хэлбэрийн чихрийн шижин нь дунд наснаас хойш илэрч, инсулины эмчилгээг шинж тэмдэгтэй уялдуулж хийнэ.

11-057



Халуун усны температур 38-аас 41 ° C бол усанд орох хамгийн тохиромжтой температур гэж тооцогддог бөгөөд парасимпатик мэдрэлийг идэвхжүүлж, хоол боловсруулах үйл ажиллагаа нэмэгдэж, зүрхний цохилт буурч, цусны даралт буурч, булчингийн амарч тайвширдаг. 42 ° C ба түүнээс дээш температурт усанд орох нь симпатик мэдрэлийг өдөөж, улмаар цусны даралт, зүрхний цохилт нэмэгддэг.

11-058



Халдвар аваагүй арьсны шарх эдгэрэлтийг дэмжих арга нь чийгшүүлэлт юм. Хуурайшуулах нь арьсны ус чийгийг алдуулж, эсийн өсөлтийг саатуулж, үр дүнд нь шарх сорви эдгэхэд тохиромжгүй болдог.

11-059



Арьсны гадаргууг сул хүчиллэг байлгаснаар гадны нөлөөлөл болон бактерийн үржлийг дарах боломжтой. Халуун усаар байнга угаах нь тослогийг багасгаж, сул хүчиллэг механизмыг алдагдуулж, нян устгах үйлчилгээ сулруулдаг.

11-060



Гэртээ гарсан золгүй ослын ихэнх нь усанд орж байх үеийн осол. Усанд ороход хувцсаа тайлж биеийг хамгаалах зүйл багасаж, цусны эргэлт өөрчлөгдөх зэргээс осол их гарах орчин болон биеийн нөхцөл байдал болдог.

11-061



Бүслүүр үлд бол загатнахаас илүү өвдөлттэй өвчин юм. Бүслүүр үлд нь салхин цэцэг ба бүслүүр үлдийн вирусээр өдөөгддөг. Тууралт нь жижиг цэврүүтэх боловч мэдрэлийн тогтмол судлын дагуу бүсэлсэн хэлбэрээр гарч ирдэг.

11-062



Хамуу нь маажуур хорхой нь арьсанд үүрлэн илэрдэг халдварт арьсны өвчин юм. Онцлог шинж тэмдэг нь хүчтэй загатнах мэдрэмж юм. Хамгийн түгээмэл илэрдэг газар бол суганы, хурууны салаа, цавь хэсэг юм. Тууралт нь гүвдрүүтэй болон зангирсан байдлаар ажиглагдана.

11-063



Ваннаас гарахдаа цус доод мөч рүү урсаж, зүрхэнд эргэж ирэх цусны хэмжээг бууруулж, даралтыг бууруулдаг. Үүний үр дүнд тархины цусны хэмжээ буурч, ортостатик даралт багасалт үүсгэхэд хялбар болно. Ортостатик даралт багасалт үүсэхээс урьдчилан сэргийлэхийн тулд аажмаар бос.

11-064



Хагас биеийн ваннанд усанд орох нь усанд орсноос үүссэн зүрхний ачааллыг бууруулдаг. Усанд орох нь усны даралтын нөлөөгөөр, цусны эргэлтийг сайжруулдаг гидростатик нөлөөтэй. Гидростатик даралт нь цусыг зүрхэнд эргэж очиход хялбар болгож, зүрх судасны үйл ажиллагааг идэвхжүүлдэг.

11-065



Хоол идсэнээс хойш дор хаяж 1 цагийн дараа усанд орох нь зүйтэй. Хооллосны дараа хоол боловсруулах тул хоол боловсруулах эрхтэнд хангалттай хэмжээний цусны шаардагддаг. Хоол идсэнийхээ дараа шууд усанд орох нь хоол боловсруулах эрхтэнд очих цусны урсгалыг багасгаж, хоол боловсруулах эрхтний үйл ажиллагааг алдагдуулж болзошгүй юм.

11-066



Усанд орсны дараа хангалттай хэмжээний шингэн уух шаардлагатай. Усанд ороход хөлөрдөг тул усанд орохын өмнө болон дараа хангалттай хэмжээний шингэн уух шаардлагатай. Ус хангалттай авахгүй бол шингэн алдалтад хүргэдэг.

11-067



Арьсны хуурайшил нь арьсны үйл ажиллагааг алдагдуулж загатнаа үүсгэх тул хумсыг богинохон арьсанд хор хөнөөлгүй байдлаар авах нь үр дүнтэй. Өндөр настай хүний арьс нь арьсны өөх тосны бууралтаас болж арьс нь хуурайших хандлагатай байдаг.

11-068



Хэвийн шээс нь шээсний дараа бараг үнэргүй байдаг. Шээс нь агаарт хүрэхэд бактери нь шээсийг задалж, аммиакийн үнэрийг гаргадаг. Шээсний шинж чанар нь шар эсвэл цайвар бор хүрэн өнгөтэй тунгалаг шингэн бөгөөд бактеригүй байдаг.

11-069



Өтгөнөөр бие засахад хялбар болгодог байрлал нь суугаа байрлал бөгөөд өсгийг дээш өргөн бага зэрэг урагш бөхийсөн байрлал юм. Энэ байрлалыг авснаар шулуун гэдэс болон анус хоорондох өнцөг болох шулуун гэдэс анусын өнцөг мохоо болж, өтгөн гаргахад хялбар болдог. Дээш харж хэвтэх байрлалд шулуун гэдэс анусын өнцөг нь хурц өнцөг үүсгэж, өтгөн гаргахад хүндрэлтэй болдог.

11-070



Шулуун гэдэсний гүрвэлзэх хөдөлгөөнийг дэмждэг нь парасимпатик мэдрэл юм. Өөрийгөө удирдах мэдрэл болох симпатик мэдрэл ба парасимпатик мэдрэл нь харилцан өрсөлдөөнт үйлчилгээтэй байдаг. Парасимпатик мэдрэл нь хоол боловсруулах замын үйл ажиллагааг дэмжиж, симпатик мэдрэл нь хоол боловсруулах замын үйл ажиллагааг дарангуйлдаг.

11-071



Хоол идэхэд бие засах хүсэл төрдөг. Ходоодонд хоол орж ирэхэд түүний өдөөлт нь бүдүүн гэдэс рүү дамжиж, гүрвэлзэх хөдөлгөөн үүсгэж, бие засахад хүргэдэг. Хоол идсэнийхээ дараа бие засах ч бай үгүй ч бай суултуурт суух нь өтгөн хаталтыг арилгах ач холбогдолтой.

11-072



Өтгөнөөр бие засахад амьсгалаа түгжиж гэдэсний даралтаа өндөрсгөх нь тустай. Амьсгалаа түгжиж гэдэсний даралтыг нэмэгдүүлснээр цусны даралт мөн нэмэгддэг тул даралт ихтэй асруулагчид бусад аргаар бие засахад нь тусламж хэрэгтэй болдог.

11-073



Анус орчимд дотор анусны сфинктер булчин болон гадна анусны сфинктерийн булчингууд байдаг. Эдгээрээс гадна анусны сфинктер булчинг ажиллуулснаар бие засахаа хянах чадвартай болгодог булчин юм. Өтгөнөөр бие засах бэлтгэл болгож суултуурт суух зэрэг ухамсрын тайвшралаар өтгөн гаралтыг жигд болгож өгдөг.

11-074



Тайван байдлын өтгөн хаталт гэдэг нь бүдүүн гэдэсний гүрвэлзэх хөдөлгөөн нь буурч, өтгөний усыг шингээснээр өтгөн хатуу болсноор үүснэ. Үүний нэг шалтгаан нь хүнсний эслэгийг хангалтгүй авах явдал юм. Хүнсний эслэг нь гэдэсний замыг өдөөдөг бөгөөд өтгөн хаталтыг арилгахад үр дүнтэй байдаг.

11-075



Шулуун гэдэсний өтгөн хаталт гэдэг нь шулуун гэдсэнд өтгөн байдаг боловч бие засах рефлекс сул, өтгөнөөр бие засах дуршил төрөхгүй байхаас үүдсэн өтгөн хаталтыг хэлнэ. Ихэнх өтгөн хаталтаас сэргийлэх аргад хөдөлгөөн, шингэн уух, хүнсний эслэг авах шаардлагатай байдаг.

11-076



Унтаж байхдаа өтгөн хатахад хялбар байдаг. Унтаж байх үед биеийн хөдөлгөөн буурснаас болсон дасгал хөдөлгөөний дутагдал, гэдэсний үйл ажиллагаа, хэвлийн булчин суларч, хоол хүнс, ус хангалтгүй хэрэглэснээс болж өтгөн хатах магадлал өндөр байдаг.

11-077



Мэдээгүйжүүлэх гаралтай өвдөлт намдаах эм хэрэглэх үед гэдэсний гүрвэлзэх хөдөлгөөнийг дарангуйлж, өтгөн хаталт үүсэх магадлалтай.

11-078



Үйл ажиллагааны шээс задгайрал гэдэг нь танин мэдэхүйн доройтол, чиг баримжаа алдах зэргээр бие засах өрөө олохгүй байх, танин мэдэхгүйдэл зэргээр бие засах өрөөг ойлгохгүй байх зэргээс үүдэх шээс задгайрал юм(➡ G014-ийг үзнэ үү).

11-079



Даралтат шээс задгайрал нь шээсний сүв суларч, дотор эрхтнийг тулах булчин болох дотоод эрхтнүүдийг дэмжиж буй аарцагны доод булчингуудын ажиллагаа суларч, бүтцийн зэрэг гэдэсний даралт нэмэгдэхэд шээс гоожих шээс задгайрлын төрөл юм. Энэ нь эмэгтэйчүүдэд түгээмэл тохиолддог эмгэг юм(➡ G014-ийг үзнэ үү).

11-080



Давсагний үрэвслийн бусад шинж тэмдэгт шээс үлдсэн мэт мэдрэмж төрөх болон олон дахин шээх, бага халуун ажиглагдах явдал байдаг. Давсагны үрэвсэл нь шээсний замын халдварын нэг бөгөөд давсаганд бактери орсноор үүсэх өвчин юм. Эмэгтэйчүүдийн шээсний зам эрчүүдээс богино байдаг тул бактериуд орох магадлал өндөр байдаг.

11-081



Нас ахих тусам унтах хугацаа богиносдог. Нойронд REM нойр(бие амардаг хөнгөн нойр) ба REM бус нойр(тархи амрах гүн нойр) ээлжлэн явагддаг. Хөдөлгөөний дутагдлаас болж унтах хугацаа богино байх хандлагатай байдаг.

11-082



Дасгал нь нойрны чанарт нөлөөлдөг боловч биеийн дотоод цагийн бүтцэд нөлөөлдөггүй. Биеийн дотоод цагийг өөрчлөх хамгийн хүчтэй хүчин зүйл бол нарны туяа юм. Наранд ээснээр нойр өдөөх даавар болох мелатонины хэмжээ буурч, 15-16 цагийн дараа ялгардаг тул нойрыг дэмждэг.

11-083



Restless хөлийн хам шинж нь доод мөчний хөдөлгөөнөөр шинж тэмдэг намддаг. Restless хөлийн хам шинж нь "жирвэгнэсэн хөлийн хам шинж" гэж нэрлэдэг бөгөөд унтах үед зохиомол хөдөлгөөн нь доод мөчид голлон тохиолддог. Тааламжгүй мэдрэмж нь нойргүйдэл үүсгэдэг.

11-084



Нойрны алдагдал нь өндөр настнуудад түгээмэл тохиолддог. Гол нойргүйдэл бол Нойр хүрэхдээ муу унтах хүртлээ уддаг "Нойрны эмгэг" байдаг. Шөнө дунд олон удаа сэрдэг "Шөнийн сэрэлт". Өглөө эрт сэрээд буцаад унтаж чадахгүй "эрт сэрэлт" байдаг.

11-085



Амьсгал хураах үед хаван үүсэх шинж тэмдэг илэрдэг. Ус арьсан доорх эдэд хадгалагдаж, амьдралын төгсгөлд бүх биеийн цусны эргэлтийн үйл ажиллагаа буурахад хаван үүсдэг. Бусад шинж тэмдгүүдэд гар, хөл хөрөх, хумс уруул хөхрөх ба, шээсний хэмжээ багасдаг.

11-086



Доод эрүүний амьсгал гэдэг нь амьсгалахад хэцүү үед тохиолддог амьсгалыг хэлдэг бөгөөд амьсгалах тоолонд доод эрүү доош хөдөлдөг амьсгал юм. Ам нээгдэж, ийм амьсгалыг ажиглагдвал үхэл ойрхон байна гэж үздэг. Бусад амьсгалын шинж тэмдэг хоолойноос хэржигнэн сонсогдох зэрэг байдаг.

11-087



Кублер Россын дэвшүүлсэн сэтгэлзүйн үйл явцын 5 үе шатны дагуу эхний үе шат бол үгүйсгэх явдал юм. Үгүйсгэх нь үхлийг хүлээн зөвшөөрөхгүй байх үе шат юм. Бухимдал нь яагаад зөвхөн би гэж гэх мэдрэмж илэрдэг(➡ G014-ийг үзнэ үү).



Сургах гол санаа

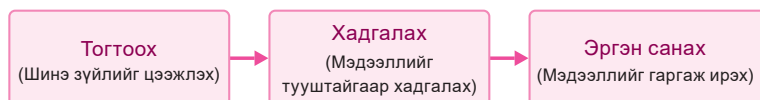
■ Маслоуын хэрэгцээний шатлалын онол



■ Ричардын хөгшин үеийн шинж зан чанарын төрөл

Төлөвшсөн төрөл (нэгдмэл төрөл)	Өөрийгөө болон амьдралаа байгаагаар нь хүлээж авах.
Тав тухтай сандлын төрөл (хараат төрөл)	Өөрийн одоогийн нөхцөл байдлаа хүлээн зөвшөөрдөг боловч бусдаас хараат, идэвхгүй байдаг.
Хамгаалалтын төрөл (хуяглах төрөл)	Хөгшрөлтийн талаарх түгшүүрийг идэвхтэй үйл ажиллагаа хийснээр дарж, өөрийгөө хамгаалж байдаг.
Гадаад шийтгэлийн төрөл (хилэнгийн төрөл)	Өөрийн өнгөрсөн болон хөгшрөлөө хүлээн зөвшөөрч чадахгүй.
Дотоод шийтгэлийн төрөл (өөрөө хариуцах төрөл)	Өөрийн амьдралаа алдсан гэж үзэн учир шалтгааныг өөртөө байгаа гэж тунгаах.

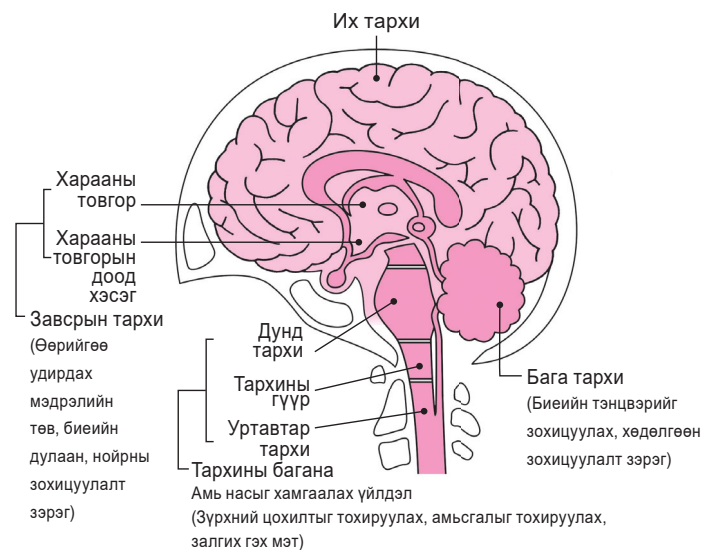
■ Санах ойн үйл явц



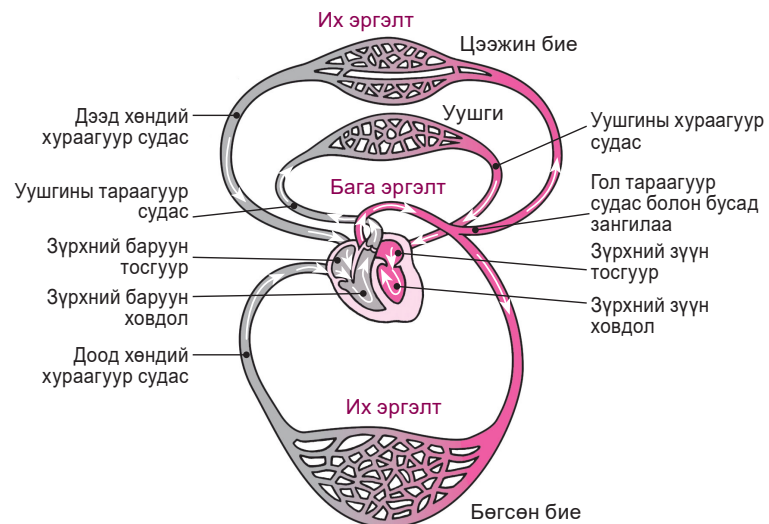
■ Дасан зохицох механизм

Зугтах	Сэтгэлийн түгшүүр, сандрал зэргээс зугтсанаар өөрийн тайтгарлыг олох.
Ухрах	Хөгжлийн төлөвшөөгүй үе рүү буцаж очоод өөрийгөө хамгаалахыг хичээх.
Дарамтлах	Зөвшөөрөхийг хүсэхгүй байгаа хэрэгцээ болон сэтгэл хөдлөлийг ухамсраар ил гаргахгүй байхын тулд дарах явдал.
Нөхөн олговор	Анхны зорилгоо олж чадахгүй бол олж авахад хялбар зүйл рүү хүсэл хэрэгцээгээ чиглүүлж тэвчих.
Тэтгэмж	Дутуу мэдрэмжтэй нэг талыг бусад талдаа тэргүүн эгнээнд тавих замаар нөхөхийг хичээх.
Оновчлол	Өөрт сайн шалтгаан олж, өөрийн үйлдэл, бүтэлгүйтэлээ зөвтгөх.
Уурших	Түрэмгий хүслийг спорт, урлаг гэх мэт үнэ цэнэтэй үйлдлээр солихыг хичээх.
Ижилсэх (Ижилсгэж харах)	Бусдын мэдрэмж, бодлыг өөртөө хамаатуулах мэтээр өөртэйгөө адил сэтгэл хангалуун бай.
Дүрслэх	Өөртөө байгаа хүлээн зөвшөөрөхөд хэцүү мэдрэмж байдлыг бусад байгаа мэтээр төсөөлөх.
Солих	Нэг зүйлд чиглэсэн хэрэгцээ, мэдрэмжийг(хайр, үзэн ядалт) өөр зүйл рүү чиглүүлж илэрхийлэх.
Хариу үйлдэл үүсгэх	Мэдэгдэхийг хүсээгүй хэрэгцээ, мэдрэмжийн эсрэг үйлдэл хийж, жинхэнэ өөрийгөө нуухыг оролдог.

■ Тархины бүтэц

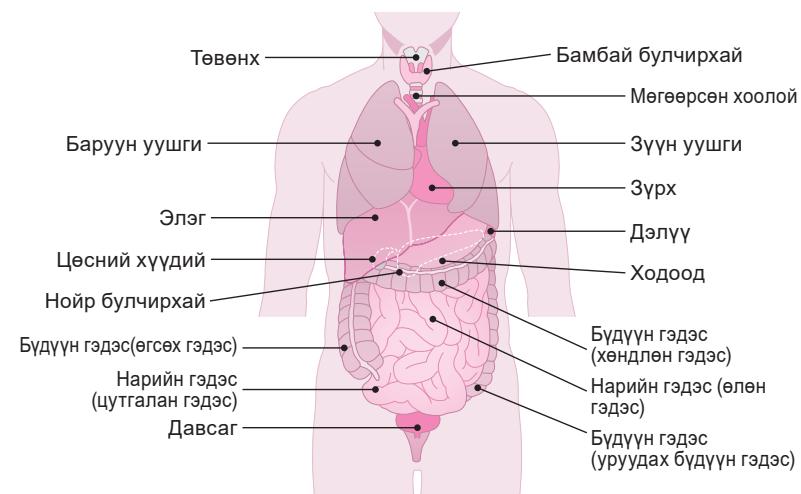


■ Бага эргэлт, их эргэлт

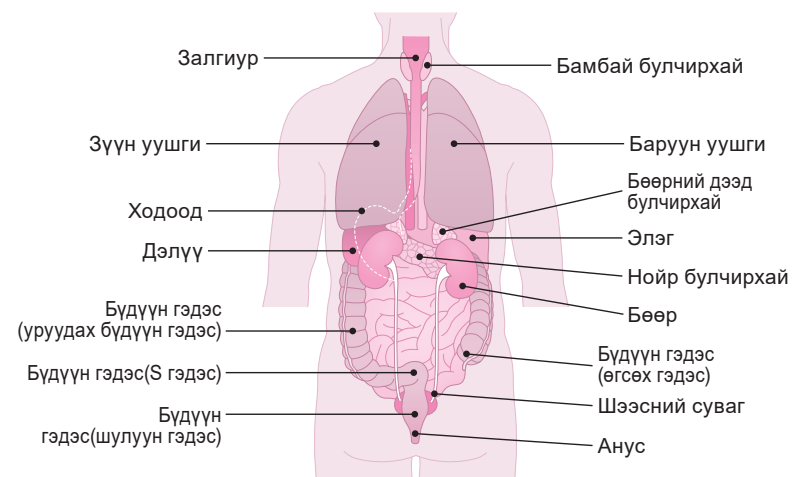


G 012

■ Дотоод эрхтний нэр(урд)



■ Дотоод эрхтний нэр(ар тал)



G 013

■ Таван үндсэн шим тэжээл

Сахар(нүүрс ус)
Липид
Уураг
Органик бус бодис(эрдэс)
Витамин • Тосонд уусдаг витамин А, D, E, K • Усанд уусдаг витамин В, С

■ Хоол идэх, залгих гэсэн 5 ангилал

Өмнөх үе(таних үе)
Бэлтгэл үе(зажлах үе)
Амны хөндийн үе
Залгиур үе
Улаан хоолойн байх үе

■ Шээс задгайрлын төрөл

Үйл ажиллагааны шээс задгайрал	Шээх үйлдэл нь амжихгүй болох, тэнэгрэл зэргийн улмаас бие засах өрөөг мэдэлгүй амжихгүй байсаар гоожуулах.
Гэнэтийн шээс задгайрал	Шээс хүрэх боловч ариун цэврийн өрөө хүртэл тэсэж чадалгүй гоожуулна.
Даралтат шээс задгайрал	Ханиах, найтаах зэрэг гэдсэнд даралт үүссэн үед шээс гоожуулна.
Ургент шинж тэмдгээр илрэх шээс задгайрал	Түрүү булчирхайн томролт зэрэг шээс дамжих суваг хаагдаж, шээс бага багаар алдана.
Рефлексийн шинжийн шээс задгайрал	Нугасны гэмтэл зэргээр шээс хүрэх мэдрэмж алдагдаж шээс гоожуулна.

■ Кублер Россын үхлийг хүлээн зөвшөөрөх сэтгэлзүйн үйл явцын таван үе шат

1-р шат	Татгалзах	"Би үхэж ёсгүй" гэж үхэх хувь тавиланг үгүйсгэж татгалзах үе шат.
2-р шат	Бухимдах	Үхэх явдалд хүчтэй бухимдах мэдрэмж илрэх үе шат.
3-р шат	Харьцах	Үхлийн бодит байдлаас зайлж чадахгүй гэж бурханд хүслээ илэрхийлэх үе шат.
4-р шат	Сэтгэл хямрах	"Юу ч хийсэн аврагдахгүй" гэх сэтгэлээр унах үе шат.
5-р шат	Хүлээн зөвшөөрөх	Үхлийг хүлээн авч, сэтгэл санаагаа тайвшруулах үе шат.

12

Эмнэлзүйн тусламж

A

Хариулт / тайлбар

A

12-001



Эмнэлзүйн тусламж ажлын байран дахь сургалтад хамрагдсан асрамжийн ажилтнууд гэх мэт нь мужийн захирагчийн гэрчилгээж, бүртгэлд хамрагдсан байгууламж, бизнесийн байгууллагуудад цэр сорох зэрэг үйл ажиллагааг гүйцэтгэх боломжтой.

12-002



Залгиур бол бөөлжихийг өдөөх цэг юм. Тиймээс залгиураас цааш мухар луу гуурс оруулбал түүний өдөөлтөөр ханиалгах бөөлжих шинж тэмдэг илэрч, ноцтой осолд хүргэж болзошгүй.

12-003



Ослын даваан дээр аюултай нөхцөл байдал үүсэх үйл явцын бүртгэл хөтлөх нь ижил төстэй аюул болон ослоос урьдчилан сэргийлэх арга ажиллагаанд тустай. Ослын тухай мэдээг гэмтэл, ослын мэдээнд бүртгэн тэмдэглэнэ.

12-004



Стандарт урьдчилан сэргийлэх арга хэмжээ нь бүх цус, биеийн шингэн, шүүрэл(цэр, шүлс, бөөлжис), ялгадас(өтгөн, шээс), шархны арьс, салст бүрхэвч гэх мэтийг халдвар тараах эрсдэлтэй зүйл гэж үзэх ёстой гэсэн ойлголтод тулгуурладаг.

12-005



Хамрын хөндийн хоолойгоор тэжээхэд ашиглах хэрэгслийг цэвэрлэсний(аяга таваг угаахад ашиглах дунд хэмжээний шүлтлэг угаах бодис) дараа ариутгалын шингэнд(натрийн гипохлорит) 1 цаг орчим байлгаж, усаар сайтар зайлж угаасны дараа хатаана. Ариутгалын этанолийг багаж хэрэгслийг арчин цэвэрлэж ариутгах үед ашиглах ба тунгааж ариутгах уусмалд ашиглахгүй.

12-006



Пульсоксиметр нь арьсны гадаргуугаас зүрхний цохилт болон арьсан дахь артерийн цусан дахь хүчилтөрөгчийн ханалтыг(SpO_2 : Артерийн цусан агуулагдаж байгаа хүчилтөрөгчийн хэмжээ) хэмжих багаж юм. Арьсан дахь артерийн цусны хүчилтөрөгчийн ханалтын норм утга 95-100% байдаг.

12-007



Ерөнхийдөө тав тухтай өрөөний чийгшил 50% орчим байдаг гэж үздэг. Чийгшил багатай үед хуурай агаараар амьсгалах тул цэрний зуурамтгай чанар нэмэгдэж цэр ялгаруулахад хэцүү болдог.

12-008



Сорж авсан зүйл дунд цус холилдсон байвал тэр даруй соруулахаа зогсоож амны хөндий хамрын хөндийн доторхыг ажиглана. Амьсгалах байдал, нүүрний өнгө зэргийг шалгаж, тогтоосон соролтын хүчийг тохируулсан эсэхийг шалгаж эмнэлгийн ажилтантай холбоо барина.

12-009



Усанд орохдоо өндөр чийгшлийн нөлөөнөөс болж цэр нь зөөлөрч, гадагшлахад хялбар болгодог. Мөн цэр ихсэх тохиолдол байдаг тул усанд оруулах асаргааны өмнө хойно нь цэрийг цэвэрлэх шаардлагатай.

12-010



Сорох даралтыг бууруулах ба соруулж буй шингэн буцаж урсахаас сэргийлэхийн тулд сорох лонхны 70-80% -д хүрэхээс өмнө хаяна. Түүнчлэн, соруулсан шингэн нь багадаа 1 өдөрт 1-2 удаа тогтмол цагт хаяж, угаалгын бодис болон урсгал усаар сайтар угаана.

12-011



Амны хөндий ба хамрын хөндийд цэр сорох хоолойн цэвэрлэгээнд крантны ус ашиглана. Мөгөөрсөн хоолойн гуурсан хоолой байх тохиолдолд крантны ус биш цэвэршүүлсэн ус соруулж цэвэрлэж угаана.

12-012



Нэг удаа соруулахдаа 10-15 секундэд соруулж дуусгаж байх ёстой. Хэрэв соруулах хугацаа удаан байвал амьсгалын замын хямрал болон зүрхний цохилт олшрох, цусны даралт нэмэгдэх зэрэг шинж тэмдэг илрэх тул 1 удаад цэрийг хангалттай сайн соруулж чадахгүй бол амьсгалыг тогтворжуулсны дараа дахин соруулна.

12-013



Хоол тэжээлийн нэмэлтийн температур бага байх үед гэдэсний гүрвэлзэх хөдөлгөөн нэмэгдэж, гүйлгэх, хэвлийгээр өвдөх зэрэг гэдэсний шинж тэмдгүүд амархан илэрдэг. Цусан дахь сахарын хэмжээ багасах гэдэг нь цусан дахь глюкозын хэмжээ багасахыг хэлнэ.

12-014



Хоолойгоор тэжээх тохиолдолд зажлахгүй тул шүлсний хэмжээ багасаж амны хөндийг цэвэрлэх үйлчилгээ багасаж халдвар авах эрсдэл нэмэгддэг. Амны хөндийн арчилгааг хийж, халдвараас урьдчилан сэргийлэх, хооллох, залгих үйл ажиллагааг хадгалж, сайжруулж байх шаардлагатай.

12-015



Зогисох нь өрцийн таталтаар үүсдэг бөгөөд үүсгэх шалтгаан нь хоолойгоор тэжээх тэжээл хийхээс хамаарч байгаа эсэхийг шалгах шаардлагатай тул үүнийг шууд зогсооно.

12-016



Хагас хатуу(цэлцэгнүүр мэт) хэлбэрийн тэжээл нь наалдамхай бөгөөд, гуурсан дахь тэжээлийг бөглөрөх тохиолдол байдаг тул хамрын хөндийн хоолойгоор тэжээхэд ашигладаггүй. Ходоодны фистул болон гэдэсний фистул байх тохиолдолд ашиглагдах тохиолдол олон байдаг.

12-017



Хамрын хөндийн хоолойгоор тэжээх нь иллигатор болон асруулагчийн хамрын өндрийн төвшний зөрүүг ашиглан шахна. 50 см-ээс их өндөр болговол унах хурд нь хурдсаж, багасгавал удааширна. Унах хурднаас хамааран буцаж урсах, буруу хоолойгоор орох эрсдэл бий.

12-
018

Сугарсан тэжээлийн гуурс хийхийг эмч болон сувилагч нар чадна.



12-
019

Сорох хоолойг оруулах, авахдаа сорох даралтыг ажиллуулсан байдалтай байна. Мөгөөрсөн хоолойн гуурсны дотор хэсэг нь салст бүрхэвчийг гэмтээх эрсдэлгүй бөгөөд цэр нь мөгөөрсөн хоолой уруу унахаас сэргийлсэн байдаг.



検討委員会、編集委員会委員一覧 ※五十音順

〈外国人向け介護学習テキスト検討委員会〉

五十嵐さゆり	福祉人材育成研究所 M&L
(委員長) 白 井 孝 子	東京福祉専門学校
高 木 憲 司	和洋女子大学家政学部
橋 本 由 紀 江	国際交流 & 日本語支援 Y

〈外国人向け介護学習テキスト検討委員会（過去問）編集委員会〉

五十嵐さゆり	福祉人材育成研究所 M&L
木 林 身 江 子	静岡県立大学短期大学部
木 村 久 枝	元松本短期大学
午 頭 潤 子	白梅学園大学子ども学部
品 川 智 則	東京 YMCA 医療福祉専門学校
下 山 久 之	同朋大学社会福祉学部
白 井 孝 子	東京福祉専門学校
鈴木真智子	浦和大学短期大学部
高 木 憲 司	和洋女子大学家政学部
高 木 直 美	日本福祉大学中央福祉専門学校
高 木 諒	愛知県立古知野高等学校
平 野 啓 介	旭川大学短期大学部
松 沼 記 代	高崎健康福祉大学健康福祉学部

(事務局) 公益社団法人 日本介護福祉士会
国際介護人材支援チーム

「外国人のための介護福祉士国家試験一問一答」
(令和 2 年度 介護の日本語学習支援等事業)
令和 2 (2020) 年 12 月発行
公益社団法人 日本介護福祉士会

日本の介護を学び、現場で働く外国人のためのWebサイト

にほんごをまなぼう

Support your local,
For our future.

Copyright © The Japan Association of Certified Care Workers All rights reserved.

Японы асаргаанд суралцаж, тухайн талбарт ажиллах гадаад иргэдэд зориулсан цахим хуудас

Япон хэл сурцгаа

Агуулж буй контент

- Япон хэлний сургалт
~ Зорилго болго! N3-г тэнцэх түвшин ~
Үгийн карт Богино эх Загвар тест
Сургалтын явцыг шалгах Сургалтын зорилгоо чиглүүлэх
- Асаргааны сургалтын материал
~ Олон төхөөрөмж болон олон хэлд нийцүүлсэн ~
"Асаргааны тусгай үр чадварын үнэлгээний шалгалтын сургалтын материал"
"Асаргааны япон хэл" бусад зүйлс ар араасаа...
- SNS мэдээлэл түгээх
~ Хэрэглэгчтэй харилцах талбар ~
YouTube Facebook
Бусдыг нь боловсруулж байна...

"Япон хэл сурцгаа" гэдэг нь
японы асаргаанд суралцаж, тухайн талбарт ажиллах гадаад иргэд та бүхний нэгдсэн платформ болох үүднээс япон хэлний чадварыг дээшлүүлэх, асаргааны талбарт шаардлагатай үр чадварыг сурч эзэмшихэд сайтар дэмжиж байх болно. Япон хэлний сургалтаар өндөр үр дүн гаргахын тулд юу хунаас илүүтэйгээр суралцагчдын бие даан сурах сургалтад хэрэгжүүлэх нь зайлшгүй зүйл юм. Тэрхүү сурах орчинг бүрдүүлж өгөх зүйл нь "Япон хэл сурцгаа" юм. Шаардлагатай суурь асаргааны үр чадвар болон япон хэл (N3 орчим) сурч эзэмшихийг зорилго болгож байна. Япон хэлний үр чадвар (N3 орчим) болон асаргааны суурь үр чадвар сургахыг зорилго болгосон. Түүнчлэн, тусгай үр чадварын үнэлгээний шалгалт зэргийн бэлтгэл болон хэрэглэгчид хоорондоо харилцах боломжоор хангаж байна.

< 5 онцлог >

Үнэ төлбөргүй	Шалгалтад тэнцэх	Бие даан суралцах	Японы асаргаа	Нэгдэл
FREE	Япон хэлний түвшин тогтоох шалгалт "N3" түвшин, тусгай үр чадварын үнэлгээний шалгалт зэргийг даван гарахыг зорьж буй сургалтыг дэмжих	Бие даан сургалтын япон байдлыг хянах боломжтой бие даан сурах сургалтын системийг сонгон авч ашигласан	Японы асаргааны талбарт шаардлагатай асаргааны үр чадваруудыг хангалттай	SNS ашигласан мэдээлэл түгээлт, хэрэглэгч хоорондын харилцаа, мэдээлэл хуваалцах талбараар хянах

SHOT!!

CLICK!!

URL: <https://aft.kaigo-nihongo.jp/rpv/>

にほんごをまなぼう

CLICK!!

Японы Мэргэшсэн Асаргачдын Нийгэмлэг НҮТББ
Эрүүл мэнд хэлмэрийнхөн Асаргачдын Япон хэлний сургалтыг дэмжих төлөвлөгөө